滿洲日報
(日刊)
昭和七年四月九日　(土曜日)　第九千三百二十四號　(一)
(明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可)

撤收時期問題の三案
請訓に對し回訓
陸軍中央部は大體同意

【東京八日發】七日の停戰會議で得た三つの案につき重光公使より請訓があつたので芳澤外相は荒木陸相と愼重協議の上當日中に回訓を發する筈

【東京八日發】七日停戰會議の三案は田代參謀長より陸軍中央部に報告して來たが中央部は右三案に對して大體同意を表してゐる

撤收時期調停案內容

【東京八日發】七日の停戰會議に提議された調停案の三案の內容は大要左の如くである

第一案　日本の單獨聲明案
日本政府はこの機會において上海附近の狀況著るしく改善を見日本人居留民生命財產並に生業の保護に關し安心を得る時期に至らば、日本軍は直ちに一月廿八日前の通り、卽ち上海共同租界並に租界延長道路に撤收する用意ある事を聲明する、而して日本政府は六ケ月內に右事態の改善を見ん事を希望す

第二案　六ケ月以內等の期限を附さずその代り支那の主張を記錄に遺す案
日本政府はこの機會に上海附近の狀況著しく改善を見、日本人居留民の生命財產並に生業に關し安心を得るに至らば、日本軍は直に一月二十八日前の地域、卽ち上海共同租界及び租界延長線に撤收する用意ある事を言明する、而して日本政府は六ケ月內に右事態の改善を見ん事を希望す
右に對し支那は日本が前記の如き聲明をなしたるが、支那政府は本協定の諸條項は日本軍が租界並に租界延長道路に撤收せざるにおいては完全に實行せられたるものと看做すを得ず

第三案　支那單獨聲明案
支那政府は本協定を締結するに當り日本軍が一月二十八日以前の地點に撤收するにあらざれば三月四日の聯盟總會決議の精神及び本協定諸條項は最終的に實行せられざるものとの諒解を記錄に遺す事

撤收地域は大體決定
一部けふ更に實地踏査

【上海八日發】本日の小委員會散會後、田代少將語る
昨日の後始末で會議は蘇州河以南及び浦東の支那軍の位置問題についてはしなかつた、日本軍の撤收地域は大體決定したとはいへ未だ確定しない處が少しあるので、一部の委員を以て實地調査する事にした明日の會議には未だ支那軍の駐屯地決定といふ大問題が殘つてゐるので又一骨だ

【上海八日發】本日午前十時開會の小委員會は日本軍撤收地區につき最後的討議を行ひ、昨日實地調査せる吳淞地區及び張華濱閘北については地圖上に地名その他要點を記入して之を確定したが、江灣地區のみ境界線に多少の疑義を生じた爲月曜日(十一日)午前日支及びフランス武官が實地踏査を行ふに決定し午後零時半散會した、尙明九日午前十時から續行の筈

確定した撤收地區

【上海八日發】本日の小委員會で確定せる日本軍撤收地區は
一、**吳淞地區**　吳淞鎭、溫藻濱、張華濱(停車場を含む)等黃浦江に面した半圓徑の地區
二、**江灣地區**　廟行鎭、江灣競馬場を含む楕圓形の地區
三、**閘北地區**　橫濱河以東天通庵驛、六三園、日本人墓地を含む三角形の地區
四、**引翔港地區**　公大紡東端租界境界地點を中心にして引翔港鎭、江灣大學を含む扇形地區

熈王廟附近にて我守備兵を射擊
暴戾飽くなき支那軍

【上海八日發】軍司令部發表、昨七日午後二時五十分約六十名の敵は熈王廟北方で渡河し封家濱附近に前進し來り、わが守備隊に向け射擊し同時に對岸にあるほゞ同數の敵も之と協力して射擊を開始したのでわが守備隊は直に陣地につき之に應戰間もなく敵を擊退した

東京部隊一部
きのふ凱旋

【東京八日發】上海派遣軍東京部隊(麻布、中野、世田ケ谷、立川)並に宇都宮、千葉兩部隊〇〇〇名は輸送指揮官飯島工兵大尉に率ゐられて七日午後四時十分熱狂的歡迎裡に品川驛着華々しく帝都に凱旋夫々原隊に歸つた

國府首腦部と密談

【南京七日發】聯盟調査團一行は七日午後二時漢口より到着、國民政府主席林森、外交部長羅文幹と密議約一時間の後午後五時特別列車で北平に向つた

定例閣議議事

【東京八日發】八日の定例閣議は午前十時首相官邸に開會、大養首相以下各閣僚出席、先づ芳澤外相より上海における日支交涉經過並に上海事件に伴ふ國際關係につき詳細說明、各閣僚より意見開陳、次いで荒木陸相は北滿方面の諸般の狀況につき報告、終つて秦拓相より七日滿鐵副總裁の更迭を斷行……

滿洲鹽稅問題抗議
全くお門違ひ
帝國政府は無關係にて責任無し
重光公使の對支回答

【上海八日發】滿洲國の鹽稅關稅差押へ問題につき南京政府より我政府へ抗議があつた事は既報の通りだが重光公使は之に對し六日附左の回答を羅文幹外交部長に寄せた

三月三十一日並に本月一日附貴翰を以つて滿洲國獨立運動殊に滿洲國の關稅鹽稅に關する處置に關し御申越の次第閱讀せり、帝國政府官憲が滿洲新政府の組織に對し何等關係を有せざる事及び帝國政府及び官憲が該政權の組織を支配し又はその行動を使嗾せりとなすは**全然事實に卽せざる臆說**にして、貴部長が斯る臆測に基き**帝國政府の態度を誹謗し、且つ責任を問はるゝは本公使の諒解に苦しむところ**なる事は曩に縷々聲明せるところなり、安東、營口における中國銀行の經理に對し、日本人顧問が關稅收入を官銀號に轉附すべしの滿洲國の命令を附託したりとの說、並に滿洲國政權の吏員はイギリス鹽務稽核所に對し事務を引繼ぐべき旨命令すると共に、同地中國銀行に對し爾後鹽稅は東北銀行に收納すべき旨命令したりとの說については**本公使において何等承知し居らざる次第**なるが、假令**斯る事實あるとするも、右は滿洲國政權と貴國との關係にして帝國政府において何等責任を負ふべき筋合にあらず**貴部長が右につき帝國政府の責任を問はるゝは本公使の全然諒解し得ざるところなり

朝鮮總督も近く更迭の形勢
後任には南大將說

【東京八日發】宇垣總督の東上を機として今井田總監の進退問題の再燃を見んとする形勢がある、政府としては組閣以來希望する處の總監の辭任も宇垣總督との關係上一時中止の形にあつたが、政府並に與黨內の空氣は飽くまで總監の更迭を希望し秦拓相は從來屢々總監の上京を促してゐたが、宇垣總督は若し總監を上京せしむれば江口滿鐵副總裁の二の舞となるを憂慮し今回自ら上京して大養首相より直接右に關する政府の意向を聽取する事となつたものである、而して右會見においては大養首相は率直に政府の希望を開陳し、宇垣總督の善處を要望する事となり、宇垣總督としても結局總監に旨を含め自身も進退を決するものと見られてゐるが、事茲に至るには幾多の紆餘曲折を免れまじく政府としてはその後任に南次郞大將を推す模樣である

宇垣朝鮮總督
本月中旬上京

【東京八日發】宇垣朝鮮總督は近く上京の意向であるが、今井田總監が目下北滿視察中につき來る十一日總監の歸任後、滿洲情況の報告を聽取し、大體の對滿方針を協議した後本月中頃上京する模樣である

社會敎育委員設置獎勵

【東京八日發】文部省は社會敎育振興を圖るため全國町村に社會敎育委員設置を獎勵する事となり七日附を以て通牒を發した

二派に分裂か

【東京八日發】戰線統一問題で內訌を暴露した社民黨の中央執行委員會は八日午前十一時から芝の協調會館で國家社會主義の立場を强調する赤松、島中兩氏及び社會民主主義を基調とする松岡、片山、吉川三氏共同案について、個別的に採決した結果一名の差で赤松派……につき協議したが未決のまゝ十時散會し八日續會の上協議を重ねる事となつた
……の勝となり更に十五日の擴大中央委員會で再び上議決定する事となつたが、兩派の對立は既に妥協點を見出す事不可能の狀態にあり兩派の分裂は時期の問題となつた

島中氏脫退

【東京八日發】島中雄三氏は八日社民黨中央執行委員會小委員會で自己の新黨樹立案が葬られたゝめ散會後安部黨首を訪ひ脫黨を通告し新黨樹立に邁進すべき旨を通告した

赤軍、極東に增援
五月一日のメーデー迄に
三十萬に達する計畫

【ハルビン八日發】ロシア陸海赤衞軍人民委員會長オロシロフ氏外爲政者は異口同音にロシアは一旦緩急あらば決然として銃火を交へ領土保全の用意ありとて國民に警鐘を鳴らし極東東部シベリアの赤軍を增援しつゝあるが、此程詳細な調査によれば赤軍第十七軍團司令部及その三個師團は西部シベリアのノウオシビリスタより東部シベリアのイルクックに移動しつゝあり、更にウラル方面より特別赤旗騎兵旅團、第十七軍砲隊高射砲隊、飛行機三十六臺、化學隊工兵隊、鐵道電信隊も續々イルクックに集結中である、又第十八軍……

東支長官を更迭し協調方針を採る
勞農當局の滿蒙政策

【ハルビン八日發】滿洲政局の變遷に伴ひロシアは從來の共產黨員を中心とする急進的對滿政策變更の必要に迫られ東鐵長官に純然たる技術家を起用する事となり現長官ルデイ氏を近く本國に召還、その四代目後任長官として鐵道技師トルストフ氏が就任する事となつた、斯くてロシアの對滿政策は協調的となるであらう

東支鐵事務問題
露滿の意見相違
ロシア側本國に請訓

【ハルビン特電八日發】……から機關車その他財產の……右借り受金に對して……

社民黨の改組案

新滿洲國に憬れて
北平を逃出す要人
既に數百名に上る

北平における張學良をめぐる北政權の文武要人連は最近の聲望失墜と同時に月々の給與もなかなか當てがはれぬので何れも生活にすら不安を感ずる始末、各階級を通じ十分の二ぐらゐは滿洲に踏止まつた舊同僚が新國家滿洲國の成立と共に新國家の要職に就いたものもあり、羨望の心を起し學良の監視を免れて窃に北平を脫出歸滿するもの一說には既に數百名が相當してゐる、其中主なる顏觸れは前東北財政廳長張振鷺、邢士廉等が奉天の自宅に歸つてゐることは確で、其他有名無名の人で歸滿し乃至歸滿せんとしてゐるもの頗る多いといふ

高淸和も八日來連

【奉天電話】……

東支鐵道の名稱改正

米軍縮案の九項目

長岡駐佛大使信任狀を捧呈

米陸、海兩省合併案討議

歐洲四國會議
意見一致を見ず

前獨皇儲令弟立候補

ブ將軍失脚の原因

北平四大學の敎授盟休

社說

在滿白系露人問題 日本のとるべき態度

北滿における白系露人の問題は屢々日蘇外交官の議に上る。去月二十三日、ソウエート外務人民委員會の發表した日蘇往復文書中にも、此問題に觸れた所がある。それによれば、日本は白系露人を援助しない。且つ必要あらば、彼等の勞農聯邦に對する叛亂的行爲を防遏するに吝でないことを言明したとある。卽ち白系ロシア人の活動が、盧實いづれにせよ、日蘇外交の接觸面に、一の役割を買つて出て來たことは明な事實である。

◇

白系露人の數は正確には不明だが、世界を通じて百萬を下ることはないとされ、(一說には二百萬ともいふ)彼等の多くは脱出の途を西に擇んだので、主として歐洲に居住し、パリはその中心根據地である。而して同方面には舊皇族、富豪、將軍等比較的資財を取纏めて脱れ得た者があるので、今尙相當の勢力を有してゐる。又、フランスは東歐諸國と連衡する外、ドイツとソウエートとを制せんとする政策からして、在佛白系露人を擁護してゐることは、普ねく傳稱される所で、從つてフランスとソウエートの間には、屢々この問題で紛爭を起してゐる。一昨年のクテポフ將軍失踪事件やソウエート內における工業家叛逆事件など悉くそれだ。

◇

東洋に在住するエミグラントはこれら歐洲在住者とは著しく色彩を異にしてゐる。彼等の或者は、東支鐵道その他、舊ロシアの北滿における利權の從業員として、又は工業者として以前より在住してゐたものである。又或者は、シベリアが革命の渦中に捲き込まれた後、敗退避難した軍人、富豪、地主、僧侶及びその家族である。近年には、ソウエート內の窮乏を脱れんとして、嚴重な國境看守の眼をかすめて脱出する所謂ベージニッツの一團がある。更に滿洲白系露人の最大特色たる、所謂「赤大根」の一大群が居る。而して此等各種の分子に共通の特徴は一部舊來の出稼勞工業者の或者を除いては、大體において貧困で恒產が無いことである。

◇

この根本的原因よりして、ロシア人の反蘇運動乃至帝制復活運動においては、歐洲エミグラントが常に牛耳を執り、滿洲エミグラントは、他の南北米、濠洲、上海等における同胞と共にこれに唱和する程度に止つてゐた。もとより數においても滿洲在住者は歐洲のそれより遙に少く、赤大根を加算しても尙且五六萬に過ぎぬ。しかも極度の窮乏は、上海より、アメリカ、濠洲等に移住する者を逐年增加せしめ、爲めに其勢力は分散しつゝある。又東支鐵道にありて、ルディ氏が局長として來任以來純白、半白、赤大根を悉く從業員中より驅逐し、しかもこれに退職金はおろか積立金をすら容易に支給せざるため、エミグラント群の影は急に蕭條として來た。況んや、此等東支從業員の購買力を賴みにしてゐたハルビンその他の東支沿線都邑の商工業者も同樣の打擊を受け、滿洲における白系露人の生活力はいよ〱貧弱となるに至つた。

◇

もとより、斯く白系露人を窮境に追ひ込んだ原因の有力なものとしては、張作霖以來の、舊奉天軍閥の壓迫を數へねばならぬ。而して十月革命の餘波を受けて東支鐵道が赤化するや、支那は武力を以てこれを壓倒すると共に、白系の大立物たるホルワットが事實上の北滿の政治者たることを承認したが、その後の奉天政權の根本政策は赤白相鬪はしめてその間に漁夫の利を占めんとするにあり、白系露人は巧みにこの政策に乘ぜられて張家の先棒を勤め、しかも遂に自らの頸を締めるに至つた。露支協定締結後は、かれらは奉天軍閥とソウエートとの二枚の羽子板の間に打ちまくられる羽根のやうに壓迫され、酷遇された。一九二九年の露支紛爭中には、張學良は白系を利用して東支鐵道を乘取つた。しかも事件解決するや、赤は白に對し、目は目で、齒は齒で以つてする以上の復讐を行つた。それが滿洲の白系露人を今日のごとく窮迫させ、人道上の問題として世界の注意を惹くまでに至らしめた所以である。

◇

かゝる窮境にあつた白系露人が滿洲國の出現を喜び、其現住各民族を平等に待遇するとを公約した建國の宣言書を讀んで、これに望みをかける風が見えるのは無理からぬことだ。だが、これは飽くまでかれらと滿洲との間の問題で日本の關知するところでない。況んや日本が白衛軍を組織せしめてソウエート侵略を行はしむべしとするが如きは裏心に不安を抱く者の枯尾花だ。

しかしながら邦人中には、個人として白系露人に友人が多いとか、又は白系露人の窮狀に同情する一片の義俠心等によりて、恰かも日本が國策として白系露人を援助するかのごとき口吻を漏す者が無しとせぬ。斯くの如きは實に思はざるも甚しきものである。日本の對露政策は政府屢次の聲明の如く何等隔意ある可き筈のものではない。隨つていふまでもなく、現政權の倒壞に盡力する白系を助くる如きは有り得べからざる事である。我國民たる者、此點大に心して他より聊かも猜疑を受くるが如き言動なきやう愼しむべきであらう。

滿鐵から鐵道省に技術者招聘を要請 第一次申込は四十名

【東京八日發】滿鐵より今回鐵道省に對し優秀技術員四十名を至急讓渡方を申し込んで來た。これに對して人事に行詰れる同省では早速詮衡を開始したが、今回の申し込みは主として土木關係の技術者で建築工手二十餘、測量主任六、中建築工手三、橋梁工手三、トンネル同助手三、工手三、設計者三等で滿鐵では更に第二、三の技術者讓り受けを希望してゐることであるから工作、運轉關係の技術者に對しても同樣申込あるものと期待され、斯くて國鐵、滿鐵の提携が根強い技術の力で具體化すのは意義深きことゝ喜ばれてゐる

考慮の餘地無し 各方面の留任勸告に對し 內田滿鐵總裁語る

七日午後內田滿鐵總裁の辭表が正式に拓相宛提出されて以來星ケ浦の總裁邸及び滿鐵本社に配達さるゝ內田總裁の留任勸告電報は數百通の多きに達しつゝあり、拓相の留任懇請電報を始めとして高橋藏相其他政界、財界の有力者から續々「國家のため御留任を希望す」との意味の電報が到着してゐるが八日朝軍艦金剛に便乘赴旅し午後三時頃歸任せる內田總裁は「天空快濶だよ、今更何もいふことはない」と冒頭しながら左の如く留任運動勸告に對する心境を語つた

各方面から留任を勸告して來たが自分としては御奉公をなし得べき力のある限り職に止まつて居るべきもので、今日の如く殘念ながらその力の無くなつた場合は當然辭任すべきものと考へる、從つて今に至つて何等考慮すべきもの〻存する筈がないのは當然である、此點は瞭りといつて置きたい、副總裁の退任事情についても幾度も申す通り最早その理由を調べたりする必要は毫も無いのであつて從つて罷免の法理的根據を確めやうなどゝは考へてゐない

首藤、木村兩理事も辭任

【東京八日發】東京に在る首藤滿鐵理事、木村同理事は八日朝、前者は東京支社を經て拓務省に、後者は支社を經て內田總裁宛夫々辭表を提出した

滿鐵總裁後任考慮の要なし 拓相閣議に報告

【東京八日發】秦拓相は八日閣議席上、江口滿鐵副總裁辭免の經過を報告した後、內田總裁は七日後電報で辭表を提出し、大森理事亦辭表を提出せるを報告し內田伯に對しては政府において此の際更迭の意思なきが故に直に慰留の電報を發したが未だその返電に接しない、政府としては此際內田伯の留任を希望して居るのみで從つて後任については問題の決定するまで考慮する必要なきものであると述べたが、右に關し荒木陸相は何等發言しなかつた。しかし、政府の慰留も軍部並に外部に對する關係から一應なされたにすぎずして結局內田伯の辭任は止むを得ぬものと見られてをり從つて政府が後任を考慮しをるは事實である

八田滿鐵副總裁 きのふ事務を引繼ぎ 東京支社で就任挨拶

【東京特電八日發】滿鐵副總裁八田嘉明氏は今朝九時大濱支社長を本鄕富士前町の自邸に招き事務引繼ぎの準備書類を受理したが、午後二時麻布狸穴の社宅において江口前副總裁と會見、正式に事務引繼ぎの手續きをなした、さらに江口氏の紹介により十河、首藤、村上その他在京理事と挨拶を交し歡談の上午後三時丸ビルの滿鐵支社に赴き大濱支社長平山庶務、橋本經理課長、角田秘書課主任ほか會社員を會議室に集め八田副總裁は就任の挨拶をなし時局柄一層努力をせられたき旨一種の激勵をしたがこれに對し大濱支社長より謝辭があつた

經營方針は研究後 八田副總裁談

【東京八日發】八田新滿鐵副總裁は事務引繼後語る

外部から見てゐても滿鐵として今後爲す事は隨分多いやうに考へてゐるが愈々その局に當るに際してはまづ頭を作つてからかゝらねばならない、在京理事からよく各般の事情を聽いた上、急を要するものから行ふ考へだ、人事問題、增資問題等は只今引繼を終つたばかりで自分として全く白紙だ、今後研究して決めるつもりである自分の赴任はまだ決つてゐないが十五、六日ごろ出發したいと考へてゐる、內田伯に對しては拓務大臣も是

滿鐵社員會の幹事會

滿鐵社員會では沿線各地全部の幹事を召集し九日午後五時から協和會館で幹事會を開き各種重要事項について協議する筈

敦化に臨時辦事處設置

二日敦化における匪賊襲擊の際身を以て逃走或は避難し全く有名無實であつた敦化縣總務會は今回わが軍の出動によつて治安の復活を見たので縣內における商民有志等の輿論の結果新たに臨時辦事處を設置することゝなり元農務會跡で四月一日より事務開始することゝなりこれが代表者としては龐雲普氏を推薦することとなつた【長春電話】

內外物價指數低落

【東京八日發】日本銀行調査に依れば三月中における內外物價指數は東京一二六ロンドン九八、六二ニユーヨーク八二、一之を二月に比し東京は二、三ロンドンは二、六、ニユーヨークは一、九方低落した右は世界不況の一段深刻を加へたものとして注目される

大連市中の空家 千四百五十一戸に上る 建築過剩や借家人の奥地行で

新國家の樹立により不況の滿洲にも一陽來福の春が訪れ正に舞臺は一轉して活況を呈せんといふに大連市中の其處此處には空家の數が增加し貸家札の貼札が著るしく目立つて來た、滿鐵會社一月中の調査によると一般市中の貸家は九千六百戸で、その中空家は千四百五十一戸を算し全貸家數の十五パーセントに達し、また市營住宅の貸家は五百三十三戸でその中空家が三月末で八十八戸、丁度十七パーセントに當つてゐる、斯く空家が增加した事は一昨年來の建築材料値下りに伴ふ住宅熱勃興し盛んに住宅が建築された結果と時變以來滿鐵の重要機關が奥地に異動した關係、その他に原因するもので、現在の大連市としては住宅過剩の感さへ深からしめてゐる、なほ家賃は疊一枚が一般市中貸家一圓五十三、四錢に當り市營住宅が一圓五十七錢に當つてゐる、以上の樣な狀態で市中の家賃は景氣來の曙光訪れたとしても當分上る事はあるまいと觀測され貸家業者が吐息をつく一面に借家人は惠まれる譯である

滿洲國への融資 中央銀行資金に 色部鮮銀理事語る

三井、三菱の滿洲國に對する借款二千萬圓は朝鮮銀行を通じて行はれることは既報の如くであるが鮮銀色部理事は右借款條件を體し七日午後三時來奉、○○方面と打合せをなし同夜九時二十分發列車で長春へ赴いた、借款二千萬圓は滿洲國鹽稅を擔保とし利子年五分として既に假契約が成つたが色部理事は赴長新政府との打合せ後直に上京二週日中に愈々本契約が結ばる〻筈、右借款二千萬圓は大部分新設される中央銀行の資金となるものだが色部理事は語る

鮮銀は無手數料でこの大融資を引受けました、八日或は十日中に三井、三菱よりの假契約は出來るものと思ふ【奉天電話】

工業會視察團座談會 きのふ大連商議主催にて

大阪工業會滿蒙經濟視察團來連を機に大連商議では八日午後二時二十分より同所會議室にて座談會を開催

大連側より田村、藤田兩副會頭を首め野中秀次、築島信司、高見三吉、武安福男、中澤正治、津久井誠一郎、寺田虎次郎、高田友吉、西一雄、井上正一、小山朝佐、清木本之助、藤田臣直、篠崎嘉郞の諸氏出席、大阪工業會側栗本勇之助氏外一行二十五名出席、田村副會頭座長席に着き

今回最も關係深き大阪工業會一行の來連を機會に座談會を催すことの出來たのは誠に喜ばしい大阪經濟界の中心をなす工業會の選り拔きの專門家が夫々十分なる準備と調査を遂げて渡滿されたことゝて多大の收獲を得られんことを期待する

と簡單に挨拶を述べ續いて大連側の說明に移り田村羊三、篠崎嘉郞、高田友吉、淸水技師、西一雄、中澤正治、寺田虎次郎の諸氏より夫々專門的に滿洲の工業、水運、金融問題、鐵道問題、滿洲貿易、關稅問題等につき簡單に說明し、午後四時五十分終了、休憩の後座談會に移り、滿蒙の資源開發と內地經濟界との關係、滿蒙の事業投資、滿鐵問題、利權問題、中央銀行設立問題、新國家と關稅問題等につき相當突き込んだ意見の開陳あり午後六時四十分散會、直に扶桑仙館における商議主催の歡迎會に臨んだ【寫眞は座談會】

工業會見本展示 卽賣、豫約で五萬圓

大阪府工業組合主催の滿洲見本展示會は七日市內羽衣町輸入組合聯合會事務所樓上にて開催されたが製造業者直接の進出だけに出品物も精選加工されたものであり、特に支那向きのものも多かつたので朝來日支商人は續々來場して熱心な商談を進めた、視察を主としたるため出品點數はさほどでなく種類も十五、六種であつたが、卽賣高は一萬三、四千圓、豫約高三萬五、六千圓で合計五萬圓に達したので工業組合では非常に喜んでゐる、卽ち大連においてこの好成績を收め得たのであるから奥地における展示も相當の好成績を擧げ得るものと前途を樂觀してゐる、尙一行は七日の展示會を終るや八日は旅順に關東廳を訪問するなど多忙な日を送つたが、同夜九時半發列車で北行、奉天、長春、ハルビン、チチハルに於てそれ〲見本展示會を開催、朝鮮經由二十七日頃歸阪の豫定である

奉天で見本市開催希望

本年の見本市開催地については滿鐵地方部において研究中で廿二日中に奉天、大連いづれかに決定するが、八日京都市商工會議所、京都府產業課より奉天開催希望の旨當地關係方面あて傳へて來た【奉天電話】

高等公學校設置の勅令公布

【東京八日發】政府は旅順師範學堂を廢止し新たに旅順高等公學校を設置することゝなり、之が官制は八日勅令で公布、卽日實施されたが、同校職員は校長外教諭二十一名、主事、舍監各一名、訓導七名、書記一名で附屬公學校を設置するものである

滿洲國中央銀行十五日開業

滿洲國中央銀行は組織法、貨幣法を公布し愈々十五日開業する事となつたが、中央銀行內には左の五處が設置される事に閣議で決定した

一、發行處(中央證券の發行)
一、資產處(中央銀行の資產管理)
一、商工處(東三省官銀號の附屬營業の經營)
一、會計處
一、總務處

なほ中央銀行には正副總裁を設け理事九名を置く事となつた【長春發】

伊澤所長上京

過般來々連中であつた滿鐵上海事務所長伊澤道雄氏は八日出帆のうすりい丸で上京したが語る

今回來滿の目的は新國家に對する滿鐵上海事務所としての仕事上の打合せで、この用件も大體かたづいたので、內地方面とも打合せしたいことがあるので一應上京の後直接上海に歸任する豫定である、新國家に對する上海事務所の仕事等と云ふと如何にも大きようだが、結局滿洲國と云ふものを充分認識して仕事をすると云ふことに外ならない國際都市上海ではこの點が最も必要であり、最もむづかしい點だ、自分は今度來滿して痛切に感じたことだが滿洲で仕事をしてゐる人々すらこの認識が不足してゐるやうな氣がする、上海のものすら相當注意してゐるのだ、滿洲の人はより以上大に努力してもらひたいと思ふ

遞信辭令

【東京八日發】

通信事務官芝罘電信局長 舟橋 尙
青島電信局長を命ず
通信省秘書課 土肥 友二
任通信事務官(七等)芝罘電信局長を命ず
通信事務官青島電信局長 向山善次郎
敦賀郵便局長を命ず

星子保安課長

關東廳保安課長星子敏雄氏は今回某方面の重要地位に就く事となりいよ〱四日辭表を提出した後任は關東廳にて目下詮衡中である

辭令

【東京八日發】

任關東廳土木技師(七) 吉岡 榮夫
依願免本官 技師 吉岡 榮夫
關東廳警務局長 林 壽夫
阿片委員會委員被仰付

人事

▲原顯吉氏(大連沙河口公學堂長)新任挨拶のため八日各方面歷訪
▲香川義憲氏(大連嶺前小學校長)同上
▲奧田十太郞氏(關東廳視學)同上
▲村上元吉氏(大連西崗子公學堂長)同上
▲良川榮作氏(大連土佐町公學堂長)同上
▲山地高地氏(關東廳看守長)大連刑務支所へ轉任同上
▲谷口林右衞門氏(關東廳視學)普蘭店民政署へ轉任同上
▲澤村愛策氏(ツーリストビユロー、リットン卿一行接待員)同上
▲中津成基氏(獨軍少佐)同上來連
▲福永益哉氏(海軍大尉)同上
▲吉鹿美郎氏(三菱商事社員)同上
▲大木一男氏(大阪商船奉天駐在員)同上

大觀小觀

この期に及んで愚痴を吐かず、他を非難せず、而も衷心國家を念ふ熱誠言外に溢れる內田伯昨今の心境こそ尊敬に價する▲地位に戀々とせず潔よく辭表を出した明朗さ、留任勸告の電請に接して、直に固辭の返電を發した灑達さなどは、流石に進退節度に一點曇なき伯の面目を自ら躍如たらしめて居り▲殊にこの場合、內田伯が總裁に相談もなく副總裁を罷免した政府の措置に一言憤懣の意を洩らさず、さりとてその態度を殊更に誇示しやうとするのでもない、その態度に言ひ知れぬ好感が持てる▲又そこに伯の人物としての深さが窺はれ、或は淡々水の如き境地に立ち至つた伯近年の心の修練振りが察せられる▲「邦家のため踏み止まつて奮鬪を乞ふ」といふ伯への留任勸告が各方面から續々到達する▲これはいふまでもなく伯の人格識見乃至手腕力量に對する各方面の期待若しくは信頼の熱心な現はれと見るべく▲この事たるや滿鐵首腦者の更迭に際して曾て見ざる現象であり、その多くが決して單なる儀禮やお座成りでない所に、伯の人物の反映がある▲言ふべくして行はれさうにもない滿鐵幹部の恒久性問題や滿鐵の政黨化反對問題などは此際論ずるだけ野暮▲われらはたゞ伯の如き人物がこの重大時機に際し滿鐵首腦者の地位を去るの已むなきに至つた事實を悲しむ▲そして若し引留め得る事ならば、極力引留めたい心情において在滿邦人の多くが一致して居ることだけを伯に取次いで置く▲「くろがねのふれ靜かなり春の海」

本日廣報及廣報附錄、號外を添ふ

二道溝分署燒かれ わが警官四名死傷 救援隊賊團を擊退中

【間島特電八日發】賊團の襲擊に遭つた二道溝市街は目下濛々たる黑煙に包まれ未だ電信不通であるが、八日午後三時漸く當局に入つた情報によれば救援軍隊は途中各地で妨害する賊團と交戰、空中爆擊の協力を得て擊退しつゝ八日午後零時二道溝に入り目下寡兵を以て大賊團に當り激戰中、一方生死を氣遣はれてゐたわが二道溝警察分署員三十五名は同地の保衞團、公安局員等約八十名の參加する五百名の賊團に市街を包圍され分署を燒かれたので山上に引揚げ防戰に努めつゝ援軍を待つてゐたもので井上巡査は卽死し、小島、永井、井面の三巡査は重輕傷を負ひ分署の鮮人小使は連絡任務中慘殺されてゐた事判明した

民業壓迫

出願生 投

◇二、三年前のこと某外人が金儲けなら警察で禁止するやうなことをやるに限ると敎へて吳れた。そして山縣通りのダンスホールの素晴らしい儲け方を例にしてゐた。

◇許可を要する營業にダンスホールや麻雀俱樂部等がある。

◇そのどれもが許可主義に隱れて實際はいち早く許可となつた少數者の利益を保護することにしかなつてゐないのはどういふものだらう。次ぎに願ひ出たが最後半歲一年たつても許可しないばかりか願書の受付けを拒み、何だとかの方針と稱して受理しやうともせぬ。

◇許可になるまでに調査といひながら二月、三月はまだしも一年もの長日月をほうり出しておく。

徒らにイエス、ノーを塗つて出願者を共謀で擊退する手段もとつたりする。

◇風俗を亂しまた賭博行爲があるから——と一方既設許可のものを脅かしつゝ、その實新規出願者を擊退する手でもあるのだ。

◇失業洪水時代だ。何故どし〱許可せぬのだらう。良貨は惡貨を驅逐するといふことがある。何時でも許可して違反者の營業を差とめる手段を何故とらぬのだ。

◇かくのごとき政策を續けては結局民業の壓迫に終るのみであらう。

市況(八日)

株式 內地株保合 當市强含み

內地株保合を入れしも當市强含み商狀を呈す

◇後場

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
新豆	寄	一三	二〇四
	引	一三	二〇四
錢鈔	寄	—	—
	引	—	—
五品	寄	二二三	二二六
	中	二二四	二二六
	引	二二四	二二六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三	三三	三三	三三
新豆	一九六	二〇〇	一九六	二〇〇
錢鈔	三〇	三〇	三〇	三〇
新	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
東新	—	—	—	—

特產 銀安を眺め大豆昂騰

後場の定期は銀安を眺めて大豆は昂騰を辿り豆粕、豆油、高粱はそれ〲强調を呈した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(昂騰)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四八〇	四八〇	四八〇	四八〇
五月末	四九〇	四九〇	四九〇	四九〇
六月末	四九〇	四九〇	四九〇	四九〇
七月末	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇

出來高 百四十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(强調)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
五月限	一六五	一六八	一六五	一六八
六月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇

出來高 七萬一千枚

▲豆油(堅調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
五月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
六月限	一三五	一三五	一三五	一三五

出來高 二千五百箱

▲高粱(强調)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
五月末	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇
六月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
七月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

出來高 四十四車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	四八〇	四八六〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	百車	
普通大豆(袋物)	四七七〇	四八一〇
出來高	三十車	
豆粕	一六四〇	一六六〇
出來高	三萬枚	
豆油	一二五〇	一二六六
出來高	一千箱	
高粱	三〇八〇	三〇八〇
出來高	二車	
包米	出來不申	

錢鈔 日米軟弱 當市保合

日米第五回八分の一安を入れしも當市保合つて越らず

◇定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
遠期	六七〇	六六五	六六〇	六六五

出來高 近期九十五萬圓 遠期三百六十八萬圓

◇現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六六五	一六〇五	一七〇五
二時半	六六四	一六〇五	一七〇五
三時半	—	一六〇〇	—

出來高 銀對金四萬圓 銀對洋六千圓

奥地市況

	品目	寄付	大引
▲哈爾濱大豆	四月	八一〇〇	八一〇〇
	五月	八四〇〇	八四〇〇
	六月	八七〇〇	八七五〇
▲同 小麥	四月	一、六六五〇	一、六六五〇
	五月	一、七一五〇	一、七一二五
	六月	一、七三〇〇	一、七二〇〇
▲奉天票	現物	—	八九〇〇
▲奉天大洋	現物	六七、四〇	六七、一〇
	先限	一四七、三〇	一四七、六〇
	先限	一四七、三〇	一四七、六〇
▲開原大洋	現物	六七、五〇	六七、四〇

市場電報

品目	限月	値	値
▲安東鈔票(銀)	當限	九六三	九六〇
	先限	九六二	九六六
▲哈爾濱大洋	現物	五二二〇	五二二〇

神戶特產

品目	値
大豆現物	四五五
先物	三九〇
豆粕現物	一三〇
先物	二七〇
滿洲小麥	四四〇
豆油現物	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一五六〇〇	一五六一〇
東新	一五七一〇	一五六九〇
五品	一二一〇〇	一二三〇〇
中	一二一九〇	一二一七〇
先	一二二〇〇	一二二〇〇
信	不申	不申
豆新	二〇七〇	二〇六〇
豆中	二〇九〇	二〇八〇
豆先	二〇八〇	二〇六〇

東京株式(短期)

	東新	鐘紡
寄値	一五六三〇	二〇〇五〇
引値	一五六三〇	二〇一〇〇
高値	一五六六〇	二〇一一〇
安値	一五五六〇	二〇〇〇〇

大阪株式

	新	滿鐵新
寄値	九〇〇〇	二七四〇
引値	九〇〇〇	二七五〇
高値	九〇五〇	二七七〇
安値	八九六〇	二七四〇

銘柄	後場寄	後場引
大株	七六三〇	七六三〇
鐘紡新	六八八〇	六九三〇
鐘紡	二〇一九〇	二〇二九〇
東新	九一三〇	九一九〇
東株新	不申	不申
滿鐵	二五六七〇	一五七二〇
滿鐵新	不申	一五三五〇
日糖新	不申	不申
郵船	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	一三二〇〇	一三二四〇
五月	一三五〇〇	一三四八〇
六月	一三六四〇	一三六〇〇
七月	一三八三〇	一三七七〇
八月	一三九二〇	一三八八〇
九月	一三九一〇	一三八八〇
十月	一三八七〇	一三八八〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
四月	五四七〇	五四八〇
五月	五五一〇	五五二〇
六月	五五八〇	五五九〇
七月	五九五〇	五九六〇
八月	五九二〇	五九六〇
九月	五九五〇	五九五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二三五九	二三五九
五月	二四一一	二四〇九
六月	二四七一	二四六九

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	二三六五	二三六六
五月	二四二九	二四二六
六月	二四八九	二四八九

家庭

子供も大喜び
ピクニックに相應しい、
色とりどりな美しい
サンドウヰッチの拵へ方

ピクニックに相應はしい季節になりました、日曜日には室内に閉ぢこもらないでお子さん方をつれて是非郊外へ出ませう、お辨當もすぐ出來るサンドウヰッチ位にして……赤、青、黄、色とりどり　サンドウヰッチは子達にも大へん喜ばれるものです、拵へ方は一日位經過したパンを選び二分位の厚さに切つて順々に重ねておきその上から濡布巾をかけておきます

▲ハムサンドウヰッチ　ハムを茹で、五厘位の厚さに切りバタを塗つたパンの上に平に並べ別の一枚を合はせます

▲挽肉のサンドウヰッチ　材料は挽肉五十匁、玉葱の刻んだものを挽肉の五分の一、メリケン粉食匙一杯、湯少量、鹽、胡椒、バタ、フライパンにバタを溶かして挽肉を入れホンノリといためて、一旦皿に取り出しその後の汁に刻んだ玉葱を入れ軟かにいためて挽肉を混ぜ、メリケン粉を加へて狐色に焦がし、少量の湯を入れてトロリとする加減にして鹽と胡椒で調味しパンに一分位の厚さに塗り他の一片を合はせます、又牛肉をローストにして冷めてから五分位の厚さに切つて挾みましてもよいのです

▲鷄卵のサンドウヰッチ　卵を固く茹でゝ水にとり、皮をむいて一分位の輪切りにしてパンの上に並べて他の一片と合はせます、又鷄卵を茹でゝ卵白卵黄共に裏漉にかけてそれにバタと卵の量の十分ノ一位のバタを混ぜて煉り合はせ鹽で味をつけて一分位の厚さに塗り合はせます

▲車海老のサンドウヰッチ　車海老の背腸を抜き、沸騰した湯の中に鹽を入れて茹で、茹だりましたら、皮頭尾を除り、薄身に切つてパンに挾みます

▲菠薐草のサンドウヰッチ　材料を綺麗に洗ひ、茹でて水に取り固く絞り、細かに刻んでマヨネーズで和へ、パンに挾みます、又菠薐草を茹でてよい加減に刻み擂鉢ですり、裏漉して十分の一位のバタを混ぜ一寸火にかけて煉り鹽味をつけ一分位の厚さにパンに塗り合はせます

▲青豆のサンドウヰッチ　鑵詰物でしたら、洗つて裏漉にかけてバタ、牛乳を少量加へて適度の固さに煉り鹽で味をつけ一分位の厚さに塗り合はせます

▲林檎のサンドウヰッチ　皮をむき、たてに幾つかに切つて心を除き、瀬戸物の鍋に入れて極少量の水を加へて砂糖を林檎の三分の一位入れて煮軟かになつたら匙でつぶして挾みます

何れもパンを合はせて了ひましたらパンの端は體裁よく切りとり食べよい加減に切ります

ヤンキー娘にも　この高踏的趣味

フラッパー・プレイ・ガールをヤンキー・ガールの別名の如くに心得て居る我々を驚かすのがこの寫眞です彼女等にもこの高踏的趣味がある、しかもモデルが有名なタルラア・ハンキードです、錦織の白朱を用ひ袖口に黒貂の皮を配して益々高踏化せしめてゐます

冬服の始末
よく汚塵、黴を除く事・保存法は斯うなさい

厚ぼつたい冬服から輕快な春服へお召換への季節がまゐりました。洋服はその保存法が惡いとどんな高價な品も一年經たぬ間に虫に喰はれたり色が變つたりして臺なしになりますが、手入さへ行屆けばいつも瀟洒たる型を整へ氣持よくいつまでも着られますから **大變經濟** です。洋服でもあまり垢じみたものはドライクリーニングに出すのが安全ですが、それほどでもないものはそれぞれ御家庭で御手入れの上保存されても結構でせう、先づ第一はよく汚塵を除くことです、毛織物は素質が粗く出來てゐますから塵埃をよく吸收しますが、この埃の中には馬糞、痰唾の乾いたもの其他いろいろな不潔物や無數の細菌が充滿してゐますからこれをその儘放つてなければ衛生上非常に危險であるばかりでなく、服地に對しても致命的な損害を與へます、服地の色のさめるのを一般には日光のためだと考へられてゐますがこれも日光より塵埃に基因する方が多いのです。で先づ塵埃をとるのですが洋服を充分乾燥さしてからハタキ樣のもので輕く全部をたゝいて埃を出し **ブラシで** 浮き出した埃をすつかり拂ひます、次に袖口や襟など垢じみてゐる部分を揮發油で丁寧に拭き取ります、この手當を怠りますと垢のために生地に化學的變化を生じてその部分が黄色になつてしまひます、若し洋服が薄色でしたら揮發油で拭いた後を細かい霧を吹きかけて布でよく拭き去つて置かないと揮發油で拭いたあとが汚點になつてなかなかとれません、も一つ恐ろしいのは黴です。かびは塵埃や垢から生れますが放つて置くと色素を害し又は害蟲を生じて入梅の季節など特に甚だしい損害を與へます、若し黴が出來ましたら下に脱脂綿をしいて硼酸液を局部につけて **輕く叩き** これを二、三回繰返して清水でよくふきとります

若し不幸にして一度洋服に害蟲がつきますと恰度人間が肺結核に罹つたのと同樣なかなか生やさしく驅除が出來ません、しかも虫は纖紙の中に巣を造つてなかなか見つかりません上にその繁殖力は非常なものですから徹底的に驅除する必要があります、害蟲のついた品は全部一まとめにして揮發油をブラシで全體に撒布し箱に入れて密閉し二三時間置きますと大がい死んでしまひますその上空氣に曝し **揮發油の** 臭氣を去つて充分乾燥させてしまふのです、その他にいろんな汚點がありましたその汚點の性質に應じてそれぞれ手當をします、さて保存法としては洋服簞笥があればハンガーに掛けて厚い西洋紙で造つた袋を肩からかぶせて害蟲豫防藥固形フォルマリンなどのポケットにも二三個づゝ入れて簞笥の中に吊りなるべく扉を開けて空氣の流通をよくします、歐米の家庭では男女の洋服は簞笥に入れて仕舞ふ人はありませんが我が國では建築樣式がちがひますから押入や戸棚を利用されるもよいでせういづれにしても空氣の流通をよくする事が肝要ですが **入梅頃の** 濕氣はさければなりません、蟲害のおそれの多いセルやメリンス地などでしたらフォルマリンを紙に包んで簞笥の四隅に入れてしまへば比較的安全です、總じて服地は西陽のあたる所においてはよくありません【寶ドライクリーニング店主談】

春へかけての家庭衛生（8）
臼齒とムシ齒
その消長は健康に影響
齒科專門醫　川越己之助氏談

★…皆さんは六歳臼齒といふのを御存じでせう、六歳臼齒といふのは六歳前後に生える大臼齒で第一大臼齒ともいひます、これは永久齒中最初に生えるもので、いはゞ大黒柱ともいふべき齒のうちの王位をしめるもので、この齒の消長は實に齒ばかりでなく一身の健康にまで大きな影響を及ぼすものであります、この中心となる六歳臼齒がわるくなると隣り合つた兩方の齒も惡影響を受け、向ひ合つた對合齒もまた重大な影響を蒙りますからこの齒の衛生は特に注意せねばなりません

★…殊に大切なのはその生える時期で、この齒は前にもいつた通り滿六歳前後即ち小學校に入學する前後に生えるのですが、この時期は御承知の通り乳齒の齲齒の多い時代ではあり、未だ口腔衛生の何たるかもわきまへぬ時代で、親も可愛いまゝにキャラメルやチョコレートなど無暗に與へ勝ちですから、この周圍の齒にまぢつて生える第一大臼齒は生え出る間隙から危險に曝されてゐるわけで、從つてこの齒の齲齒にかゝる率も多いのです

★…齲齒の恐ろしいことは何も第一大臼齒に限つた事ではありませんが、永久齒の生え出る前から充分齒の衛生に注意して大切な永久齒を齲齒にかゝらぬやう豫防することは健康上何より大切な事であります、今小學校入學期にあるお子さんをお持ちの家庭ではこの入學を機會に、四つ五つのお子さんをおもちの方もよく注意して朝起きた時、寢床に就く前必ずハブラシをかけることを忘れぬやう習慣づけたいものです、この小さいお子たちのためには、なるべく手輕に齒の掃除が出來るやうな設備を家庭や學校や幼稚園で心がけて下すつたらもつと子供たちも樂に齒の衛生を心がけるやうになりませう

★…一體に人工の食物は齒をわるくし易いからおやつなどにはなるべく自然の果物類などであまり甘味のつよくないものを與へて欲しいものです

春のフィギュアー（3）
★……河野ひさし……★

沖に漁火の眞紅な夜など瀨で夜釣の竿がさゝやいてゐる

少年よみもの
父と子
政本いさむ

親方は玉明が夢の間も忘れたことのないお父さんの李明であつたのであります。

「おゝ、玉明か。」

お父さんは、さういはうとしましたが、自分が馬賊であるといふことがお父さんの言葉をぐつと押へてしまひました。

×　×

李明は家を出て後、何とかしてもその李家にとり返さればならぬと思ひました。何とかしてお父さんの敵をうつてやらうと考へました一萬五千元！　そんな大金を、それはあたりまへの仕事をしたのでは、とてもとても得られよう筈がありません。幾百の手下を引連れて横行してゐる馬賊を敵とされらうなどといふことは、とてもとてもかなはぬ願ひであります。李明は毎日考へつゞけながら歩きました。かうした望みをかなへるために最もよい職業は軍人か馬賊より外はなかつたのであります。中でも馬賊になることが一番早道でありました。馬賊といふ名前が李明をどれ程苦しめたかわかりませんが、結局馬賊になるより外に方法がなかつたのです。

やつと五、六人の仲間を得て彼はかりの小さい馬賊が生れました。何とかしてお父さんを襲つた馬賊を探してやらうと苦心しながら、それでもいつの間にか四五年の月日を過ごしました。そのうちにやつとそれらしい馬賊を見付けることが出來たのです。いろいろ調べて見ましたが全くさうなんです。李明の心は再び燃え上りました。早く强大な馬賊になつて、お父さんの敵をとつてやらう。只それだけが李明の願ひの全部でありましたそのためには最早手段を選ぶなどといふことも出來なかつたのです强大になるためには小さい馬賊を攻めてその家來をとることとその財寶を奪ふことです。二年三年又夢のうちに過ぎて李明は百人ばかりの手下を持つ馬賊の頭になつてゐました。

「もう大丈夫だ。」

すきをねらつてとうとう敵とされらう馬賊を襲撃してその頭を殺しました。李明はその手下共を合せて俄に大馬賊の頭になりました。無數に貯へられてゐた寶物がそのまゝ李明のものになりました。李明は年來の望みが最早達せられたのであります。頭々と崇められるにつけて李明は何だか一國の王にでもなつたやうな氣持でした。然し李明の心には十年前の故郷が思ひ出されて來ました。一萬五千元はおろかその何倍といふ財寶が貯へられた。最早歸る日が近づいたんだ李明はさう思ひました。

滿日各地版

高粱粥でもすゝれたら 我々は喜んで働く
樺太から渡滿した邦人の群れ 九分通り早や生活苦

【奉天】凡有る阻止に拘らず滿洲に流れ入って來る邦人の數は益々殖える許りであるが半月前樺太から來滿した群は一千名此うち九分通りは家財道具を叩き賣つて三百圓乃至三千圓足らずの小金を虎の子ゝ樣にして持參した、新開地の景氣の良い夢を描いて來た彼等は來てみればたゞ徒らに土地の旅館を肥やすばかりて家族を抱えて忽ち進退谷る赤裸だ、奉天にも一團の約三百名はゐるが一週間前困窮の揚句之等連中は寄々協議し就職依賴の歎願をしやうと相談してゐるところを忽ち奉天署高等から論つけた刑事からきついお叱りを受けた、彼等の一人は語る

滿洲の景氣が良いか惡いかより樺太にゐては食へないのです、私共は百姓するつもりで來ました、土地さへ貸して下されば石に嚙りついても出來る決心はあります、新聞でゑらい博士さんが「滿洲の百姓は高粱飯を喰つて激しい勞働をするのだから日本の移民は駄目だ」と云つて居られますが、樺太邊りの百姓は喜んで働きます、樺太では我々は高粱どころかひえのかゆを食べて漸く生きてゐたのです、高粱粥でも食へたら後から澤山來るでせうが皆家をたゝんで來るのですから歸るにも歸へれません

征戰、七箇月 凱旋部隊を迎へ
鞍山市民の歡迎會

【鞍山】昨秋事變突發と同時に征途に上つた鞍山守備第六大隊は以來七ケ月四洮、洮昂、東支南線の第一線警備に酷寒を征服し兇暴なる兵匪と鬪ひ亦この度は皇軍未踏の敦化以北森林間の大森林地帶に惡戰苦鬪多大の犧牲を拂ひ漸く七日懷しの鞍山に曠の凱旋をなした武勳高きこの地元部隊を迎へた喜びの鞍山市民は擧つて將士の勞を犒ふ一大歡迎會を催すべく計畫し隊の都合を問合せ中のところ愈々十日(日曜)午前十一時より運動場に於て擧行する事に確定した、當日は在鞍軍人全部を招待、模擬店を開き餘興として柳町美形連を始め滿鐵側及び市中側より各種の催し物を演じ尚軍隊側よりもそれぞゝ珍趣向が出る筈にて市民各方面の有志は七日正午實業協會會堂に會合

第一艦隊軍樂隊
九日旅順で演奏會を

【旅順】第一艦隊所屬軍樂隊演奏は九日午後六時三十分から第一小學校講堂に於て公開されるが當夜のプログラムは

▲行進曲「光榮は何處へ」▲序曲「マレナレチ」▲圓舞曲「風鈴草」▲綜合曲「曉の夢」▲歌劇「カルメンの前奏と衛兵の行進」▲シロホン獨奏「ウイリアムテル」岩田軍樂兵曹長獨奏▲但曲「ヤンキアナ」(イ)行進曲(ロ)小夜曲(ハ)描寫曲▲軍艦行進曲

なほ指揮者は軍樂長岸本勇之進氏である

歸順した三勝ら三頭目 再び匪賊に還元
部下一千名を糾合す

【鞍山】事變最中有力なる匪賊の頭目として其の名をさつた紅勝三勝はその後歸順し遼中縣遊擊大隊長に任ぜられ縣下の治安維持に努めてゐたが七日劉二堡公安分局より鞍山署に達せる情報に依れば彼の根據たる遼中縣第七區が酬勞金を未納したとて再び本性を現し匪賊に豹變し同じく遼陽縣大沙嶺に頑張つて居た一日歸順後寢返つた王金一及びこれも賊仲間で一方の頭目紅勝の兩名を語らひ部下一千名に號令し六日午後〇時頃遼中縣柳林子より小北河一帶に部下を集中し三頭目指揮の下にこれを二團に編成し同日午後二時頃同縣大門頭(鞍山西方)部落自衛團を襲擊し團員二名を射殺し步器二十餘挺を強奪し同所より王金一、紅勝の部隊六百名は遼陽縣第十五區管內小月河方面に移動せるが內王の部隊は同區黃泥窪部落にて劉二堡公安分局長の指揮する公安隊を敗退さし折柄第七區に移つた、これが復讐を企ふたので三勝は同じく劉二堡を襲擊さる計畫ある模樣にて公安局にては自衛團と連絡を保ち極力警戒中

大石橋守備隊の 盛大なる除隊式
七日練兵場にて擧行

【大石橋】大石橋守備第三大隊に於ては七日午後二時より同隊練兵場に於て九日除隊する本年度滿期兵約百五十名同歸休除隊を命ぜられたる二十名に對し盛大且莊嚴なる除隊式が擧行された、折柄の烈風黃塵を卷く中に嚴然たる容格に何處となく喜色滿面に輝く兵士の隊列を敷くや岩田大隊長以下各幹部各々部署に就き營口地方事務所長、平尾大石橋地方事務所長、山下在鄕軍人分會長、赤倉地方委員議長、岩木大石橋警察署長代理市民代表着席し式を開始除隊命令並に勅諭奉讀訓終りて平尾大石橋地方事務所長及營口地方事務所長各々代表し鄭重にして然も熱情を絞る挨拶並に時局以來の走破く皇軍の威武を發揚せる禮を述べ最後に松井第四の指揮下に最後の分列式を行つた

因みに左記の如く夫れ夫れ任官並に表彰を受けたり

一、陸軍步兵上等兵石井高好以下二十三名陸軍步兵伍長に任ず
二、陸軍步兵上等兵小金宇太郎陸軍三等蹄鐵工長に任ず
三、陸軍步兵一等兵堀內義政以下二十八名陸軍步兵上等兵を命ず
四、陸軍步兵上等兵川野邊茂勝以下二十六名步兵科下士適任證書を附與す
五、陸軍步兵上等兵初鹿岡男銃工長適任證書を附與す
六、陸軍步兵上等兵門西顯獸醫部下士官適任證書を附與す
七、陸軍步兵伍長小林龜雄以下百三十三名善行證書を附與す
八、陸軍步兵伍長古屋買弓以下六名滿洲事變間における行動一般の儀表たるものあり仍つて守備隊司令官より表彰狀を附與せらる
九、陸軍步兵伍長秋田智一郎以下七名滿洲事變間における行動の一般の儀表たるものあり仍て表彰狀を附與す
一〇、陸軍步兵軍曹赤尾茂以下二十五名射擊徽章を附與す

大石橋守備隊の除隊式

艦隊便乘の感激
惠まれた旅順の官民

◇―本年の第二艦隊便乘者は平素餘程精進?が好かつたのか例年に無い幸福と歡喜に滿ちた日和、感激と興奮に充ちた機會を獲得した

◇―前日の荒天を想ひ差控へた連中は翌日、その日の好サを聞き一層惜む事が甚だしい、一方僕ては多少豫期してゐた風もなければ用意の厚着もどうやら苦になる位の暖かさ――

◇―上甲板から中甲板――至る處りノリユーム敷と云ふ素張らしい瀟洒な艦上、世界驕奢の新鋭を誇る然も輕快颯爽たる凱旋艦に乘つてホントに穩かな春の海を滑る

◇―朝風に弄られ海波に映ずる視界は遠く水平線上迄さえぐ晴朗我が海軍軍艦旗・嚠喨と響く軍樂隊の演奏、春空を翔ける飛行機の爆音便乘者一同はモー感激と昂奮胸の高鳴り……

◇―午前九時、感激の間もなく戰鬪準備の號音に連れ俄に活動する我が海のつはもの底知れぬ心强さを感じてゐる內航側數間の海面には怪物潛水艦だ三隻急速潛水の實演で「沈んだ〳〵」七分間の間便乘者は一齊に潛望鏡の發見に努める、ポックリ現はるさ又一騷ぎ「浮いた〳〵」

◇―ヤツと我れに歸る、と突如殷々たる砲聲、巨砲は盛に回轉し初める、二番艦那智、三番、四番艦羽黑、足柄を見ると右舷一齊に九十度の急回轉を見せ遙か殿艦の潛水母艦「長鯨」も艦首を東方に向けてゐる、壯觀は言語に絕するので女性の一團「マアー〳〵」他の言葉が出ないのだ

◇―その內に敵驅逐艦が本艦隊を挾擊して來る、左右兩側に展げられる煙幕、炸裂する彼我の十字砲火で漸く擊退したと思ふ間もなく今度は敵機の來襲だ、五機編隊の物凄い唸り急降下の凄さに女性連遂に抱合ひ初めウアーの奇聲が爆發する

◇―避艦に際し帝國海軍の萬歲三唱は心からの眞の叫びであつた行き合ふ水兵さん滿載の通船が來ると互に帽子ハンカチを振つて交歡する眼は知らず熱涙が頰を下る乘艦中に兵員室を開放し茶菓を供して與れた艦隊側の厚意は便乘者の最も感謝した一つ……

◇―事の終始には必ず遺憾の點が一つ位は發見されるが今回の便乘見學位終始感激と滿足で有終の美を納めた事は特に艦隊側にお傳へしたい……

備係土建組合支部、會場係消防隊、庶務、會計係、實業協會、接待係時局委員全部、餘興係、新聞社各支局(野尻)

大石橋守備隊に
記念品贈呈

【營口】大石橋獨立守備第三大隊の除隊兵は九日歸還することゝなつたので當地時局委員會では時局突發以來當地の守備に任ぜられた勞苦に酬ゆる爲記念品を贈呈することゝなり門間地方事務所長記念品を攜へ當大石橋に赴き贈呈した

勇士の慰安について各所屬長地方委員東西兩區長其他關係者地方事務所に會合し協議を練つた結果大連で人氣を集めたキングレビウ團座長澤マリヤ一行十七名を招聘し四月六七日の兩日に亘り午後六時半より滿鐵俱樂部に於て瓦房店守備隊凱旋勇士を招き最も高尙優雅近代味ある娛樂機關としての社交ダンス外廿八のプログラムを全部踊りつくし仲々の壯觀だつた

歸鮮警官隊代表から謝電

【安東】三日より五日にかけて夫れぞれ原任地に歸還した朝鮮警官隊代表濱田警部は六日安東地方事務所宛左記の感謝電を寄越した

只今着任す、應援中官民御一同の熱誠なる御同情と歡迎を深謝す、貴地方事務所を通じよろしく御傳達を乞ふ

刈萱の歡迎會

【營口】第二遣外艦隊驅逐艦刈萱は十四日當港へ入港の豫定につき當地の歡迎方法として小學校生徒一般市民が同時刻に埠頭に出迎へることゝし准士官以上は同日午後六時から公會堂に於て招宴をなし下士兵に對しては煙草、菓子等を贈呈し滿鐵社員俱樂部に休憩所を設け茶菓を供へ浴場は無料解放することゝし歡迎の意を表することゝした

安中入學式

【安東】安東中學校では六日午前十時から同校講堂で今年度第一學年生徒AB兩組九十八名の入學式を擧行したが、新中學生は何れも喜色に溢れ各自保護者に伴はれて登校した、伊東校長の訓示及び安中の綱領、生徒としての心得など熱心に聽き擔任教諭の挨拶を終へて上級生と初對面の禮を行ひ午前十一時閉式した

奉天守備隊の 除隊兵けふ出發
大連經由歸還の途へ 盛大な送別會開催

【奉天】既報奉天獨立守備步兵第二大隊は滿洲警備の重大任務を果し九日愈々奉天に名殘を告げ大連經由で歸還の途に着くが、右守備隊除隊兵のため去る五日聯合町內會、居留民會、奉天事務所、在鄕軍人分會、商工會議所、聯合婦人會、修養團支部共同主催の下に加茂小學校に於て送別會が開かれ席上少女の舞踊、天勝の奇術、鎭前琵琶等の面白い餘興あり多大の慰安を與へ散會した、是等主催者に對し島本大隊長は左の如き感謝狀を寄せた

前略御一同益々御清榮の段大慶に存候陳者五日夜は御繁忙中にも不拘特に當隊除隊兵のために盛大なる送別會を催され病陸樣にて一同積日の勞を慰し申候御厚意の程誠に有り難く深く感謝仕候先は右不取敢御禮申上候如斯に御座候

瓦房店の凱旋部隊歡迎會

【瓦房店】瓦房店守備隊松井大尉以下五十八名が四月三日市民の熱誠溢るゝ出迎へを受け目出度凱旋したる事は既報の通りなるが此の

沿線往來

▲田中前駐露大使　六日來奉
▲新城京大總長　七日十三時安奉線急行にて來奉ヤマトホテル
▲江藤代議士　同上
▲三重野勝氏(滿洲醫大幹事)　七日長春より着任
▲山之內寅重氏(奉天取引所主事)今回長春取引所に榮轉することになり本月中旬赴任の筈
▲日下關東廳內務局長　七日來奉

近ごろ感心な少年

奉天春日校の門平君

貧しい一家に集まる同情

【奉天】同級生が貧しい級長を慰める美談……奉天春日小學校四年生林門平君は春日幼稚園を卒へ小學校へ入學以來常に主席を占めてゐるが勤業公司に勤めてゐた父親盛三郎が一昨年失職してから收入の途なき一家は其の日の生活に追はれてゐる上母親は永い間肋膜を病んで病床に臥してゐる、製糖會社内の舊社宅から毎日學校に通つてゐる門平君は朝五時に起き二年生の妹さ赤ん坊の世話から御飯たき洗濯を終へて登校する、晝食を持たぬ事も多く何時も元氣で勉強を續けてゐる門平君に級友の同情は集り級友の一人白瀧和夫君はお辨當の握り飯を分けて仲良く食べてゐるのには受持の日高先生も泣かされてゐる、勉强が出來人望のある門平君を級友は慰めながら何時も級長に選擧してゐるが病床の母親は學資のない門平君の事を心配して學用品代、月謝も納められず先生達の同情が集つて學用品費父兄會費を免除した、これを聞いた父兄會では毎月五圓の補助をする事に決めた、幼稚園主任の迫田先生はこれに同情してせめてもと同園先生一同が此の貧しい門平君の家庭へ米一俵を送る事さなつたが受持ちの日高先生は本當に感心な子供ですと冒頭しながら始終目をつけてゐましたが頭が良く感情が細かで家庭でも一家の世話を一人でしてゐるます貧困を現すことは子供も家庭も好まぬらしいのでだまつてゐますが朝早くから歸宅後も家事を一人で切廻してゐて學校の成績は常に首席です私の長い教育生活には一寸珍しい頭のよい子供で何とかして先々延ばしてやり度いと思つてゐます

鞍山獨立守備隊の

悲しき追悼式

二十一の英靈を迎へて

【鞍山】七日鞍山原駐地に凱旋した獨立守備歩兵第六大隊は去る三月四日四洮線三江口にて名譽の戰死を遂げた三中隊河口伍長を始め去る十九日より敦化出發海林を經てハルビンに至る王德林軍との大小幾多の戰闘に奈良曹長以下二十名の戰死者を出し英靈二十一體の遺骨は本隊歸還に先だち鞍山に送られ守備隊貴賓室に安置されて居たが在通遼の羽山支隊一部を除く外本部を始め殆ご凱旋したので告別式を九日午後三時から同隊練兵場に於て大隊葬にて執行される事に決した第六大隊にては最初の告別式であり又一時に二十一勇士の英靈を祀るので最も莊嚴に且盛大に行ふ筈である

歸順した徐文海

匪賊討伐の行動開始

【安東】五日歸順した徐文海は鳳城守備隊に出頭したので曾我部守備隊長は板津大隊長の指示に基き今後の匪賊討伐に就き大堡、黃嶺子頭城を連れた綫以南の地區は絶對に行動せぬこと、一部を以て鳳山城東方地區の黃品三を討伐することは養馬集の黃品三を討伐することを要求し、徐文海は七日原駐地に歸り行動を開始する事となつた同徐は隊員の俸給三ヶ月分一萬二千元及び被服帽子、靴服、襟章、腕章各四百箇を受領し又た安東縣滿洲側有志一同は徐文海外五十七名に對し來安の勞を犒ふ意味で二百八十五元（一人當り五元）を與へた

襲撃の匪賊團を撃退

【安東】六日午前三時半頃大東溝警官派出所に向ひ頭目不詳の匪賊約二十名發砲しつゝ襲撃し來つたが、同地警官一同は協力約二十分に亙る交戰の結果難なく擊退した我方に被害なし

今井田政務總監に陳情

【安東】十日午後九時來安の豫定であつた朝鮮總督府今井田政務總監は急遽豫定を變更して六日夜來安、ホーム線上に少憩後直に自動車で新義州ステーションホテルに入つたが、七日午前九時から道廳に於て石川平北知事より管内狀況を聽取し十時から會議室で各官廳館長者及び公職者を接見したうへ一般視察を聽取、懇談新義州府會等の諸議案は左記の事項を口頭で陳情した

一、多獅島築港問題（臨江線道を含む）
二、昭和製鋼所設置問題
三、拓殖鐵道問題
四、女子高等普通學校設置問題
五、精錬所設置問題
六、新義州停車場設備擴張問題

日本少女歌劇

奉天で軍隊慰問

【奉天】日本少女歌劇の一團は七日朝華々しく奉天に乘り込み直に街廻りをなし正午から軍隊慰問の幕を開けたが同夜より前人氣盛況裡に愈々開幕した

旅順

兩警部補の卒業

昨年四月一日東京の警察官講習所正科生として入所した關東廳警務課勤務平川秀記警部補及び奉天署勤務島田平次郎警部補兩氏は今回滿一ヶ年の講習を了へ卒業したが右兩氏はいづれ成績拔群優等賞を贏ち得關東廳警察界の爲め萬丈の氣を吐いた

海軍講演さ映畫の夕

十日午後六時半から開催される「海軍講演さ映畫の夕べ」は演題「上海事件さ我海軍の活躍」と題し軍艦那珂艦長山本弘毅大佐が講話される事となり映畫は同八時から「上海のまもり」「神戸沖觀艦式」「海の怪物潛水艦」等で午後九時閉會の豫定である

水師營行バス引下げ

滿電旅順營業所では豫て水師營、乃木町間の料金低減方につき申請中の處六日許可さなつたがそれによると從來の片道賃金大人十五錢が十錢となり隨つて小供は五錢に半減された

◇

旅順公議會では六日を以て正副會長の任期滿了に就き改選の結果會長には潘修海氏重任、副會長には九票を以て劉懸生氏新任した

◇

新任旅順警察署翻譯生西義胤氏は六日來旅各方面へ着任挨拶を述ぶ

◇

旅順第二小學校長外池平氏は七日各所を訪問新任挨拶を述べた

傳染病發生

松村町二二坂本俊美（四）六日猩紅熱さ診斷

兎耳鶯目

オロツコ族青年講演行脚

【安東】亡び行く民族の叫びた樺太地方土人代表オロツコ族のプロコピウイッチ君（日本名井上峰月）が日本、朝鮮各地を視察旁々講演して六日來安、同日午後一時三十分から大和小學校で講演したが地方事務所では一般の爲めの講演會を開催すべく斡旋中である、同君は國語に巧で、同胞愛の

讀者慰安映畫會

滿鐵々道部撮影
一、遼西の掃匪　五卷
滿日撮影
二、兵匪　上　一卷
同
三、滿洲國建國式　上　三卷
同
四、滿洲國の產業側面　上　二卷

▲十日午後七時から
遼陽小學校講堂にて

主催　遼陽支局
　　　猿渡販賣店
　　　北川販賣店

各地日割　十一日鞍山、十二日大石橋、十三日瓦房店

追悼

▲朝日町陸官B二六　小林倍太郎氏（四〇）三日死亡
▲敷町陸官一〇號　青木為一氏長女由美子（二）廿五日死亡

おめでた

▲高千穗町一　橋本清七氏母堂シケ（六三）同上
▲伊知地町四　新谷鼎二氏長女昌子様三日出生

第二の反抗　(196)

三宅やす子
阿部金剛畫

冷たき心臟（八）

二人が元の部屋に戾つた時、喜美はしよんぼりと、悲しさうな顏をして、手巾をいぢつて居た。

「そろ／＼出やうぢやないか」

亮が云ひ出した。

「少し外をブラついて見やうか」

「さうね」

佐枝子が考へて居ると、寮一は

「僕は、これで失敬しやう」と云つた。

喜美が反射的に、失望の色を見せる、佐枝子は時計をのぞいて

「もうわりに遲いのよ、あたし、陽子が待つてるから——」

「ぢや、みんなこれで歸らう、車を呼んで貰つて——」

「みなさんはまだいゝでしよ」

「兎も角、出やう」

佐枝子は擁ひをすませて一人あさから玄關に出るとお靜と喜美もコートに袖を通して居た。

「有り難う御座います。またごうぞ」

女中たちに送られ敷石をふんで門の方に歩く。五人の上氣した頰に風が冷たくさはる。

新宿の驛まで來ると、佐枝子は「あたし、こゝで降りるから、兄樣この方たちを送つて——」

佐枝子は扉の外に立つて

「ぢや、さよなら」と云つた。

二人の女が丁寧に禮を云つた。寮一は「僕も降りる」と云ひたくなつて、でつと默つた。亮と彼の婚約者にそれはあまりに禮を失しる。

「明日、何時にお立ち？」

二時と答へて、佐枝子は歩き出した。

車が走つてゆく。佐枝子はもう一度振返つた。

改札口を出る彼女の眼に淚が一ぱいだつた。

此悲劇の結末は、此小說の中

ではかりのものでなくなつて、動き出した。

慾を張つて、自分たちの生活を固守しやうとした他の地主たちが少しづゝ非を改めて來た。さうして——書き出せばきりがない。佐枝子の裏に燃える熱情は、一燈の「いのち」多くのなやんで居る血と汗との、眞向からの闘ひに、一緒になつて呼吸をした。

そこにも、こゝにも、人生の淚がある。佐枝子はそれを逃避せず眞正面から見つめて居る。

健在で、たえず佐枝子を激勵した。

寮一は——

——そんな感傷をわきに、二人は、よき理解者であつた。

時々東京の玩具を送つてよこす。陽子の玩具も、ガラン／＼から進歩して、可愛らしい人形が今朝、小包で佐枝子の許に屆いた。

「——陽子さんのお氣に入りますかどうか、こんどは、おまゝごとの玩具をお送りすると申して居ます」

小包の裏紙には佛菲美と記されてあつた。（終）

だけでは語りつくせない。

只、其後の經過をかいつまんで記せば、亮はお靜と式を擧げて、兩親の近くに新居をかまへた。

男姑は、思ひの外、素直なお靜が氣に入りで、やがて、お靜の懷姙と同時に、家が廣過ぎて寂しいから、さいふ理由で、若夫婦達を一緒に住まはせるやうになつた。

佐枝子の其後の活動は眼ざましく、事毎に困難にさらへられた村人の驚異であつた。貧困にあえぎ乍ら、習慣で見榮をはつて居た村人は、橋本の奧樣を見ならへ、さ云ひ合せたやうにさゝやかな生活の中に、根をはつた虛榮をさりさつた。

村の公共事業は、今までのやう

燒捨てられた愛國五號機を發見
きのふ方正北方の松花江沿岸で
搭乘者を極力捜査

【ハルビン特電八日發】去月三十一日朝ハルビン飛行場を出發したまゝ消息を絶つた愛國第五號機についてはハルビン飛行隊で全力をあげ搜査に當つてゐたが、八日朝十時山口少尉操縱の偵察機は方正の北方松花江の沿岸において愛國第五號機の燒き捨てゝあるを發見した、目下地上部隊と協力機體收容ならびに搭乘者岡谷中尉清田少尉の安否について極力搜査につとめてゐる

漸く發見された愛國五號機

圓内は安否を氣遣はれ搭乘者岡谷中尉(左)と清田少尉(右)

若松部隊 愈よ凱旋
けふハルビンへ

【ハルビン特電八日發】反吉林軍の掃蕩一段落したので第〇師團は續々凱旋することゝなり先發隊として方正の東ダワイザア(電文不明)において數千の反吉林軍を擊破し十數名の死傷者を出し殘匪を斃てた若松〇隊が九日午後九時ハルビンに凱旋することゝなつた

七勇士の慰靈祭
煙臺守備隊で

敦化附近において反吉林軍掃蕩の際名譽の戰死を遂げた步兵伍長細井晴、同辻新一、中島謙吉、村田武一、步兵上等兵片山作夫、山田喜軍、西川武夫等七勇士の假慰靈祭は八日午後二時半から煙臺守備隊の營庭にて同隊將士を始め同地および煙臺炭坑粟屋採炭所長、遼陽關屋地方事務所長その他の參列の上東西兩本願寺住職讀經で嚴肅に行はれた【煙臺電話】

煙臺方面の匪賊討伐

煙臺炭坑附近に蟠居する匪賊團討伐のため出動中の王殿忠は七日夕方部下一千餘名自衞團と共に家河溝において四虎などの聯合匪賊團約一千名を包圍し一時間餘に亙り交戰、賊は東方に退却したので一時攻擊を中止し八日午前六時頃より更に攻擊を開始今なほ戰鬪中である【煙臺電話】

れば長農街道はもとより農安城を中心とする四十餘支里以内には全く賊影を見ないがこれより遠距離にある地方にはまだ千餘名の匪賊が蝟集してゐるので吉林守備第三團はこれが討伐のため出動徹底的掃蕩を敢行しつゝあるので匪賊は漸次西北方に向け移動しつゝある【長春電話】

鴨綠江下流の我駐在所を襲ふ
匪賊團約五十名が

八日午前一時半及び同三時半の二回に亙り鴨綠江下流三道灣頭の我が警官駐在所に匪賊約五十名襲來したが共にこれを擊退した、報告に接し安東警察署より庄司警部補以下二十名は十時半トラックで出動匪賊討伐に向つた【安東電話】

鴨江下流の匪賊徹底的討伐

鴨綠江下流地方に最近匪賊の出沒頻々たるに鑑み安東警察署では當分の間駐在せしめ附近の我が警官駐在所を監督せしめ匪賊討伐の徹底を期することゝなつた【安東電話】

農安の殘匪討伐繼續
西北方に移動

日滿聯合軍の猛擊にもろくも匪賊團は敗走し農安城は全く事なきを得たがその後農安よりの情報によ

松樹嶺附近で匪賊と衝突
鳳凰城守備隊兵

安東守備隊本部への入電に依れば鷄冠山より八日午前十時四十五分七日夜鳳凰城東南方二里の地點舍屯に匪賊團現れたの情報に接し鳳凰城守備隊長曾我部大尉以下〇〇名は八日午前三時出動し同八時過ぎ舍屯南方六キロの松樹嶺附近で吳田心の率ゆる百二十名の匪賊と衝突し目下猛烈に交戰中である(安東電話)

邦商の棉布を上海で强奪
抗日會員の所業か

【上海八日發】昨日當地佐藤洋行の店員が綿布七十俵、價格二千五百兩をライターにより浦東碼頭より楊樹浦に運搬中、抗日會員或は海賊らしき者約二十名乘組の小舨に襲はれピストルを突つけ脅迫されライターを浦東に抑留、綿布を强奪された、佐藤洋行は直に日本總領事館に通じ軍艦出雲より水兵二十名を派し探照燈を照らしながら右ライター抑留の場所にて搜査中だが犯人は逃亡した、若し抗日會員の仕業とすれば由々しき大事件として目下嚴探中

三姓の邦人無事
わが當局保護を手配

【ハルビン特電八日發】方正を棄てゝ三姓方面に退却した反吉林軍は連絡を失つて四散し丁超、李杜兩將領とも行方不明である、蹴占海は部下と共に三姓の南五十五キロの牡丹江沿岸土城子に落ちのび三姓には宮長海が率ゐる五百名の一團がゐるばかりである、三姓市街は目下數個所に火災を起し盛に延燒中、吉林軍は方正の東十二キロの地點に陣を築き騎兵部隊は七日更に約九邦里前進して大羅拉密の敵を掃蕩し自動車三臺その他軍需品多數を鹵獲し舊日を回復した、三姓の邦人三十七名は七日在哈總領事館に打電し邦人全部無事なる旨報告して來たので總領事館では保護方を種々手配した

多門〇團哈市に歸還
反吉林軍討伐も一段落

【ハルビン八日發】方正依蘭方面の反吉林軍を徹底的に掃蕩し再起不可能ならしめた多門〇團は今後飛行隊の活動に委せ九日午後四時ハルビン着の若松騎兵〇隊を先發としてハルビンに歸還する、これで反吉林軍討伐も一段落を告げ

第二艦隊の半舷上陸に市中依然賑ふ
沖行拜觀者も千數百名に上る

第一艦隊の旅順廻航によつて一抹の寂しさが埠頭一帶に漲つたがそれでも流石に第二艦隊の半舷上陸でいまだに艦隊入港氣分は市中に横溢してゐる、どこの集合所、休憩所も

海の勇士　等の好い遊び場所、手柄話しや甘いローマンスに花が咲いて接待の婦人連を笑はせてゐる、電車も依然滿員の有樣である、この日の沖行拜觀者は午前九時便第一艘で七百廿八名、午前十一時第二便で二百七十九名、ついで第三次便の午後一時半の小蒸汽圓島丸で二百六十六名が軍艦羽黑に送られた、埠頭構内の賣店の賣上を聞くと今年は思つたより捌けが好く、六日の合計一萬三千圓、七日合計が同じく一萬三千圓、水上商組合の市中は勿論一般市中商人は大喜びである、ただ

八日から　埠頭岸壁繫留の軍艦那珂が出港してしまつたので婦人連や老人連の間では一寸困つてゐる向もあるが勇敢な婦女子老人は「大丈夫ですよ」と無理に沖行拜觀を希望してゐる向もある

旅順に上陸の小林司令長官

小林司令長官は幕僚を從へ八日午後二時上陸長官々邸、要塞司令部市役所を訪問、一應歸艦午後四時再び上陸白玉山に參拜の後、午後六時半から關東長官邸において開かれ山岡長官の歡迎宴に各主要部職員と共に列席した

滿洲國要人艦隊便乘

八日朝午後海軍見學のため滿洲國軍政部次長王靜修氏ほか同國江防艦隊司令尹祚乾氏ら七名は折柄わが社主催の軍艦見學旅艦金剛に便乘、在武官久保田、加藤兩氏の案内ぜられ八日朝八時大連着直に旅順へ向つたが旅順到着後艦並に潛水母艦を見學、一旦水交社に少憩後再び大連に歸りヤマトホテルに投宿した

日本海軍の威容
感服の外はありませぬ
王滿洲軍政部次長の感想

少將自動車にて大連着、ヤマトテルにて晩餐をしたゝめ午牛大連發の列車にて歸途につくが王靜修氏は語る

今度私が來たのは未だ見たことのない日本海軍を一度見て頂きたいと思つたので……ふ人があつて來たわけではない今日初めて軍艦を拜觀し日本海軍の秩序整然とせるその精鋭の威力には大に感服した、大連から旅順に向ふ途中演習や軍艦の内部なども見せて頂いた、飛行機、潛水艇の活躍を見たのも初めて〆非常に感服した、私は元來陸軍の出で〆海軍のことはまるで素人で日本海軍の發達は想像以上でたゞ感服の他ありません、日本海軍が斯くも進歩したといふことは畢竟過去五六十年の不斷の努力の賜にほかならない最後に今日小林司令長官を初め各海軍の方々がわれ〱に盡された御親切と御便宜を與へられたに對し萬腔の敬意と感謝の意を表します

艦★隊★ス★ナ★ツ★プ

艦隊の花形役者、鳳翔、加賀の航空母艦が旅順に行つてしまつたので艦隊氣分も急に淋しくなつた、お別れに八日は朝のうちから市の上空を左樣ならと圓舞したが上海事變以來赫々たる武勳を樹てたこの航空隊に對する國民の感激は一入で事變以來プロペラに對する日本國民の神經が敏感になつた事は事實だ

◇

埠頭構内に例年艦隊入港時設營される水上商組合の賣店の連中しきりに「困つた〱」といつてゐるが、一體こんなにボロい商賣が出來て何が困つたんかと尋ねると「いや今年の艦隊入港は餘りに突然で肝腎の品物の仕入が思ふやうに行かず品物によつては二日目から既に不足の有樣なんです」といつて今から注文も出來ないし困つた〱」

◇

滿員の埠頭行電車、セイラーパンツの無邪氣な水兵さんの鈴なりだ、すると腰掛てゐた一人の美しい娘さんが氣を利かせて前の水兵さんに「どうぞ」と席を讓つたところ水兵さん眞赤になつてモヂモヂ、それを見た電車中の同艦連手を叩いて喜び「お前は初心ではづかしがりやだからなあ」にその水兵さん愈々眞赤になつてしまふ

關東長官答禮

山岡關東長官は八日午後三時十分長、森本屬を隨へ旗艦金剛に小林司令長官を訪問答禮の後退艦した軍艦金剛は長官の離艦に當り十七發禮砲を發射した

艦隊歡迎慰安演藝會
第四日目も相變らず盛況

本社主催の艦隊乘組員歡迎慰安演藝會第四日目は八日午後一時半より本社講堂で開いたが相變らず會場は水兵さんで大入滿員の盛況、大連舞踊研究所の童謠舞踊、小川席舞踊團の新舞踊、明石潮一座の一幕物やナンセンス、スケッチに色々ともてなしたが、水兵さんは大滿足で午後三時半盛況裡に散會した(寫眞は明石潮一座のナンセンス・スケッチ「くしやみ」の舞臺面)

市民小銃射擊會
あす春日池畔射場
名譽標的射擊をも加へて

大連市民射擊會主催本社後援の第四十八回小銃射擊會は十日午前九時より春日池畔同會射場に於て擧行、今回は特に午後一時より名譽標的射擊を行ひ勝者に名譽標を授與することゝなつた、各名譽標的射擊とは標的に虎等の動物の姿をはりつけこれを標的として射擊し最良點を射擊したるものにこれを名譽標として授與するものである、尙本年度より射擊思想の普及を計るために會費を一圓、射票料を二十錢と引下げた、因に今大會の規定左の如くである

▲申込受付締切時間午後一時限り▲距離二百米▲姿勢伏姿▲使用銃モーゼル銃▲射票料會員(學生とも)二十錢、會員外五十錢▲再射料初射と同額

花卉盆栽展覽

大連園藝會では例年の通り花卉盆栽展覽會を西公園内市社會館において、九十兩日に亙り開催するが會員外の出品をも歡迎し入賞者には賞狀並に賞品を授與する筈で九日午後七時よりは右授與式を兼ね第十四總會を開くと

春・滿洲運動界の魁「フル・マラソン」
全滿斯界の選手を網羅
來る廿四日擧行
本社主催

滿洲長距離界の一大權威として年々各方面より大なる親聽をあつめる本社主催の本社前……往復フル・マラソンは既報春のスポーツの魁として……なつた、すでに大連選手は猛練習をなしつゝあり本大會の前哨戰とも見做すべき過般擧行の大連アスレチック俱樂部主催本社後援のクロスカンツリーレースには……り參加の見込で未曾有の盛觀を呈するであらう、又滿洲體育協會では本大會を以て今夏明治神宮外苑に於て開催される世界オリムピック大會日本豫選會全日本陸上競技會の滿洲豫選會とする……上滿洲代表選手として推薦同大會に派遣することに內定した、因に大會參加規定は左の如くである

コース

往路　本社前―東公園町電車通り―大廣場左廻り一周半―西廣場左廻り半周―常盤橋伏見臺を旅大道路へ―祭大嶺切通しにて引き返へす

復路　祭大嶺―星ケ浦伏見臺常盤橋西廣場左廻り半周―大廣場左廻り半周―本社前決勝點

競走規定

各自の到着順位により一着より二十着までを入賞者となす

申込方法

住所、氏名、職業、年齡を明記して四月十九日までに到着するやう本社事業部宛……

劍道大會
十七日大連で
滿鐵の春季

滿鐵運動會劍道部主催の第二十回春季劍道大會は來る十七日午前九時より大連滿鐵道場に於て擧行、既報の如く關東廳對滿鐵の高級者對抗戰並に滿鐵運動會各支部の團體對抗劍道戰あり興味を以て迎へられて居る、尙個人戰出場希望者は左記規定に從ひ至急申込まれたいと

申込締切期日十日まで▲申込方法段級身長年齡住所氏名を明記することゝ▲申込場所滿鐵地方部學務課體育係宛

除隊兵を歡待
市から記念品

滿洲事變以來各地に轉戰して偉勳を建てた獨立守備隊ならびに旅順重砲兵大隊の除隊兵約八百六十名は十日午後二時乙埠頭より宇品丸に乘船、同三時出帆內地へ歸還するが大連市ではこの武勳赫々たる凱旋除隊兵に對し記念品を贈呈しその勞を犒ふほか市內の各活動常設館、浴場、電氣遊園を無料開放し……

內地最近の庭球界
太田雅夫氏談

我が國庭球界の權威者彌生高女教諭太田雅夫氏は八日入港ばいかる丸で歸連したが、內地庭球界の近狀につき語る

私用で內地に行つてゐたが、丁度テニスのシーズンが開かれる頃だつたので、好い時期だつた今年最初の試みであるOB對學生の庭球大會を見たが結局八對七でOBが敗れた、OBの選手連はいづれもデビスカップの舊選手が多かつたが流石に現役の學生には敗れた、一年々々學生は巧となる、只殘念だつたのは佐藤等デカップ選手が居なかつた事である、滿洲ではテニスに對して餘り熱が無いが內地は大したものだ非常にうらやましかつた

自殺を傳へられた吳國壁
東煙臺に現はる

煙臺炭坑東方三家子に蟠居する匪賊頭目、吳國壁はピストル裝塡の際、過つて自殺したと傳へられてゐたが、確なる方面の調査によれば吳は七日朝東煙臺の區長蘇鼎陽方に六十騎を隨へて訪問し日本軍は自分を討伐せぬ筈なりしに拘らず再三、攻擊するとは甚だその意を得ずと語りたる後、文官屯方面に向つたとのことである【遼陽電話】

滿洲號の獻金
豫定額を突破

われ等の飛行機「滿洲號」の獻金はその後沿線の分も鄭家屯を始め大石橋、安東、公主嶺、普蘭店、鞍山、鐵嶺、吉林の順序で大連市役所內中央委員部に屆けられ普蘭店が豫定額に達しなかつた外は何れも二倍、三倍におよび殊に吉林の如きは豫定額の六倍に達し非常な好成績で八日正午までに豫定額の十五萬圓を突破した

これに未濟の滿鐵關係および奉天、長春以下沿線各地の分を合計する時は恐らく二十萬圓を越え最初の計畫である偵察機、爆擊機各一臺のほか更に豫定外一臺の飛行機が獻納出來るであらうと云はれてゐる

うすりい丸滿船

六日處女海を終へて華々しく入港した大阪商船新造船うすりい丸は八日午前十時出帆いよ〱第一回歸航の途に就いたが、船客は前大連郵便局長和多野健藏氏、滿鐵上海事務所長伊澤道雄氏、相生由太郎夫人等を始め內地學校修學旅行團數ケ團體等殆ど各等滿員であつた

◇

船では旣報の如くうすりい丸を新造配船せしめた、同船の最新設備とモダンな裝飾については既に報道したが同船紹介旁々來滿した村田商船副社長、小柄だがガッチリしまつた體軀、智慧秀といふか顱頂が禿を伏せたやうにキレイに光つてゐる、そしていふ言葉一言一句味がある。

……◇……

本紙が新造船うすりい丸の來航にうつくしく化粧をして、と書いたが化粧の字が氣に入らぬらしく「本船は決して化粧はしてゐない生地のまゝの處女だ」と大いに辯解するさ、成程この說は全く娘を賞める親心といつた樣な床しさがあるが筆者にして見ると「化粧とは必ずしも汚いものを塗りかくし醜いところをゴマ化すの謂ひではなく、化粧とは全く處女のやさしい身だしなみだ」といふ考へらしくいづれにしても理屈はあるが、とにかくあのうすりい丸が非常に安……つた事は事實である。

無許可で寄附金を募る

最近小崗子方面で濱江貧民救濟會なる名を以つて寄附金を募つてゐる不審者があるのを小崗子署高等係り員が發見七日朝引致取調べた結果この男は最近河北省撫寧縣より來連した劉益三(二九)と言ひ無許可のまゝ既に六、七十圓の寄附金を募集してゐるが悉く遊興費に費消してゐる餘罪ある見込で引續き取調べ中

僞刑事捕はる

去る一日以來市內宏濟街三十二番地遊戲場に出入りしては「俺は大連署刑事劉德山だ」と大言壯語しながら女を呼ばせと經營者を手古摺らしてゐるのを小崗子署高等係員が發見七日夜引致取調べた結果金州管內東家滿居住の郭長祿(二七)と言ふ理髮職と判明、餘罪ある見込で引續き留置取調べ中

ダンス座談會

ダンス音樂の研究に努力を續けてゐたヤマトホテル音樂部では最近新譜が到着したので關係各方面を招待して右新譜紹介かたがた來る十日午後八時より同ホテル東廣間に於てダンスに關する座談會を開催する

安樂椅子

新國家の成立と共に滿洲對日本の關係は愈々デリケートに展開するが兩國の海上交通の實權を掌握する大阪商

曙の鐘 (250)

倉田潮　作
河野想多　畫

裁きの日（五）

門外に溢れ出して來た傍聽人を物色してゐると、その中にたえ子がゐたので、よもぎは走りよつて

「たえ子さん、何うなりましたの結果は」

と聲をかけた。良子とマリアもその側に走りよつた。たえ子は眼を泣きはらして、白薔薇のやうに美しい顏に悲しみをたゝへてゐたが、

「有罪です」

と顫へ聲で云つた。

「まあ」

三人はひとしくさう叫んで、暫く默り込んでしまつたが、良子が沈默を破つて

「それで刑期は……」

「駒太郎さんが十年、春木が無期ですつて……」

「まあ」

三人はまた驚いた。が、中にもよもぎは危ふく倒れさうになつてマリアに抱きとめられた。

たえ子は涙を流しながらも、悲しみをこらへて、顫へながらハンケチをかみしめてゐた。良子は見られたやうに其の横顏を眺めてゐたが、

「何う云ふ理由なんですの」

「駒太郎さんが春木と共謀して、金を強奪する目的で、一人は正式に玄關から案内を乞ひ、一人は壁の穴から家の中に押しこんで行つたと云ふのよ。駒太郎さんは純粹に金をとる目的だつたが、春木は戀のうらみも金の慾に手傳つてゐたと云ふ斷定なのよ。で、二人はかねてしめし合せておいた通り、駒太郎さんが直接金を出せと剛太郎にかけ合つてゐる間に、春木は私を助け出さうとして五階へあがつた。そこへ剛太郎が歸つて來て、つひに爭ひになつて、たうとう春木が剛太郎を殺したと云ふぢやないの。私、殺したか殺さないか知らないけれど、殺したにしても春木は金や女の爲にそんな犯罪を犯すやうな人間ではないわ。あのだにか蚰蜒のやうな剛太郎を社會に代つて此の世から取りのけてやらうと思つて殺したのだと思ふわ。尤も春木はおそらく人を殺すやうなことはしないでせうけれども」

四人がかたまつて話し合つてゐると、その前をながし眼に見ながら、あけみが悠々と通りかかつた。たえ子やよもぎを見ると、彼女は輕蔑的の丁寧さをもつて鳥渡首をさげた。たえ子と良子はそれに答禮しなかつたが、マリアとよもぎはかすかに會釋した。あけみが通り過ぎてしまふと良子は眼を光らせて、

「何と云ふ思ひあがつた馬鹿女だらう。親の眞似をして淫賣婦にでもなればいゝに」

と聞えよがしに云つた。あんなことを云つて明日は平氣で大山の會社へ務めに出て行くのか――とマリアは不思議さうに良子を見た。

「たえ子さん」と其の時あけみの姿を見送つてゐたよもぎが云つた。

「たえ子さん、それで、駒太郎は服罪したの」

「いゝえ、二人とも不服で、控訴したわ」

「さうでせうね」とよもぎは答へたが、控訴に希望をつないでゐるのか、かすかに安堵の色を浮べて

「もう家に歸つても御飯をたべるのは遲いから、何處かこの近くで食べて行きませう」

と云つた。そして、止めるのもきかずに良子だけ歸つた後で、三人は正門通りのバアに這入つた。

マリアは食事の來るのを待つてゐる間に、先程のたえ子の言葉が腑に落ちないので、

「たえ子さん、あなた、春木さんが殺したと思つてゐるの」

と訊いて見た。たえ子は一人考へこんでゐたが、

「いゝえ、確にさう思つてゐる譯ではないのよ。しかも、近頃は春木以外に犯人があると思はれて仕方がないのよ」

と暫し言葉をきつたが、

「私、身をすてて其の犯人をつきとめてやらうかしら。春木にはすまないが」

「あなたが身をすてれば其の犯人は判りますの」

「ええ、貞操をすてれば解るのよ」

とたえ子は唇をかみしめた。

新刊紹介

▲日本魂（四月號）定價三十五錢　東京市京橋區南八丁堀一ノ九日本魂社發行

▲海外（四月號）南米移植民根本策、滿蒙移植民の研究（定價四十錢、東京市外落合町文化村海外社發行）

▲ブラジル（四月號）移植民と貿易對伯事業の展望號（定價三十五錢、神戸市神戸區海岸通一丁目日伯協會發行）

▲つはもの（第三三六號）定價四錢東京市牛込區原町三ノ八つはもの社發行

大連　JQAK

四月九日（艦隊歡迎の夕）

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分一ニュース
▲浪花節「寒村悲劇」桃中軒芳雲
▲浪花節「島田左近」前席桃中軒始雲
▲浪花節「島田左近」桃中軒如雲
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京　JOAK

四月九日午後六時三十分

▲講演「貨幣金融に現れたる國際主義と國民主義」（名古屋より）名古屋高等商業學校教授高島佐一郎▲臺灣音樂（臺北放送局發大阪放送局中繼）（一）揚琴獨奏（南管）南詞天官、黃章曲、金鑾、伴奏江阿悌（二）臺灣音樂（北管）三國誌、七音連彈（七構猛德）臺北稻垣檢番▲－澤（一）薬櫻（二）色氣ないとて（三）月夜烏、唄嵜澤芝彌壽香、三味線同芝米▲ピアノと管絃樂、ピアノ競奏曲、イ短調グリーグ作、ピアノフローレンス、ヒユプナー梶山夫人、日本放送交響樂團、指揮近衞秀麿

第二回　滿日特選碁戰

先　橋本宇太郎（四段）
先番　渡邊英夫（三段）

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【6】—

●一〇一ト十八　●一〇三ロ十五　●一〇五チ十六　●一〇七ヘ十九　●一〇九ニ七　●一一一ニ九　●一一三ニ十　●一一五ト六　●一一七ヘ六　●一一九ヘ五

○一〇二ハ十七　○一〇四ニ十六　○一〇六カ十五　○一〇八ロ十八　○一一〇ホ七　○一一二ホ九　○一一四カ十六　○一一六ト五　○一一八ホ六　○一二〇ヘ四

對局者の感想

白曰く　一〇六は早計でした（ヘの八）に付て打つたのでした黒から一〇九、一一一と打たれるのは非常に大きな手です

白曰く　一一四は尙一一五に打つて居るべきでした一一五と先手に打たれるのは堪へられぬ所です

白曰く　一一五と打つたので既に角解り易くなりました

中立國の誠意に感じ 圓滿解決の機運濃厚 停戰會議前途樂觀さる

【上海七日發】我軍の最後的撤收時期問題は未解決の儘殘されてゐるが中立國代表は、この儘會議決裂せば上海の治安回復覺束なきのみならず、國際貿易の復興期待し難く、一方聯盟の決議精神にも反する結果となり、理事會の再開も四月十一日に迫り世界の視聽は益々上海事件に集中さるべく、斯くては仲裁者たる四國側も面子にかゝはる事故ランプソン氏は別電の三案を提示して纏めたいと希望したので日支双方も中立國の誠意に酬いるに決し果然圓滿解決の雰圍氣が釀成された譯である

決定した基礎案內容

【上海七日發】七日午後三時よりの停戰本會議にて我軍の最終撤退時期の問題に關し決定したる三基礎案の要項は左の如し

第一案 我軍の最終撤收時期に關して日本側が單獨に聲明を發する案 本案は我撤收時期を婉曲なる字句を以て暗示しその聲明の末尾に次の字句を附す「但し帝國政府は右時期到來の際完全なる治安狀態が恢復すべき事を期待する」

第二案 撤收時期に關し双方各自の立場を瞭かにし聲明を發し記錄にとゞめる

第三案 停戰協定正文はその儘とし支那側が單獨にてその立場を瞭かにした聲明を發する

而して右時期明示に關し、日支双方の意見一致を見ば、九日の本會議で協定大綱は成立を告ぐべく殘る問題はたゞ協定本文及び附屬文書並に聲明案の字句修正となるのみである

現下の狀勢に鑑み 內田伯に留任懇請 拓相、首相協議の結果

【東京特電七日發】秦拓相は內田滿鐵總裁の辭表提出を見るや直に首相と之が對策につき協議したが現下の情勢に鑑み極力慰留する事となり、早速秦拓相より留任懇請の電報を發した

是非再起を希望 慰留打電後秦拓相語る

【東京八日發】秦拓相は內田總裁の辭表電報を受け取るや直に慰留の電報を發し、左の如く語る

江口副總裁の罷免と內田總裁の進退は全く別問題である、總裁に對しては政府は何等辭任問題の如き事は考へてゐなかつた、この際罷められては困るから飽くまで慰留する積りで今慰留電報を打つた處だ、總裁に對して我々はその手腕に信頼してゐるのであるから私情と公務を考へて是非再び起つて貰ひたい

留任勸告の電報 けふ迄に百餘通 國家のため奮闘されたいと

內田滿鐵總裁辭表提出の報と共に果然內地各方面から留任勸告の電報が殺到し八日午前十時半までに滿鐵本社內總裁宛に來た電報だけでも既に百通を突破、更に星ケ浦の自邸にも相當の電報が屆いてゐる筈で係の人は整理に忙殺されてゐるが、それ等の中には秦拓相からの「この際國家のため切に留任を切望する」との意味の極めて懇篤な勸告電報をはじめ井上匡四郎子、小川平吉氏等の電報もある、而してこれ等の勸告電報の大多數の特色はそれが單なる勸告でなく「國家のため踏止まつて奮闘あれ」といつた意味の激勵電の多いことで、なほ外務省關係からはまだ勸告電報は來てゐないと、右につき杉本秘書役は語る

外務省の連中はおそらく辭任の勸告こそすれ留任の勸告はすまいと思ふ、昨年末東京に歸つた時も內田伯が無理に總裁の地位にかぢり附くやうなことがあつたら辭任を勸告しやうぢやないかといつた風な意見が外務省關係者間で有力であつたから今度も成行を靜觀してゐるのだらう

『留任の意思無し』 內田總裁、拓相に打電

七日午後五時秦拓務大臣宛電報を以て辭表を提出した內田滿鐵總裁は「これで胸がさつぱりした」といつた極めてゆつたりとした顏色で夫人同伴、山崎總務部次長と共に八日午前八時大連埠頭に到着、軍艦金剛に便乘し朝晴の海を快氣に眺めながら旅順に向つた、而して八日朝秦拓相から內田總裁宛懇切なる留任勸告電報が來た時、內田總裁は既に乘船中であつたが直に船中にて返電を認め辭任を思ひ止まる意思なき旨拓相宛打電した

內田總裁動靜

內田滿鐵總裁は山崎總務部次長、杉本秘書役並に夫人令孃等と共に八日旅順に廻航した第一艦隊に便乘したが同十二時艦載ランチで上陸直に差し廻しの自動車にて山岡關東長官を官邸に訪問し少時にて辭去、そのまゝ歸連した

貴院方面意向

【東京八日發】滿鐵前副總裁更迭問題に關し貴院側ではこれに對し大要左の如き意向を持つて居る

政黨內閣制が確立して以來植民地の人事が政黨の都合によつて更迭される傾向顯著となつたのは遺憾である、殊に植民地の統治方針を遂行してその目的を貫徹するには相當長年月を要するものであつて、斯くの如く屢々更迭をみれば統治方針も屢々變改せなければならぬと同時に植民長官の威嚴をも損ぜられるため統治上種々の不利益を來す事が多い故今後後任總裁には、政黨色の無い人物を任命し滿鐵をして政黨の喰物であるが如き誤解を受けないやうにすべきである

照宮殿下けふ女子學習院に御入學

【東京八日發】照宮殿下には八日芽出たく女子學習院前期一年に御入學二十四名の學生と共に入學の注意を受けさせられた、御姉宮は去月廿八日以來葉山御用邸に御滯在中の處學習院御入學のため六日午後二時四十八分東京驛着の電車に召され永積東務官塚御用掛等を御伴に十日ぶりにて宮城に御歸り遊ばされた照宮殿下（御寫眞は東京驛で拜寫）

實地踏查に基き 撤收地圖を作成 けふの小委員會で

【上海八日發】停戰會議小委員會は午前十時から英總領事館に開催されたが纏纏れば從來通りである、會議に先立ち田代少將は語る

本日の委員會は七日實地踏查の結果決定した吳淞の撤收地區を地圖の上に書き込んだり、その他事務的の事や江灣、閘北の地點でも未だ地圖の上で決める事が殘つてゐるから今日はこれだけで一ぱいだらう、さても蘇州河以南、浦東の支那軍駐兵問題迄には論議が至るまい、兎に角閘北、江灣、引翔港、吳淞の四つの地區に就いては今日確定する

支那軍駐屯地再討議

【上海七日發】七日午後の會議で討議された草案二條支那軍駐屯地問題は未決定の蘇州河以南及び浦東方面に關し支那側は同方面は交戰地帶でなかつたから主義として其の地は明示出來ぬと逃げ結局八日更に小委員會を召集し再討議研究する事となつた

調查委員北平へ 浦口發、津浦線にて

【南京七日發】聯盟支那調查員一行は本日午後四時十分浦口發津浦線で北平に向つた

鐵道調查に 聯盟技術員來朝

【東京七日發】國際聯盟支那調查委員たる國際聯盟鐵道技術員たるハイエム大佐は七日朝橫濱入港の汽船で來朝した、同氏は直に上京關係各方面と意見交換を行ひ奉天に直行、調查員一行に加はり

委員一行の旅程斡旋 澤村愛策氏來連

滿洲の鐵道の調査を爲すとジヤパンツーリスト、ビウローより派遣され國際聯盟調查員リットン卿一行に隨行する事となつた澤村愛策氏は八日入港ばいかる丸で來連したが、同氏はリットン卿一行の日本滯在中も終始行動をともにしてゐたものであり、氏を訪へば語る

自分は單に旅行に必要な輸送機關の方のスケヂユウルに隨ひ手違ひのないやうに努める仕事を擔されたものです、仕事はつまらないやうでも却々むづかしい仕事で惡い感情を與へたり失敗したりする事は面白くない結果を生むので愼重にやります、奉天に行くか、北平迄行くか、何分リットン卿一行の日定が判然としないので判りませんが、一度滿鐵に行つて聞いて見るつもりです、リ卿一行には日本でズッとついてゐましたがいづれも紳士的な立派な人達で殊にリ卿秘書のアスター氏の若いに似合ないしつかりしてゐるには驚きました（寫眞は澤村氏）

滿洲國政府公報 近く發刊

七日の滿洲國閣議において曩に發表した大同報發刊を中止しこれに代ふるに日本國における官報と同樣式の滿洲國政府公報を近日中發行することになり、これが發刊さるれば滿洲國關係者にそれぞれ配布する筈【長春電話】

まだ何も聞かぬ 人物はまだ他に澤山ある 勝田主計氏の意見

【東京八日發】滿鐵總裁の有力なる候補者に擬せられてゐる勝田主計氏は先月二十二日以來持病の神經痛で鎌倉材木座の別莊に靜養してゐるが、七日夜同家を訪ふと左の如く語つた

僕が滿鐵總裁に擬せられてゐるといふのが、まだ何の話も聞いてゐない、自分よりも人物はまだ他に澤山あるよ、時局重大の折柄であるから僕にやれといへば考へないこともない、滿洲には度々行つた事もあるが、現在の滿洲は建國當初の事でもあり却々難かしい、例へば幣制、財政計畫の如き重大問題があるので、內外一致してやらねばならぬ時で單に一鐵道會社の總裁としてのみやるべき時でない、何れにしてもまだ何等の話もないので抱負なぞはいはれない（寫眞は勝田氏）

後任には勝田氏有力

【東京七日發】內田滿鐵總裁も遂に辭表を提出するに至つたので政府はこれが善後策に關し愼重考慮してゐるが、軍部は內田總裁は飽くまで留任せしめなくてはならぬと主張し犬養首相に對しても內田總裁を留任せしめるやう進言してゐる模樣であるから、政府は一先づ內田伯を慰留する事とならうしかし政府は內田伯の辭意堅き場合を考慮しその後任を內定してゐるが候補者としては勝田主計、山本條太郎、森恪の三氏が擧げられてゐるが、山本氏は二度の勤めとなるので餘り希望せず、森氏は犬養首相が手離すまいといはれ結局勝田主計氏が最も有力である

滿鐵社員會 態度協議 臨時役員會で

江口副總裁の罷免に引續き內田總裁の辭表提出となり滿鐵社員會でも至急社員會の態度を決定するため急遽七日午後七時郡幹事長宅に緊急役員會を開いたが今回の更迭問題の重大性を考へ八日午後零時半から社員俱樂部において更に臨時役員會を開催今後の態度を決することゝなつた、從つて七日夜の役員會では最後的方針は決定しなかつたが大體左の如き見解から留任運動は行はない意見が有力の如くである

一、現在の制度において政府の意思で正副總裁が更迭することは致し方ないことで、これを無くするためには正副總裁の地位をより強くすることが先決問題となる

一、政府の政策的なことに就て批判聲明することは社員會本來の使命ではないであらうから具體的な今度の政府の人事政策に就て批判することは穩當であるまい

一、總裁の經營方針を政府が支持しない以上總裁として辭任されることは止むを得ないことではあるまいか

の三理由を擧げられてゐる

在任一年十ケ月 充分に仕事が出來ず遺憾 大森滿鐵理事語る

大森滿鐵理事は既報の如く七日午後內田滿鐵總裁の辭表提出と同時に正式に政府に辭表を提出したが八日地方部長室において左の如く語つた

江口副總裁は罷免となり總裁も辭意を表明されることゝなつたので此際私もそれに從ふことゝなつた、副總裁の辭令が罷免となつたことに就ては實際の事情を詳らかにせぬし、一切自分には判らぬ、唯々世の中には理外の理といふものがあつて、一二が四になるとは必ずしも定つてゐないこともある、一昨年の七月任命されたのだから恰度一年十ケ月程地方部の仕事をなしてゐた譯であるが運が惡いといふのか引續く世界的の不況や一般の消極的緊縮方針などのため地方部としての仕事に影響を受け思ふやうに仕事の出來なかつたのは殘念である、然し滿蒙が非常な變革期を通つて建設期に入るまでを親しく體驗して來たので將來何かと役に立つ經驗を得た譯である、滿鐵の地方行政の新たな根本方針將來如何に轉換すべきものであるかに關する具體的意見に就ては私は既に正、副總裁にも申上てあるし、拓相の手許まで意見書を出してある、まア當分のんびりとゴルフでも樂まうと思つてゐる（寫眞は大森氏）

斯波顧問も辭表提出

【東京八日發】滿鐵顧問技術局長斯波忠三郎博士は八日午後一時廿分內田總裁宛電報にて辭表を提出した

內地人滿洲移住に關し 連絡機關を設けん 內務、拓務兩省協議

【東京八日發】內務省では滿洲新國家の各種經濟機關を調查し、將來內地人の移住策に資するため東京職業紹介事務局長天谷事務官を去る三月中旬より三週間に亘り滿洲に特派し、奉天、長春、撫順、大連、旅順等の各重要都市を歷訪せしめてゐるが、同氏の調查せる處同國は現在直ちに多數の移民を需要する程度に至つてはゐない、現在は無計畫に移民を送るべきでなく將來の發展を待つて移民を送るべきであるといふので、內務省でも拓務省と協議の上右に關し滿洲に或種の連絡機關を設くべく計畫中である

蔣、蔡兩派の反目漸く尖銳化 太倉方面でまた衝突

【上海七日發】軍司令部午後五時發表 本日午後一時頃より太倉方面より盛んに小銃及び機關銃の音を聞く蓋し過日來の第十九路軍と第四十七旅間の確執は再び表面化したものと思はる、蔣介石と蔡廷楷との感情の疎隔は漸次尖銳化して來た、最近蔣介石は蔡廷楷より軍費を請求され斷然之を拒絕した、又顧祝同を使者として蔡に爾今自由行動をとらざるやう勸告した、又第十九路軍及び第四十七旅の行動を嚴重監視し南京政府の命に從はざる時は直に攻擊すべしと命令した事實がある、今後における第十九路軍の行動は各方面より興味を以て觀られてゐる

洛陽の國難會議 討論を三問題に限定

【洛陽七日發】七日午前十時國難會議は汪精衛主席のもとに開會された、來賓共に約五百名汪精衛は二十一ケ條より持出して日本の侵略主義論議を始め次いで「今日の國難を招來せるは日本の侵略と水災と共通なり」とし「その責の一部は訓政時期の國民黨に出づるも全部の責を負はせるべからず」と述べ又「この會議においては討論を以上の三問題に限るべし」と豫防線を張つた、問題の憲政時期の如きは到底發言を許されさうにもない

滿蒙開發費等 百萬圓程度承認 大藏省々議の豫算復活方針

【東京八日發】大藏省は七日午後官邸に豫算省議を開催し七年度追加豫算未決定分に對する查定方針協議の結果、思想善導費と滿蒙開發費とを合せて纔々百萬圓程度の復活承認にとゞめ、產業計畫の方は之を全部後日の閣議にて閣僚の政治的解決にまつ事に大體の方針を決定した

復活要求一部容認か

【東京八日發】追加豫算編成に關する大藏省と各省との交涉は主張の懸隔甚だしく全く停頓狀態に陷つたので、七日午後五時から藏相官邸に豫算省議を開いて藏相以下首腦部參集交涉打開策を講究したが、結局幾分の復活要求は已むなしとして

一、思想善導及取締
一、滿蒙對策
一、東北救濟
一、區裁判所の復活

等はその一部を容認することに方針を決定したが、その容認額はせいぜい二、三百萬圓以內にとゞめる意向である、この方針で八日更に各省と交涉の上公債發行額の見通しを立て殘された產業開發に關する內務省千六百萬圓、農林省五百萬圓の復活要求に對する態度を決定する方針で追加豫算の決定は再び延期され十二日の閣議頃となる見込である

滿洲國人事

七日午後二時開かれた國務院會議で左の如く任命を決定した

奉天民政廳長 趙鵬第
奉天教育廳長 韋煥章
奉天市長 閻傳紱
吉林教育廳長 榮孟枚

蛇 1932

禪研究に來たシカゴのエベット夫人、「座禪時の氣持、お聞きになる方が無理でせう」優しき中に鋭き禪機を藏す、此女達磨隅におけず。

◇

アルゼンチンから橋梁架設請負方を交涉して來た、日本の高等技術進出は、支那とロシアばかりでない事になつた。

◇

パリの學藝協力委員會、今頃になつて支那が排日教育を行つて居るのを問題にして居る、今まで知らなかつたのは迂濶だが、知らせなかつたのは尙更迂濶だ。

◇

汪精衛、國難會議で、國難の原因を數へて日本の侵略、水災及び共匪の三と爲す、此機會主義者、飽くまで本音を吐かず。

◇

滿蒙開發費と思想善導費とだけには、大藏省も復活拒絕の大法を固執するわけにはいかぬ。

東亞の謎 (240)

國枝史郎 作 插畫 伊藤順三

ウイグル人の國(二)

湖水の神父につれられて小夜子はこの土地へ來たのであり、神父の家に住んでゐた。

神父の家は木と泥と石とで、蒙古風に建てられた平屋であつた。

時々ウイグル人達が集つて來てそこで相談したり會合したりした

神父は神父と稱してはゐたが、宗教的の意味を持つてゐるのではなく、自然神に就いて物々しく、說教するやうなこともなかつた。

只親切に彼等の爲めに、相談に乘つてやるばかりであつた。

それでゐて彼等を支配してゐたさう、精神的にも實力的にも。

小夜子は此處では神父によつて只いたわられながら養はれてゐた

「お前さんの受難ももう終へろ。よく是迄辛抱したものだ。だがもう直に樂になる」

と老人は彼女へ云つた。

「お前さんの肌にある刺靑も、間もなく無くなつて了うだらう」

かういふことも老人は云つた。

小夜子は穩しく傾聽してゐた。

彼女の心は謂ふ迄もなく寂しく心元ないものであつたが、不思議にも少しも不安ではなく、又、恐怖さへ感じなかつた。

湖水の神父といふこの老人に、謂はれぬ心強い力があり、それに信賴し縋つてゐるさへしたら、安全であるといふことが、彼女に感じられてゐるからであつた。

で、彼女は家の中で、うつとりと過去のことを考へたり、戶外へ出て森林をさまよつたり、湖岸へ出て湖水を眺めたりして、無爲の中に日を送つた。

自然と展開されるであらうところの、自己の運命を自然に委せ、何等自分では細工をしない——と云つた生活をしてゐるのであつた

例の沙漠の驛店で、久しく別れてゐた洋子や次郞や、ダット達の姿を見かけたばかりか、也速該だの巴林だの武村だの朱仁輔だの、さういふ人々を見たことも、心にかゝる出來事であり、どうしてあんなにも事件の關係者と、あんな所で奇蹟的に一緒に、邂逅することが出來たのだらうと、さう思はないこともなかつたが、思つたところで何うにもならず、それにあゝいふ出來事なども、自分自身こんなところへ、あんな老人に連れられて來て、こんな生活をしてゐる事實——。この事實に比較したら、大して驚くにもあたらない事實だ——など彼女には思はれるのでもあつた。

(伯爵樣にお逢ひしたい！あのお方にだけは！あのお方にだけは)

この一事ばかりは狂はしい迄に、限りない愛憐と思慕とを以て、彼女は思ひ詰め思ひ詰めるのであつた。

でも失れさて何うならう！

こんな所へ來て了つては！

彼女に對してウイグル人達は、變な異國の女を見た！——と云ふ驚異の感情と、尊敬する支配者湖水の神父の、寵兒に對する同じやうな尊敬——この感情とで立ち向つた。

で彼等は彼女に對して、尊敬深くつゝしみ深く、さうして親切で好意的であつた。

だから小夜子の身邊には、何等の危險もないのであつた。

彼女はぼんやりと湖水を眺めた彼女の背後に繁つてゐる、大森林の奧の方から、犬の吠聲や馬の嘶聲、鷄の啼き聲や牛の鳴聲に雜り、子供の聲や若い娘達の、歌ふ聲などが聞えて來た。

僅に小夜子は耳を澄ました。

活氣が彼女の眼の中に燃えた。

法規改正公布

【東京八日發】左記各改正の件はそれぞれ七日附勅令を以て公布された

一、關東廳部內臨時職員設置制中改正の件
一、旅順高等公學校官制關東廳中學校官制中改正の件
一、高等官々等俸給令中改正の件
一、朝鮮、臺灣、關東州における官立公立學校教官にして一年現役に服するものゝ給與に關する件中改正の件
一、關東州地方待遇職員令中改正の件

人事

▲和多野伴藏氏（前大連郵便局長）家族同伴八日出帆のうすりい丸で歸國
▲伊澤道雄氏（滿鐵上海事務所長）八日出帆うすりい丸で上京
▲牧野中佐（東北帝大敎官）同上
▲大阪市會議員一行二十名 同上
▲木村勝喜氏（前大連海務局檢疫課長）家族同伴八日出帆のうすりい丸で歸國
▲品田直知氏（大連市會議員）史談會用務の爲め奉山沿線視察中の處八日朝歸連
▲野口二三氏（大連市會書記長）同上

けふ第一艦隊の艨艟 大連から旅順へ廻航
金剛を殿に堂々出港

三日入港在泊六日間、陸では講演會に、演藝會に、歡迎會に海ではアットホームに軍艦拜觀に午餐會に、完全にこの間を海軍の港と化せしめその堂々たる編成ぶりで日本海軍の精華を市民に知らした金剛を旗艦とする第一艦隊は八日午前思ひ出多い大連の街から左樣ならをして旅順に廻航する事となつた、先づ午前七時十分特務艦間宮鶴見が先頭を切り次いで第一潜水艦隊、驅逐艦峰月澤風沖風矢風次にすゝみ、八時四十分迅鯨加賀、鳳翔とつゞき第三戰隊那須阿武隈由良の後を追ひ伊勢日向、霧島の順で拔錨最後を旗艦金剛が悠々とくもりのうちを旅順に向つた、早朝から左樣ならを告げる飛機のプロペラの音が春空をとゞろかせてゐた

壯烈な演習を見學し 便乘者は感激感謝
第一艦隊便乘記

けふ八日は待ちに待つた旅順廻航第一艦隊便乘の日だ、朝來曇つてはゐたが、かへつて軍艦氣分を味ふにふさはしい日和だ、午前六時頃より甲埠頭一帶には續々便乘者が集合し來つてさしもに廣い構内も忽ち滿員となつてしまつた、この日集合した便乘者は二千餘名、中には連山關よりわざく來連した小學生二十九名も混じつてゐる六時半頃、先づ大連丸によつて學生團から連絡

輸送 が開始され、順次一般團體が大連丸、圓島丸、福島丸等の小蒸汽に依つて沖の軍艦へと運ばれる、出るランチも出るランチも熱心な便乘希望の男女で鈴なりだ、午前七時半までには全員海の浮城の人となつたが、便乘を許されたのは旗艦金剛を始め霧島、日向、伊勢の四艦で、金剛には在滿軍人、關東廳員、公使等二百七十六名、霧島は滿鐵社員、婦人團その他一般團體約五百名、日向、伊勢は男女學生團各六百餘名づゝであつたが、金剛には特別便乘者として内田滿鐵總裁夫妻、山崎元幹氏、竹内大連民政署長、並に滿洲國軍政部次長王靜修氏以下數名の滿洲國

要人 が乘り込む、午前八時前先づ港内停泊中であつた軍艦那珂がアンカーを揚げ本隊に合すべく出港する、この時曇天なほ晴やらず、風さへ少し加はつたが、陽春の海はいづこまでも澄わたつて海上らしい壯重さが漂ふ、各艦に乘り込んだ便乘者のため洗ひ清められた軍艦の甲板には春の裝ひをこらした、婦人の衣裳は春陽を浴びて茲にも春の情景を描く、午前八時嚠喨たるラッパの音に連れ一同起立のうちに軍艦旗は揭揚される、オ、嚴肅！莊重！幾多の感激をこめて春風にはためく午前九時

信號 一下出港準備整ひ勇壯なる軍樂隊の吹奏する軍艦マーチに心を躍らせる間に何時か發航して旗艦金剛を先頭とし霧島、日向、伊勢、第一戰隊、第三戰隊第一航空戰隊と舳艫相啣んで溫く水暖かむ黄海の白浪を蹴つて旅順へ向ふ、この間われ等は各士官の案内により整備された艦内を隅なく見學する、總ては驚異である、その整備と秩序の整然たる軍規の下にわれ等は敬意を表せざるを得ない、軈て同九時半突如として

艦側 に潜水艇の潜水襲撃を受く、信號ラッパは鳴り各兵は部署について合戰準備を整へ三十六吋の巨砲は廻轉し海を壓する砲聲は殷々たる内に航空母艦々上戰闘機、攻撃機は艦上に飛來し空襲を開始するに艦隊からは射出す砲煙に交へて煙幕を展げ爆撃に應戰する、續いて艦隊掃射特殊飛行さながら壯絶なる演習行はる、實戰になれた海のつはもの、敏捷果敢な行動に對してはしばしわれ等は注視すると共に昔の

戰闘 もかくやと護國の海の勇士に今更ながら感謝の念は湧くのであつた、午前十一時戰闘教練は終り白玉山の記念塔を前方に見る旅順だ！われ等は今海の浮城により仰ぎ日露の役の追憶の涙新たなる旅順港に入る、大なる感謝と感激に滿ちて、時正に正午、われ等はこの半日を雄々しくも勇ましい將兵と共に有意義に過ごし得た喜びに滿足して喊聲をあげ名殘り惜しい別れを告げた、次いで一同ランチにより嚴島町海岸に上陸再び鐵路恙なく大連への歸途についた

けさ二道溝に 匪賊團來襲
警察分署の安否不明 救援のわが兵途中で負傷

【圖們特電八日發】八日午前七時半二道溝は遂に數百の匪賊團に襲撃されたが、電線を切斷され同地のわが警察分署員の安否不明である、わが軍および飛行機の急行を見たが、途中匪賊の不意打ちに會ひわが兵○名負傷した

皇太后陛下 麻布聯隊に行啓
林聯隊長、肉彈三勇士の遺留品を御台覽

【東京八日發】皇太后陛下には麻布歩兵三聯隊に御勤務中の秩父宮殿下の御起居狀況並に在隊將兵の勤務狀況及び上海、滿洲兩事件の鹵獲品を御巡覽のため春雨けぶる八日同聯隊へ行啓、前後約五時間營内を御巡覽遊ばされた、折柄營内の總滿隊で皇太后陛下には午前九時五十分山下聯隊長以下千二百名の將士の奉迎裡に着御、三階の殿下御室に入御御先着の秩父宮妃殿下を初め荒木陸相、林第一師團長、山崎第二旅團長、山下第三聯隊長、各大隊長等に拜謁を賜ひ營内御巡覽あつた後正午の御晝食は殿下の御室で三方御揃ひで御食事召され午後一時より秩父宮が中隊長で居らせられる六中隊の中隊教練を御覽あつた、斯くて悲壯な戰死を遂げた林聯隊長遺品の鐵兜、肉彈三勇士の遺留品を御覽あり午後三時御還啓あらせられた

空に飛行機 海には第一艦隊
けふ波浪高き旅順港

第二艦隊を送つた旅順市民は八日午前十一時三十分さらに第一艦隊金剛以下二十二隻を迎へた、この日夜來の西南風十二米餘を示し港の内外波浪高くこれより先十時半航空母艦加賀、鳳翔を離艦した飛行機十二機は三機編隊をもつて旅順上空に現はれ市民歡呼のうちに白玉山を一周再び港外に機影を没し十一時さらに一機遠く五家房上空より水師營方面に飛翔した、十一時二十五分には旗艦金剛以下主力艦は港外第二區約二浬沖において一齊に投錨を行つた、金剛港外着と共に古鷹丸は大谷要塞司令官永山市長、山村重砲兵大隊長、米内山民政署長、大塚在郷軍人分會長をはじめ關東廳より御影警務課長は金剛にいたり小林司令長官に對し歡迎の辭を述べた

寫眞說明 【上圖】けさ甲埠頭に集つた第一艦隊便乘者【下圖】旗艦金剛に便乘した滿洲國軍政部次長王靜修氏

第二艦隊軍樂隊 明夜演奏會開催
＝午後七時から協和會館 入場券は社員倶樂部へ

聯合艦隊に對する大連市民の熱誠はいやが上に高調し、去る六日の聯合艦隊主催の「演奏と映畫の夕」及本社主催の「海軍講話」共に協和會館のレコードを破る超滿員の盛況だつたが、艦隊側では市民のこの誠意に酬ゆるため最初より今回は公開演奏をせぬ豫定であつた第二艦隊軍樂隊も繰合せをつけて九日午後七時より協和會館に於て今一度演奏會を開くことになつた前回の「演奏と映畫の夕」では招待券七百枚を關係の向へ贈呈し、殘り五百枚を一般市民に配付したが今回は成る可く前回に洩れた人々を招待する目的を以て、招待券千三百枚を發行し、之を全部一般市民に配付することゝし、九日午前九時より滿鐵社員倶樂部に於て一人一枚宛先着順によることになつたが、前回は五百枚の招待券が僅々十五分間で出揃つた例から見ても、今回も希望者殺到するものと豫想される、なほ當夜のプログラム左の如し

指揮者　夏目軍樂長

一、行進曲　前衞隊　スミス作
二、序樂　ダイヤモンドの王冠　オーベル作
三、圓舞曲怒り給ふな　ツエール作
四、歌劇　コルネビユの鐘　ブランケット作
五、交響樂　アンダンテ　チャイコフスキー作
六、描寫曲　狩の光景　パカロシー作
七、接續曲　音樂人の片影　三田編曲
八、組曲　埃及舞踊　ルイヂニ作

ばいかる丸から

【上圖】内地見學旅行から元氣で歸連した神明高女生【中圖】大阪市會議員視察團一行【下圖】山口縣實業滿蒙視察團一行

視察團を乘せて ばいかる丸大賑ひ
神明、松林の兩見學團も歸る

春の旅行シーズンに加へて新興滿洲國の成立で内地における滿洲熱は想像も及ばないものがあるが定期船入港毎に視察團を幾組か常に運んでくる、八日入港のばいかる丸も大阪市會議員滿蒙視察團、山口縣主催滿蒙實業視察團の二つを運び、しかも内地見學旅行中だつた神明高女生、並びに松林小學校兒童も打連れて歸連小旗を振つて岸壁まで出迎の父兄や姉妹連と盛んにうれしげに挨拶を交し美しい情景を點出してゐた

元氣な大阪市議
市民のために明け放して 滿蒙進出を勸誘する

大阪市會議員一行十九名よりなる滿蒙視察團は八日入港ばいかる丸で來連したが團長南方熊次郎氏は語る

色んな顏ぶれです、おでんやさんもあれば鐵材屋もある雜貨商もあれば地主もあり何れも大阪市會議員としてこの際大阪と滿蒙を結びつけ樣と云ふ意氣に燃えた人達許りです、益々密接な關係にならうと云ふ今日大阪からは商工會議所の人達も來た事があるがとかく商賣上利害にしたがる點もあるので自分達は市民に公開し滿蒙進出を勸誘するつもりなんです、大連に一泊奉天、吉林、ハルビンを廻り朝鮮經由で歸ります、大阪は今失業の渦を卷き智識階級、勞働階級とも大變な有樣で昨年からこちら專門學校卒業生の失業がウヨくしてゐる始末なんで從つて今度は何をなすべきかどんな事業を興すべきかを考察した上僅かでも例へ燒石に水でもこの失業群から幾人かを救ふ必要があると思ふのです、自分は滿蒙は棉花の栽培がどうかと云ふ點について研究したいと思つてゐます、單なる自分の商賣上許りでなく年五億圓から輸入の棉花がこちらで出來たとしたらもう經濟封鎖なんて問題じやありませんからね

歸つたら懇談會
山口縣視察團

地理的に滿蒙と最も密接な關係にある山口縣では滿蒙進出に縣上下を通じ熱心であるが八日入港ばいかる丸で滿蒙實業視察團一行二十二名が來連した一行中縣の商工水產課長福島貞雄氏は語る

「こんな大掛りで各方面を網羅した團體は全く始めてですが縣が地理的に惠まれてゐるので縣下到るところ新國家に對し注意が喚起されてゐます各專門くについてよく調査研究し四月の二十九日に歸り、十日迄に各自調査の結果を報告した上十三日縣として滿洲への對抗策を決定する懇談會を開く豫定になつてます、大連から旅順、奉天、四平街、洮南を廻り打通線からチチハルハルビンを廻つて朝鮮經由の上歸るつもりです

滿洲の話で大持て
松林見學團

内地、内地、子供等にとつて内地といふ言葉がどれ丈魅力のあるものか、約三週間に亘り日本各地を旅行見學中であつた市内松林小學校男女兒童二十七名は服校先生外三名の教師に連れられて八日入港ばいかる丸でそれくく滿足し切つて天晴内地通になつて歸連し家族に出迎へられたが服校教諭は語る

宮島に上陸し京都、奈良、伊勢、箱根、東京と廻つて歸つたんですが一番子供等にとつて感銘深かつたものは矢張り伊勢大廟、明治神宮のあの崇嚴な氣持でこれは千萬言を費す私達の言葉より深く強く感じたらしい、それにどこに行つても滿洲からの旅行團と云ふので歡迎され列車の中などでもわざく席を立つて子供等に話掛け滿洲の話を聞きたがつてゐました、一行は全く日本が始めての子が多く意義深い旅行でした、一人の病人も出さず元氣で歸れた事を喜んでゐます

市で銀杯贈呈

八日旅順入港の第一艦隊に對し永山旅順市長は市民を代表して純銀杯一對を、また旅順高女および家政女學校の生徒はおのゝく生花および造花の盛花一對を贈つた

春・外出の時は 戸締りを嚴重に
空巣狙ひが跳梁する

厚ッぼたい着物から輕やかな衣更へ、ストーブも取り除けられて戸外は野に山に春の色彩が明るく躍る、この頃から毎年空巣覗ひが跳梁し犯罪件數も一年中のレコードを作るが本年は三月に入つてから素晴らしく窃盜事件が增加し殊に艦隊入港の四月にかけては毎日十件近くの被害屆が大連署に舞込んで來る、試みに三月中の大連署司法係の犯罪件數を見ると三百十八件、うち檢擧數二百十八件で昨年に比し九十五件の增加であり、一月以降通算は八百九十四件である、このうち窃盜事件は實に六百三十三件といふ大部分を占めてゐる狀態で、當局では空巣豫防法として外出時の用心を一入嚴重にするやう注意を喚起してゐる

上海戰死者 遺骨來る
埠頭で慰靈祭

悲しき凱旋、八日入港ばいかる丸で上海事變に歩兵第廿四聯隊附として征出、呉淞鎭において名譽の戰死を遂げた歩兵曹長樋口實氏の遺骨が門司から轉送され實家營口新市街樋口規藏氏宅に送らるゝ事となつたがこれに先だち、岩井大連在郷軍人會長、岡野市助役、三澤水上署長、森本運輸所長等その他多數列席の上埠頭待合所において慰靈祭を行つた、香煙縷々と立こめて在りし日の故人を偲んだ

各方面で 歡待さる
神明見學團

神明高女第十一回母國見學團一行は前田、大平、高宮、伊藤の四教諭に引率され八日入港ばいかる丸で歸連したが、何がさて滿洲の女學生と云ふので各方面で引ッ張だことされすこぶる歡待されたが、四教諭は交々語る

滿洲に對する日本内地の人達の興味は最高潮に達し少しでも聞きたがらうとする傾向が見えました、たまく私達滿洲の女學生と云ふのでいたるところ歡待され殊に東京では朝香宮家に伺候し茶菓を賜り感激しました、一同は我等の陸軍と云ふ歌を合唱しましたが、そんなわけで各方面で非常に優待されました、幸ひに人もなく歸つた事を喜びます

懲役七月求刑
麻醉分離公判

ベンゾイリン事件と分離された元商品信託專務田邊三樞氏に係る麻醉藥取締規則違反事件の公判は七日午後五時から大連地方法院長島裁判長係開廷、審理の結果松内一派のベンゾイリン密輸資金として商品の社金を融通した點をアッサリと認めて終結、池内檢察官は被告田邊に對し懲役七月を求刑閉廷した判決言ひ渡しは來る十四日であるが、松内一派が無罪となつた以上一審では當然無罪の判決あるものと見られてゐる

大山通朝火事

市内大山通四六番地雜貨商揚瀛山方より午前四時二十分發火し煉瓦建物二階並に商品約五圓を燒失して同三十五分鎭火した原因は机の抽斗しにあつた硫黄マッチを鼠が嚙じつたゝめ發火したものと判明なほ二階に就寢して逃場を失つてゐた男二人を消防隊の活動により梯子をかけて救出した

●馬車に忘れ物● 六日の本社艦隊乘組將士慰安演藝會に出演すべく午後一時頃帝國館前より馬車に乘つた帝國館音樂部員が同馬車にモヨギの袋に入れた笛五本、太鼓のバチ四本を置き忘れたが、右發見お知らせの方には薄謝を呈すると

天氣豫報 九日　南風 曇 時々晴

各地溫度

	八日午前十一時	昨日最低
大連	一三、六	五、六
旅順	一一、四	四、五
營口	一三、一	三、一
奉天	一四、八	零下〇、九
長春	五、八	同　五、七

けふの小洋相場(十一時)　金百圓は一六八圓七五錢

武門血笑記（109）

下村悦夫作　布施長春挿畫

地下の密謀（二）

善衞門は、先に立つて、梯子段を下りると、手燭の明りを洋風の卓の上にあるランプに移した、ぱつと明るくなつたその光りに照らされた地下室―それは四方を頑丈な石で疊んだ明取りの窓一つない罐のやうな部屋で、壁際に細長い縄包みがぎつしり積み重ねてゐる外には、一脚の卓と、七八脚の椅子があるきりである。

皆んなが默つて席に附くと、退介は、二人の武士と、作樂の方を交互に見て、

「では、御引合せしやう、こちらは兼れて御話しの因州脱藩の白井氏に、綾小路家の中前照枝殿、またそれにゐられるは薩藩の伊牟田氏、江戸浪士の久保氏でござる」

と、四人の男女を互に引合せ置いて、

「扨て、先日照枝殿及び白井氏の手を煩はして、屆けられた友山樣る仕事、その一役を、御兩人に引受けて頂きたいのでござる、尤もその委しい事に就いてはその都度委細相談申上げる事に致すが」

「よく解りました」

と、作樂と照枝の二人は、退介の辯舌に魅ぜられたやうに頷み下げた。

「で、伊牟田氏、貴殿方は一意討幕の立場、拙者は藩公の關係上、表面公武同體の立場をとつてはゐるが、裏面は同じ事、また、久保氏は江戸浪人組の肝入として、事ある場合、いろ〳〵な立場にあるその大勢の人數を東西相呼應して貰はればならぬ、つまり、これを小にして云へば我々三人の立場と白井氏と、照枝殿で連絡して貰うと云ふわけでござる。如何でござる、御兩君の御意見は」

と、退介は、伊牟田と久保の顔を見た。

伊牟田は西郷の意をうけて、三田薩摩屋敷に來てゐる人物、久保は表面には出ないが、江戸に散在してゐる勤王浪士の元締と云つた風の隱れたる中心人物であつた。

「いや、御高見のほど將平つく〴〵感心仕つた、我等は多年一本氣を始め關西同志一同の籌書に就いては、これに居られる伊牟田、久保の兩氏もよく御存じの通り、各方面の同志に、その謀計を傳へて居るが、倚この上とも、事を迅速に、秘密に、然も廣い範圍に亙つて運ばせればならぬ、それに就いて白井氏にも照枝殿にも、今一度一骨折つて頂きたい儀がござるので不肖退介、同志の者の意を受け、これなる伊牟田、久保兩氏及び備前屋殿にも御立會ひ願つて談合の上、御願ひしたいと存じ參つたのであるが」

と、その巧な辯舌の口を閉ちて作樂と照枝の方を見る。

「不肖の身に叶ふ事ならば」

「妾とても同じ事」

と、作樂と照枝の二人は聲を合せて云つた。

「早速の御承引、忝けない、で、御二人ともよく御存知の事である が、話の順序として申上げれば第一案、即ち表面案としての公武合體案の纏縮には、今の場合、薩長の者が中心になるわけに行かぬ、が、第二案即ち裏面案たる討幕案は何と云つても薩長の提携を中心として進めて行かればならぬ、この表裏二面の運動を巧に連絡させる仕事、その一役を、御兩人に引受けて頂きたい」

に討幕を志して來たが、天下の事は却々表裏のある事、事を大成するにはそれ等の事も多分に必要な事と存ずる」

と、伊牟田將平、薩摩人らしく率直な口調で答へた。

「はつはつ……これも實は、貴藩の西郷氏の受賣りでござるて」

退介は笑ひながら、ふと備前屋善衞門の方を見て

「時に、備前屋殿例の品は」

と、仔細ありげな樣子で云つた。

錦西の血陣

『古賀聯隊』封切

東活が決死的ロケーション　軍事映畫中の白眉篇

皇軍の錦州入城直後、去る一月九日に錦西にて三千餘の兇暴極まる匪賊と惡戰苦鬪し死山血河の中に聯隊旗を死守し遂に聯隊長以下六十騎の勇士が悲壯な戰死を遂げたる錦西の大血陣「古賀聯隊」の赫々たる武勲を東活撮影隊が實戰映畫として血戰直後、錦西の凍原英靈眠る血跡に決死のロケーションをなし綏南騎兵第〇〇聯隊、同步兵第〇〇聯隊、錦西駐屯輸送監視隊及び古賀聯隊生存將校の特別出場を得て、關東軍司令部後援の下に當時の戰友が涙しつ、銃を握り劍をとり壯烈なる當時の激戰その儘を世に知らさんとして撮影された軍事記錄映畫で今回の事變映畫中の最大の傑作として推賞され陸軍省推薦、文部省認定となつた東活現代劇特作品關東軍司令部立案井手鐙之助色監督本多成一郎撮影南光明藤間林太郎主演の「錦西の大血陣古賀聯隊」は在滿邦人必見の軍事映畫として期待されてゐたが、いよ〳〵來る十一日から大日活にて封切上映されることになつた、同映畫の梗概は左の如くである

昭和六年九月十八日奉天郊外北大營附近に勃發した日支衝突事件は遂ひに滿鐵沿線三百里に亘る激戰を生み皇軍幾多の尊き血を流すに至つた、越えて七年正月世界の注視と關心を外に吾が皇軍は破竹の勢で錦州に入城したが間もなく錦州一圓の暴虐極りなき匪賊討伐を決行するに至るや嘗て日露の役に勇名を馳せた古賀騎兵中佐は綏南騎兵第廿七聯隊長として錦州を去る十三里の地點錦西一帶の匪賊討伐の命をうけ直ちに進軍したこの地方の匪賊は熱河馬賊と稱し世界的強暴なものでその上周圍は山岱にとりかこまれその討伐は並大低の苦勞ではなかつた、然し惡戰苦鬪錦西に入城した古賀聯隊長は森下少尉外十四名に軍旗を託し、再び周圍に雲集する匪賊を討つべく進擊したが衆寡敵せずその上錦西に殘した聯隊旗危しの報に接し軍旗を守護すべく群る雜兵を驅散して錦西城外六十米近く迄引かへした、この時城壁にある望樓から射出す敵彈は霰の如く遂に聯隊長はたほれ馳けつけた米井副官は上原上等兵も續いて倒れた、古賀聯隊長は悲痛な聲を絞り「俺はかまわぬ、前へ進め綏南聯隊の名譽の爲だ、軍旗を！軍旗を！」と叫び續けた、この悲壯な有樣を眺めた野口中尉は手兵二名をつれ望樓に馳けより高粱を積み火を放つて望樓を燒き味方を城内に誘導し得たが中尉も又敵彈に倒れた、軍旗守護の大任を託された森下少尉は高粱に石油をかけ危期せまらば火を放ち軍旗と命を共にする覺悟であつたが城内に馳け入つた吾殘兵十幾名の奮戰により軍旗は雖をまぬがれた、古賀聯隊長は苦鬪の中にあり乍らも尚も「當番、軍旗は？どうした」と問ひ、その無事なることを聞くとき、「む」と答へ莞爾として瞑目した、かくて戰ひは終へた、鬼神に等しい吾兵士等はたゞ軍旗を守りおほせた喜びと戰友を過半失つた悲しみの涙にむせぶのであつた

◇◇錦西の血陣古賀聯隊◇◇

東活撮影隊が事變後直ちに錦西に決死的ロケーションをして製作した滿洲事變映畫中の傑作で南光明（古賀聯隊長）主演である（大連大日活上映）

本社特選　新棋戰【其二】

角落　八段△花田長太郎　四段▲樋口義雄

【圖は四四歩迄の局面】

▼樋口氏「持駒」ナシ

△花田氏「持駒」ナシ

△二六歩　▲三四歩
△二五歩　▲三三角
△四八銀　▲三二銀
△五六歩　▲五四歩
△四六歩　▲四四歩
△三八金　▲四三銀
△五七銀　▲五二飛
△六八銀上

【土居八段總評】▲大駒落ちの戰ひは必勝の局面とは言へ無理に攻めても攻め切れるものではない、樋口君が五二飛と中飛車を用ひたのは急戰準備であらうも更に味なく第一自己の駒組に支障を及ぼす故拙策である、此處は三二銀と轉じ而して自玉の防備を嚴重にし始めて攻擊準備を圖る處である。

【萩原六段解說】角落戰は下手は位負けをせぬ樣に注意して陣形を整備してから徐ろに戰ふのが得策である、この意味を以て花田氏の五六歩に對して樋口氏は五四歩、四四歩と受けたのである樋口氏の四三銀は此處で五二金右と指すと櫓圍になるのである、樋口氏の五二飛は力指しとなつて面白くない四三銀と上つた以上はこの手で三二飛と廻り定石に據るべきである、この五二飛廻りは上手四六歩、下手四四歩が突いてない樣な場合に五五の位置は下手の飛角が利く事になるから五二飛と力指しにする場合も決して損ではないが譜の如く四六歩、四四歩の形では好んで五二飛と指すべきではなく三二飛と指す方が有利である。

滿洲日報

撤收時期問題の三案 請訓に對し回訓

陸軍中央部は大體同意

【東京八日發】七日の停戰會議で得た三つの案につき重光公使より請訓があつたので芳澤外相は荒木陸相と愼重協議の上當日中に回訓を發する筈

【東京八日發】七日停戰會議の三案は田代參謀長より陸軍中央部に報告して來たが中央部は右三案に對して大體同意を表してゐる

撤收地域は大體決定

一部けふ更に實地踏査

【上海八日發】本日の小委員會散會後、田代少將語る

昨日の後始末で會議は蘇州河以南及び浦東の支那軍の位置問題についてはしなかつた、日本軍の撤收地域は大體決定したとはいへ未だ確定しない處が少しあるので、一部の委員を以て實地調査する事にした明日の會議には未だ支那軍の駐屯地決定といふ大問題が殘つてゐるので又一骨だ

【上海八日發】本日午前十時開會の小委員會は日本軍撤收地區につき最後的討議を行ひ、昨日實地調査せる呉淞地區及び引翔港閘北については地圖上に地名その他要點を記入して之を確定したが、江灣地區のみ境界線に多少の疑義を生じた爲月曜日(十一日)午前日支及びフランス武官が實地踏査を行ふに決定し午後零時半散會した、尚明九日午前十時から續行の筈

撤收時期明示問題で三案を得て日支請訓

七日の停戰本會議

コムミュニケ發表

【上海七日發】停戰交涉本會議は午後三時より開かれ同六時五分散會し左のコムミュニケを發表した

會議は七日午前午後に亘り開會され殘る問題特に最終撤退時期問題について詳細に討議されその結果自政府に請訓する事となり會議は九日午後三時再開する事となつた

【上海特電七日發】本日の停戰會議の成果に就き左の如く發表さる

曩きに殘された問題中草案第二條の支那軍隊の撤退地に就き討議され蘇州河以南及び呉淞の非戰鬪地區に於ける支那軍隊の位置明示の點に關し支那側は非戰鬪地域の故を以て主義上軍隊の位置を示す事は出來ぬと主張し之に對し日本側はこの地位を明示せざる以上は日本軍の撤兵は事實上困難なりと主張し論議を重ねたがその結果本問題は小委員會に廻し何等かの形式に事實上これを示す事を研究する事になつた

右小委員會は明日午前十時から開催される事となつた、午後の會議は日本軍の撤收の最終時期に就き討議されたが日本側は租界及び租界外道路以外の地域に於ける日本軍の駐屯は一時的であると聲明して居るに對し支那側は一時的とは何時迄を意味するか確定的な時期を示せと要求し日本側はこれに對し一時的とは永久的でないとの意を示すのである、日本軍最終撤收時期は上海附近の治安が回復され居留民の生命財産の保護につき軍隊の駐屯を必要とせざるに至ればこれに應じて引上げる然も成可く速やかに撤收するも要は治安の程度如何に係ると應酬した、支那側はこれに對し「治安は日本軍が撤退さへすれば回復する」と逆襲し而して支那側は「確定的の時期が明示されない以上協定の成立は不可能である」と主張し日本側は以上の日本軍の意志を單獨に聲明しても差支へないが協定文中に挿入する必要はない、協定文中には「永久駐兵に非ず」と明示されて居るからこれに盡きて居ると反駁した、更に「協定文中に時期を明示する程ならば「一時的」なる字句を使用する必要はなかつた譯だ」と結んだ、結局各方面の議論を盡した結果

三つの案文を得たその一は日本側より婉曲に支那側の希望を容れた聲明書を發する案第二は時期の點に關し各自の立場を記錄に殘す事第三は協定文をその儘にして支那側だけ其の立場を明らかにすると

いふにあり右三案を各自政府に請訓する事を申合せた、本問題は只一つ殘された問題だが日本の立場は極めて明らかで主張の變更は容易に出ないと同時に輿論の喚起等あり餘程困難な立場に立つて居るが孰れにしてもこの問題によつて交涉が成立しない事になれば上海の形勢を回復し得ざるばかりか由々しき結果を齎すもので一方聯盟も十一日には開かれ世界の視聽はこの問題に集つて居る際世界平和のためにも交涉成立の希望が各代表間に熱心に述べられて居る

撤收時期を四國公使と協議

重光公使語る

【上海七日發】本會議散會後日本側軍部代表が退出したにも拘らず重光公使は四ケ國代表を引留め約四十分に亙り鳩首重要協議を續けたが右散會後重光公使は語る

今日の會議は殘つてゐる二つの問題の協議と小委員會に於て討議された問題を中心議題とした午後は引續き三時から續開するが日本軍隊第二次の撤收時期明示に關する問題が討議される事になつてゐる、右に就き四國公使と居殘つて協議したがそれはまだ發表する時期でない

小委員會一行 呉淞現地調査

【上海七日發】日支停戰會議小委員會の田代少將水野大佐支那委員及び四國武官等委員一行は呉淞に於ける日本軍撤收地點實地調査のため午後二時英總領事館を出發現地に向ひ調査の上五時半歸來したが支那側はこの結果田代少將の三角地設置の必要には反對せず極めて小部分の訂正をなしたる外昨日の委員會決定通り確定したなほ小委員會は明朝十時再開決定部分の成文整理を遂げる筈である

八日小委員會

【上海七日發】浦東及び蘇州河以南の地區に支那兵を駐屯せしめぬ件を討議する軍事小委員會は前に同方面を一應中立國代表を含む小委員の實地調査をなす模樣である

共匪猖獗して 武漢人心動搖

【漢口七日發】漢水流域で徐源泉軍と對峙して居る共産第二、六軍は頑强に抵抗し居り、若し徐源泉軍敗退せば武漢は一擧に共匪の蹂躙する處となるべく、人心動搖しつゝあり

東支鐵事務問題 露滿の意見相違

ロシア側本國に請訓

【ハルビン特電八日發】東支鐵道から機關車その他財産の滿洲國引込みに關し七日東支本社において理事および監事の合同會議開催、總監事長の報告にもとづき四時間にわたつて討議された、會議の模樣は今のところ秘密にされてゐるが仄聞するところによればソウエート側は大要左のごとく述べた

機關車その他車輛の隣接鐵道引込みは技術上のことに屬し、管理局長の權限に屬するから理事會の干涉すべき筋合ではないが元來東支鐵道の財産はソウエートの所有に屬し露支協定による支那側の權利は營業上に限つてその一半を有するものであると

これに對し李紹庚理事長は東支が合辦會社である以上その財産は會社に屬し一方が勝手に處分することを許さないと述べ、結局双方の意見は一致を見ずソウエート側は本國政府に請訓したき點ありとて會議を九日に延期することゝなつた

赤軍、極東に增援

五月一日のメーデー迄に 三十萬に達する計畫

【ハルビン八日發】ロシア陸海赤衛軍人民委員會長ヴォロシロフ氏外爲政者は異口同音にロシアは一旦緩急あらば決然として銃火を交へ領土保全の用意ありとて國民に警鐘を鳴らし極東東部シベリア方面の赤軍を增援しつゝあるが、此程の詳細な調査によれば赤軍第十七軍團司令部及その三個師團は西部シベリアのノウオシビリスタより東部シベリアのイルクツクに移動しつゝあり、更にウラル方面より特別赤旗騎兵旅團、第十七重砲隊高射砲隊、飛行機三十六臺、化學隊工兵隊、鐵道電信隊も續々イルクツクに集結中である、又第十八軍團司令部及第三十五、三十六師團外ブリヤート蒙古騎兵旅團、步兵旅團、重砲隊、高射砲隊、航空隊、鐵道電信隊、化學隊はイルクツクよりチタ方面に移動中、更に沿海州ハバロウスクの第十九路軍團のアムール師團、太平洋師團、騎兵旅團も約二萬增援され、ハバロウスク、滿蘭、ニコリスク、イマン、ブラゴエシチエンスク方面の戰鬪ゲ、ペ、ウ部隊は約一萬を算し國際赤色軍は滿蘭、ハバロウスク方面に增派され、極東沿海州、沿黑龍州、後貝加爾、東部シベリア方面の赤軍は從來の六萬から最近約十五萬に增大してゐる、なほシベリア鐵道の輸送能力低劣のため軍隊の輸送遲々たるものがあるが、ロシアは來る五月一日のメーデーまでに極東沿海州及び東部シベリアの精銳なる赤軍を約三十萬に增援する計畫であると、斯くて軍隊の移動は國民に多大の衝動を與へてゐる

東支長官を更迭し 協調方針を探る

勞農當局の滿蒙政策

【ハルビン八日發】滿洲政局の變遷に伴ひロシアは從來の共産黨員を中心とする急進的對滿政策變更の必要に迫られ東鐵長官に純然たる技術家を起用する事となり現長官ルデイ氏を近く本國に召還、その四代目後任長官として鐵道技師トルストフ氏が就任する事となつた、斯くてロシアの對滿政策は協調的となるであらう

資源調査に盡力する

京大總長來奉

京都帝大總長新城新藏博士は七日午後一時着安奉線急行にて來奉ヤマトホテルに入つたが語る

來滿の目的といふては別にない只新國家成立後の狀況を觀察に來たまでだ、從來滿洲の資源については種々の都合上實地調査研究するものが餘りなかつたが今回滿洲國成立で同國が無盡に有する資源その他各方面の調査をなし研究する必要に迫られ先日大學からも數名の教授が來滿し視察して歸つて來たがまた近く來滿する筈でこれ等教授連が實地に視察した材料によつて大學で生きた研究をなさんとするのである、然し自分としてこれを知らぬとあつてはならないので必要と思ひついて來たわけである、今後滿洲國の資源についてはわれ〳〵の研究材料として與へて呉れるところは決して尠くないと考へてゐる、また內地の大學教授間にはインテリ移民の計畫しその調査に取りかゝつてゐるやうであるが滿洲國の開發共存共榮のためには大いに必要であると思つてゐる

博士は奉天に一週間滞在後長春ハルビン、吉林等北滿視察をなし廿日頃大連經由歸國の豫定【奉天電話】

關東軍特務部の人事問題を協議

三宅參謀長から狀況を說明 七日陸軍首腦會議

【東京七日發】關東軍參謀長三宅少將は七日午後一時より陸軍省大臣室で荒木陸相、小磯次官、山岡軍務局長、永田軍事課長等首腦者と會見し滿洲新國家成立後尚各地に跳梁する匪賊討伐及び各方面の狀態等に就き詳細說明後關東軍特務部設置に伴ふ民間顧問として招聘する人事問題に就き重要討議して七時半散會した

選擧法改正の委員會組織

擧げられる改正重點

【東京七日發】犬養首相の選擧法改正の意見に基き鈴木內相は目下これが調査準備をなしつゝあるが右準備の爲め委員會を組織する事となつた該委員會は官制によらぬが改正の重點は次の如くである

一、選擧制度の改正 閣內に比例代表制を採用すべしとするものと、一人一區を原則とし三人迄增加し得る小選擧區制によるべしと云ふ二意見行はれ、犬養前田兩相は前者を支持し、比例代表制中にも五名乃至十名の大選擧區制案と一府縣一區とすべしとの二意見あり

一、選擧取締の改正 惡性のものは飽くまで嚴重なる取締を行ひ、惡性ならざるものは現行法規が餘りに煩雜、煩瑣に亘る弊があるから緩和すべしとするものがある

一、選擧權 被選擧權、犬養首相が年齡低下說を主張して居るので選擧權は二十歲乃至二十三歲被選擧權は二十五歲乃至二十八歲とする說あり、これに婦人參政權を考慮すべしとの說あり

一、樺太に選擧法施行

特殊銀行幹部 更迭を進言

與黨の要望を傳へて 森翰長が高橋藏相に

【東京七日發】森翰長は七日午前十一時官邸に高橋藏相を訪ひ、約一時間に亙り會談する處あつたが翰長は

最近民間會社の社債償還期限が來て居るに係らず、日銀、正金、興銀等の間に圓滑を缺きために社債借替等が出來ず困惑してゐる、畢竟特殊銀行幹部が前內閣との行掛りがあるためと稱して民間實業家及び與黨方面からこれ等特殊銀行幹部の更迭を要望して居るからこの際特殊銀行幹部の更迭を要すると進言し、高橋藏相と懇談して辭去した

朝鮮總督も 近く更迭の形勢

後任には南大將說

【東京八日發】宇垣總督の東上を機として今井田總監の進退問題の再燃を見んとする形勢がある、政府としては組閣以來希望する處の總監の辭任も宇垣總督との關係上一時中止の形にあつたが、政府並に與黨內の空氣は飽く迄總監の更迭を希望し秦拓相は從來屢々總監の上京を促してゐたが、宇垣總督は若し總監を上京せしむれば江口滿鐵副總裁の二の舞となるを憂慮し今回自ら上京して犬養首相より直接右に關する政府の意向を聽取する事となつたものである、而して右會見においては犬養首相は率直に政府の希望を開陳し、宇垣總督の善處を要望する事となり、宇垣總督としても結局總監に旨を含め自身も進退を決するものと見られてゐるが、事茲に至るには幾多の紆餘曲折を免れまじく政府としてはその後任に南次郎大將を推す模樣である

威海衛の排日

沈鴻烈が調査

【東京七日發】在青島海軍武官より海軍省への着電によれば威海衛では曩に學生の日貨排斥運動ありて去る二日同地沖合航行中の我第二十一共同丸附近に砲彈を落下せし事件あり對日問題續發するに鑑み右青島東北海軍司令沈鴻烈は今後の取締りを諭するため六日午後軍艦永昌にて威海衛に向ひ出發

熙王廟附近にて 我守備兵を射擊

暴戾飽くなき支那軍

【上海八日發】軍司令部發表、昨七日午後二時五十分約六十名の敵は熙王廟北方で[illegible]附近に前進し來り、わが守備隊に向け射擊し同時に[illegible]にあるほゞ同數の敵もこれと協力して射擊を開始したのでわが守備隊は直に陣地につき之に應戰間もなく敵を擊退した

社民黨の改組案

委員會で纏らず

【東京八日發】赤松書記長を中心とする國家社會主義派と、安部黨首を中心とする無産黨合同論派の對立により分裂の岐路に立つ社民黨は七日午後一時中央執行委員會を開き

「一、卽時解黨新黨樹立案(赤松案)

一、大衆黨と合同新黨樹立案(片山案)

一、全無産政黨を解體し國民主義的新黨結成案(島中案)

社會敎育委員 設置獎勵

【東京八日發】文部省は社會敎育振興を圖るため全國町村に社會敎育委員設置を獎勵する事となり七日附を以て通牒を發した

停止區裁判所 全部復活決定

【東京七日發】司法省管下の六十二區裁判所の事務停止及び地方裁判所支部格下げ三十四ケ所の復活問題は大藏省の態度强硬にて行惱みの態にあつたが大藏司法兩省協議の結果七日に至り昭和八年二月を以て全部復活せしむるに決定した

樞府の定員 二名增加

近く實現せん

【東京七日發】樞密顧問官定員二名を增加したいと樞府側は豫ての希望であつたが、先年田中政友會內閣の時商工省拓務省設置案提案の際交換條件として機會を見て增員するとの言質を與へてゐるよつて樞府側では絶對多數を獲得せる現內閣は速かにその約を履行すべしとの議論樞府に擡頭し最近政府にこれを進言した結果政府もこれが應諾を明かにしたので樞府定員二名增加は愈々實現の模樣である

市政公署官制

奉天市政公署では七日各廳官制の草案審議會を開いたが決定案を得て省長の決裁を待ち直に公布の筈である【奉天電話】

ブ將軍失脚の原因

【ハルビン八日發】極東赤衛軍司令官ブリユヘル將軍の失脚の原因は太平洋問題につき勞農獨裁官スターリン氏と意見の衝突の結果、ブリユヘル將軍が直屬軍隊を以てスターリン氏に反逆の弓を引き獨立せんとした陰謀暴露したためと報ぜらる

歐洲四國會議

意見一致を見ず

【パリ七日發】ロンドンにおけるダニユーヴ沿岸諸國經濟救濟問題に關する四國會議に關する當地に達した報道によれば會議は意見の一致を見ず一先づ閉會した模樣で右會議において獨、伊兩國はダニユーブ諸國のみにて獨立的に經濟聯盟を構成せしむる事に反對し大國の參加を强調した、なほ會議不調に終つたゝめオーストリア、ハンガリー其他ダニユーヴ諸國政府は近くモラトリアムを宣布するに至るものと見られてゐる

海事講演會盛況

大西加賀艦長の熱辯

滿鐵學務課、大連海務協會、海軍協會並に本社共催の海事講演會は七日午後七時より加賀艦長大西次郎大佐をわづらはして「上海事件と海軍の活動」と云ふ演題の下に協和會館に於て開催されたが上海に於ける我海軍の活躍を知り殊に航空母艦加賀の活躍を知る市民はこの講演を聽き逃すまじと午後五時過ぎより續々會場に押しかけ開會前既に會場は大入滿員の盛況であつた、定刻先づ佐賀本社營業局長の挨拶あり直に大西大佐の講演に移つたが先づ上海事件の發端より解き起して時變中に於ける皇軍殊に帝國海軍の活躍我が海軍航空隊の勇戰振りを地圖に依つて詳述する大西大佐の火の如き熱辯は聽衆に非常な感激を與へ又最後の我海軍航空力の說明は聽衆を完全に驚嘆せしめ午後八時三十分過ぎ終了一同帝國海軍の萬歲を三唱し盛會裡に散會した【寫眞は壇上の大西大佐】

調査に當る事となつた

重要輸出品取締規則

範圍を擴張

【東京六日發】重要輸出品取締規則は從來朝鮮の[illegible]輸出に適用されて居るのだが六日商工省貿易局參與會議の結果[illegible]以外の製品にして朝鮮臺灣を經由し輸出さるゝものにも此規則を適用するに決し拓務省をして其の準備調査を進めしめる事に決定した

につき協議したが未決のまゝ十時散會し八日續會の上協議を重ねる事となつた

定例閣議議事

【東京八日發】八日の定例閣議は午前十時首相官邸に開會、犬養首相以下各閣僚出席、先づ芳澤外相より上海における日支交涉經過並に上海事件に伴ふ國際關係につき詳細說明、各閣僚より意見開陳、次いで荒木陸相は北滿方面の諸般の狀況につき報告、終つて秦拓相より七日滿鐵副總裁の更迭を斷行した顚末及び內田總裁が電報で辭表を提出し來り慰留に努めたが辭意を固執せば適當の處置を執る外なしと述べ各閣僚の諒解を求め午前十一時二十分散會した

長岡駐佛大使 信任狀を捧呈

【パリ七日發】新任駐佛大使長岡春一氏は本日午後四時エリエー宮に赴き、大統領ヅーメー氏に謁見して信任狀正文を捧呈した、右捧呈式は首相兼外相のタルジユ氏立會のもとに慣例通り頗る莊重嚴肅裡に行はれた

米軍縮案の九項目

若干變更されん

【ワシントン七日發】國務長官スチムソン氏は愈々八日ニユーヨーク發、ジユネーヴに向ふ事になつたが、出發に先立ち長官は本日上院外交委員長ボラー氏と會見、軍縮會議に提案する筈のアメリカの提案に關し協議を遂げる所あつたが、その結果アメリカ元來の九項目より成る軍縮案は若干の變更をみる模樣である

宇垣朝鮮總督

本月中旬上京

【東京八日發】宇垣朝鮮總督は近く上京の意向であるが、今井田總監が目下北滿視察中につき來る十一日總監の歸任後、滿洲情況の報告を聽取し、大體の對滿方針を協議した後本月中頃上京する模樣であると

東支鐵道の名稱改正

【ハルビン七日發】滿洲政府は獨立國家の崇高なる精神に基き、近く東支鐵道の名稱を北滿鐵道と改め且その版圖內の一切の公式の名稱から支那の二字を除去して總てを改名するに決した

大阪工業組合同盟會一行

大阪府工業組合同盟會滿洲見本展示會の一行は八日市內[illegible]に見本を[illegible]同夜九時半の急行で北行した

社説

在滿白系露人問題
日本のとるべき態度

北滿における白系露人の問題は屢々日蘇外交官の議に上る。去月二十三日、ソウエート外務人民委員會の發表した日蘇往復文書中にも、此問題に觸れた所がある。それによれば、日本は白系露人を援助しない。且つ必要あらば、彼等の勞農聯邦に對する叛亂的行爲を防遏するに吝でないことを言明したさうである。即ち白系ロシア人の活動が、虚實いづれにせよ、日蘇外交の接觸面に、一の役割を買つて出て來たことは明な事實である。

◇

白系露人の數は正確には不明だが、世界を通じて百萬を下ることはないとされ、（一説には二百萬ともいふ）彼等の多くは脱出の途を西に擇んだので、主として歐洲に居住し、パリはその中心根據地である。而して同方面には舊皇族、富豪、將軍等比較的資財を取纏めて脱れ得た者があるので、今尚相當の勢力を有してゐる。又、フランスは東歐諸國と連衡する外、ドイツとソウエートとを制ぜんとする政策からして、在佛白系露人を掩護してゐることは、普れく傳稱される所で、從つてフランスとソウエートの間には、屢々この問題で紛爭を起してゐる。一昨年のクテポフ將軍失踪事件やソウエート内における工業家叛逆事件など悉くそれだ。

◇

東洋に在住するエミグラントはこれら歐洲在住者とは著しく色彩を異にしてゐる。彼等の或者は、東支鐵道その他、舊ロシアの北滿における利權の從業員として、又は工業者として以前より在住してゐたものである。又或者は、シベリアが革命の渦中に捲き込まれた後、敗退避難した軍人、富豪、地主、僧侶及びその家族である。近年には、ソウエート内の窮乏を脱れんとして、嚴重な國境看守の眼をかすめて脱出する所謂ベージェンツの一團がある。更に滿洲白系露人の最大特色たる、所謂「赤大根」の一大群が居る。而して此等各種の分子に共通の特徴は一部舊來の出稼勞工業者の或者を除いては、大體において貧困で恒産が無いことである。

◇

この根本的原因よりして、ロシア人の反蘇運動乃至帝制復活運動においては、歐洲エミグラントが常に牛耳を執り、滿洲エミグラントは、他の南北米、濠洲、上海等における同胞と共にこれに唱和する程度に止つてゐた。もとより數においても滿洲在住者は歐洲のそれより遙に少く、亦大根を加算しても尚且五六萬に過ぎぬ。しかも極度の窮乏は、上海より、アメリカ、濠洲等に移住する者を逐年增加せしめ、爲めに其勢力は分散しつゝある。又東支鐵道にありて、ルディ氏が局長として來任以來純白、半白、亦大根を悉く從業員中より驅逐し、しかもこれに退職金はおろか積立金をすら容易に支給せざるため、エミグラント群の影は急に蕭條として來た。況んや、此等東支從業員の購買力を賴みにしてゐたハルビンその他の東支沿線都邑の商工業者も同樣の打擊を受け、滿洲における白系露人の生活力はいよいよ貧弱となるに至つた。

◇

もとより、斯く白系露人を窮境に追ひ込んだ原因の有力なものとしては、張作霖以來の、舊東北軍閥の壓迫を數へればならぬ。而して十月革命の餘波を受けて東支鐵道が赤化するや、支那は武力を以てこれを彈壓すると共に、白系の大立物たるホルワットが事實上の北滿の政治者たることを承認したが、その後の奉天政權の根本政策は赤白相鬪はしめてその間に漁夫の利を占めんとするにあり、白系露人は巧みにこの政策に乘ぜられて張家の先棒を勤め、しかも逆に自らの頸を締めるに至つた。露奉協定締結後は、かれらは奉天軍閥とソウエートとの二枚の羽子板の間に打ちまくられる羽根のやうに壓迫され、酷遇された。一九二九年の露支紛爭中は、張學良は白系を利用して東支鐵道を乘取つた。しかも事件解決するや、赤は白に對し、目は目で齒は齒で以つてする以上の復讐を行つた。それが滿洲の白系露人を今日のごとく窮迫させ、人道上の問題として世界の注意を惹くまでに至らしめた所以である。

◇

かゝる窮境にあつた白系露人が滿洲國の出現を喜び、其現住各民族を平等に待遇するとを公約した建國の宣言書を讀んで、これに望みをかける風が見えるのは無理からぬとだ。だが、これは飽くまでかれらと滿洲との間の問題で日本の關知するところでない。況んや日本が白衛軍を組織せしめてソウエート侵略を行はしむべしとするが如きは裏心に不安を抱く者の枯尾花だ。

しかしながら邦人中には、個人として白系露人に友人が多いとか、又は白系露人の窮狀に同情する一片の義俠心等によりて、恰かも日本が國策として白系露人を援助するかのごとき口吻を漏す者が無しとせぬ。斯くの如きは實に思はざるも甚しきものである。日本の對露政策は政府屢次の聲明の如く何等隔意ある可き筈のものではない。隨つていふまでもなく、現政權の倒壞に盡力する白系を助くる如きは有り得べからざる事である。我國民たる者、此點大に心して他より聊かも猜疑を受くるが如き言動なきやう愼しむべきであらう。

副總裁罷免公電に總裁辭表提出
七日夕直ちに重役會議を開いて
同時に大森理事も

滿鐵内田總裁宛七日午後四時卅分秦拓務大臣より江口副總裁罷免の電報が正式に入つたため内田總裁は直に總裁室に山西、大森、伍堂の三理事、山崎總務部次長を招致して重役會議を開いたが内田總裁はかねて覺悟の如く自己の辭表提出を一同に傳へ、この時大森理事も同時に辭意をもらしかくて午後五時内田總裁および大森理事の辭表は電報を以て正式に拓務大臣宛發送された【寫眞は内田總裁】

まだ辭表の通知なし
秦拓相語る

非必要と信ずる從つて江口副總裁が罷るとも内田總裁は留任するものと諒解して居る

【東京七日發】内田滿鐵總裁の辭表提出に對し秦拓相は七日夜語る

内田總裁が辭表を提出したといふことを言ふ人もあるが自分の所には未だその通知もないから辭表を出したかどうか不明である自分としては内田伯に留任してもらつて八田君の副總裁でやつて行けば江口君の副總裁の時よりもうまく行くと考へてゐるのであるが若し辭表を出したといふことであれば内田伯に留任を懇請するか後任を詮衡するかは首相と協議のうへでなければ確と言へない

辭表東京到着

【東京七日發】内田總裁の辭表は七日午後九時拓相の手許に到着した

勝田主計氏決定か
後任總裁

【東京七日發至急報】滿鐵後任總裁は勝田主計氏に決定を見ん、おそくも九日に發令

後任候補者

【東京七日發】滿鐵後任總裁として目下の處鈴木内相、秦拓相、森書記官長等の推薦する勝田主計氏は最も有力視され山本条太郎氏も有力なる候補に擧げられてゐるが犬養首相は武藤山治氏を推してゐる

秦拓相語る

【東京七日發】江口滿鐵副總裁の罷免に關し秦拓相は語る

理窟は言はぬ覺悟の前だ
滿洲のため盡したい
内田總裁談

江口副總裁罷免の電報の到着と同時に直に秦拓相宛辭表を電報で提出した内田滿鐵總裁は七日午後五時十五分何等心の動搖も見せず極めて靜かな顏付に輕い微笑を浮ばせながら出入記者團と快く會見「けふは度々會ふね」と、いつに變らぬ溫か味のこもつた調子でその心境を語るのであつた

四時すぎ拓務省と東京支社から正式に江口君が罷めたといふ入電があつたので今拓務大臣に直接に辭職願を出した、そして同時に大森理事も職を辭したいとのことを故取り次いだ、辭表を提出した今は理窟は何も言はぬ、既に角いざといふ場合の覺悟は初めから決めてゐることだ、まだ江口前副總裁からは何等の電報に接せぬから事情はよく解らぬ、一寸來て皆さんを騷がせて本當に相濟まない

流石に餘り多くを、そして深くを語るは欲しない話振りである、そして記者團の「在任中の御感想を」との問に話頭を轉じ今度は感慨をこめながら

重大な時局に際して去るとは幾り惜しいと思ふが自分が君國のために盡し得る自信のない以上それは辭任するより他ないと思ふ現在自分の在任中に作つた事業計畫なり豫算は總裁が變つたからとて急に白紙となつて作り變へられねばならぬものでもなく私としてはそれが後任者の役に立てば幸甚だと思つてゐる、また後任者が決すれば自分としてお助け出來ることは何でもしやうと思つてゐる、歸京の日取はまだ決まらんが私個人としては少しでも永くこちらに居たい希望でしばらくは靜養の積りだ滿鐵を去つて歸京するにしても滿洲問題の解決については及ばずながら努力をする覺悟でゐるから度々滿洲に來ることにならう、兎に角何と言つても滿洲問題に關しては今後共國民全部が一緒になつてやらなければ駄目だ

内田伯留任を軍部で支持
その成行注目さる

【東京七日發】政府が江口滿鐵副總裁に諒解を切らした結果内田總裁の辭表提出を促したる事は軍部當局の態度を害し政府軍部間には避くべからざる溝渠を生じその成行は現内閣の運命に重大關係を及ぼすものとして重視さるるに至つた即ち江口副總裁の更迭問題起るや軍部中央部は内田總裁退出しの手段なりと見做し極力之に反對したがこれに對し政府側は江口副總裁の辭任と内田總裁の進退は別問題なる旨を力説した結果軍部も江口副總裁が今日の時局に處すべく不適任と見てゐた關係上遂に副總裁更迭に賛成するに至つたがその結果内田總裁の辭任を招き然も政府が直に總裁後任の詮衡に入りたる結果軍部は政府のこの態度を不信の行爲なりとして荒木陸相自ら先頭に立ち内田伯留任を支持する事となつた

荒木陸相語る

【東京七日發】荒木陸相談
國務大臣として國家今日の現勢より見る時内田總裁の存在は…

保留してゐたが
總裁にも相談してと
自邸で江口定條氏談

人事は秘密であつて云はれないが今回滿鐵副總裁の更迭を行つたのは勅令第百四十二號第九條滿鐵の規定にある總裁、副總裁は勅裁を仰ぎ政府これを命ずと云ふ條項に基き行なつたもので この場合政府は勿論任免の權限を以て上奏勅裁を仰いだものである なほ本日午後二時半秦拓相より江口副總裁に對して辭令を交付する

【東京七日發】滿鐵副總裁を罷免となつた江口定條氏は七日午後四時本村町の自邸に寛いで左の如く感慨を漏らした

私の進退につき話の出たのは確か先月十八、九日頃今度上京して二度目に秦拓相に會つた時だ、その時は内田總裁にも相談してと保留してゐたが大體罷めるのは時期の問題だと思つてゐたし適當の機會に罷める肚を極めてゐた、たゞ誰が後を遣つても是非資金は作らねばならぬから滿鐵の事業を方々に説明し後任者が少しでも樂に資金を作る途を拓いて置かうと大阪に行き奔走した譯で自分の進退問題等は念頭になかつた增資は出來るだけ早く五月の臨時議會に提案し六月の滿鐵總會に承認を得て置いた方が上策と思ふが後任者がよく遣つて呉れると思ふ私の辭任に就ては餘り話し度くないがいくらか無理があつた樣にも思ふ然し秦拓相に對しては氣の毒だと思つてゐる内田總裁も罷めるかどうかは云ひかねるが時局重大の際是非留任して欲しい然し總裁は人がこう云つたとてそれを直ぐ聞く人でないから何とも[illegible]へない近く滿洲に行くかどうかはまだ考へてゐない

罷免は二度目

滿鐵創業以來副總裁が依願によらず罷免となつた例は江口副總裁罷免までには一度だけで、それは野村總裁時代に理事正副總裁間の内紛から時の政府から正副總裁一理事が罷免されたことがある、即ち大正三年七月十日日附で犬塚信太郎氏が理事罷免となり次いで翌十五日附で野村龍太郎氏が總裁を、伊藤大八氏が副總裁を罷免された

八田滿鐵副總裁
きのふ事務を引繼ぎ
東京支社で就任挨拶

【東京特電八日發】滿鐵副總裁八田嘉明氏は今朝九時大淵支社長を本鄕富士前町の自邸に招き事務引繼ぎの準備書類を受理したが、午後二時麻布狸穴の社宅において江口前副總裁と會見、正式に事務引繼ぎの手續きをなした、さらに江口氏の紹介により十河、首藤、村上その他在京理事と挨拶を交し懇談の上午後三時丸ビルの滿鐵支社に赴き大淵支社長平山庶務、橋本經理課長、角田秘書課主任ほか會社員を會議室に集め八田副總裁は就任の挨拶をなし時局柄一層努力をせられたき旨一種の激勵をしたがこれに對し大淵支社長より謝辭があつた

を報告した後、内田總裁は七日夜電報で辭表を提出し、大森理事亦辭表を提出せるを報告し内田伯に對しては政府において此の際更迭の意思なきが故に直に慰留の電報を發したが未だその返電に接しない、政府としては此際内田伯の留任を希望して居るのみで從つて後任については問題の決定するまで考慮する必要なきものである

と述べたが、右に關し荒木陸相は何等發言しなかつた、しかし、政府の遺留も軍部並に外部に對する關係から一應なされたにすぎずして結局内田伯の辭任は止むを得ぬものと見られて居り從つて政府が後任を考慮しをるは事實である

滿鐵總裁後任考慮の要なし
拓相閣議に報告

【東京八日發】秦拓相は八日閣議席上、江口滿鐵副總裁罷免の經過

滿鐵社員會の幹事會

滿鐵社員會では沿線各地全部の幹事を召集し九日午後五時から協和會館で幹事會を開き各種重要事項について協議する筈

川村重役來連で安田柾氏引揚ぐ
記者團に心境を語り
大汽の社長問題解決

尖鋭化した大連汽船の社長問題は二頭龍の奇現象を呈し各方面でその成行を注目中であつたが既報の如く上海より常務取締役川村龍雄氏の來連によつて漸く解決期にいたり七日午後前社長安田柾氏は至極淡々たる樣子で左の如く記者團に語る

さきに行はれた總會で自分は延期すべきが正式であると固く信じてゐたが、否居るが、滿鐵の方針としては延期しないに滿場一致をもつて決定し再延せずさ

至誠一貫し身を挺し御奉公
拓相と會見懇談後
八田新副總裁語る

【東京特電七日發】新滿鐵副總裁八田嘉明氏は七日午後三時半霞ケ關拓相官邸において秦拓相と會見重要問題につき懇談を遂げたる後記者と會見し大要次の如く語つた

滿洲新國家既に成り愈よこれより建設に取かゝらうとする重大なる時機に際しまして不肖圖らずも滿鐵副總裁に就任致すことに相成りました、責任重且つ大なることを深く痛感致す次第であります、此上はたゞ至誠一貫身を挺して御奉公致したいと固く決心致して居ります、私は昨年貴族院を代表致しまして事變後の滿洲の狀態を審さに觀察しました、滿鐵の事業等も一通り見て參りました、滿洲事變は全く忠勇義烈なる帝國の軍人と及び國民全體の後援とによりまして所謂擧國一致既得權益の確保、生命線の擁護に努めた結果、多大の犧牲を拂つたが結局日本の正義と皇軍の武威を中外に發揚することが出來たのであります、この事實を實際に見、且つ滿鐵從業員の決死的活動を目の當りに實見して自分は一種の感激に打たれ、淚さへ流したのである、さて事變後の滿鐵經營に就ては赴任の上平素尊敬してゐる内田總裁をもお目に掛り充分意見をうけたまはつた上急を要する事業は成る可く早く之を進め、又研究すべきことは色々と研究し、改善すべきものは何とかして合理的に改善して行きたいと思つてゐる、御承知の通り内地も相當財政難を訴へてゐるが滿洲の事業は將來極めて有望であるから、道を以てすれば必ず期待し得るものと確信してゐる次第である、兎に角事をなすには先人の和を第一とするものであるから自分は誠心誠意内田總裁を補佐し理事諸君、三萬の社員の協力を深く希望し、關係各方面と密接なる協調を得て、諸君の鞭撻によつて充分に働いて君國に御奉公する覺悟であります

滿洲國への融資中央銀行資金に
色部鮮銀理事語る

三井、三菱の滿洲國に對する借款二千萬圓は朝鮮銀行を通じて行はれることは既報の如くであるが鮮銀色部理事は右借款條件を齎し七日午後三時來奉、〇〇方面と打合せをなし同夜九時二十分發列車で長春へ赴いた、借款二千萬圓は滿洲國鹽稅を擔保とし利子年五分として既に假契約が成つたが色部理事は赴長新政府との打合せ後直に上京一兩日中に愈々本契約が結ばるゝ筈、右借款二千萬圓は大部分新設される中央銀行の資金となるものだが色部理事は語る

鮮銀は無手數料でこの大融資を引受けました、八日或は十日中に三井、三菱よりの假契約は出來るものと思ふ【奉天電話】

滿洲國中央銀行十五日開業

滿洲國中央銀行は組織法、貨幣法を公布し愈々十五日開業する事となつたが、中央銀行内には左の五處が設置される事に閣議で決定した

一、發行處（中央證券の發行）
一、資產處（中央銀行の資產管理）
一、商工處（東三省官銀號の附屬營業の經營）
一、會計處
一、總務處

なほ中央銀行には正副總裁を設け理事九名を置く事となつた【長春發】

一ケ年後に三銀行と合併

愈々開設される中央銀行は資本金三千萬元を以て三割以上をその兌換準備となし當分の間不換紙幣大洋票を發行して奉天票、哈大洋票等を回收するものであるが、三ケ年を以て各種の紙幣を全部回收し新國家の幣制を完全に統一した後新に中央證券を發行せんとするものである、なほ中央銀行は從來の東三省官銀號、吉林永衡官銀號、黑龍江官銀號邊業銀行を合併する事に決定し本店を長春に置き吉林ハルビン、チチハルに各分店を設くる事に決定したが本店、分店は一ケ年間各獨立的關係を保持する事となり、本店の命令は分店を支配し得ざるもので、從つて各行の名稱は滿洲中央銀行以外に吉司中央銀行、黑司中央銀行、遼司中央銀行等の名稱を用ひ一年後に完全に合併して中央銀行の確立となるものである【長春發】

鐵總裁山西總務部長を訪問して今日迄の經緯を述べハッキリ辭めた只この間の消息の解らない人達にはいかにも戀々として椅子に着いてゐる樣に思はれるが自分は正しいと信じた事に忠實だつただけで少しもそんなつまらない考へは無いのである、それに愈よ辭めた以上自由の身體になつたのだから二三日のうちに上京し改めて家族を纏めに來る、任期中あらゆる意味でお世話になつた人達に感謝する

決議すると共に監査役の證明によつて既に退任登記を濟まし自分名義の株を書換へたのであつた、かくなる以上自分は大汽に對し單なる路傍の人に過ぎないが併し乍ら事業の方はどうなつてもよいと云ふわけでなく自分としても責任上日々出勤して社務を執つてゐた、ところが自分の信賴する川村取締役が來連し七日から事務を見てくれてゐるので業務の上に支障なき事を確認したから七日をもつて大汽から引あげる事にし七日午後から滿

新滿洲國に憬れて北平を逃出す要人
既に數百名に上る

北平における張學良をめぐる舊東北政權の文武要人連は最近張學良の聲望失墜と同時に月々の給與も各階級を通じ十分の二ぐらゐしか當てがはれぬので何れも其日の生活にすら不安を感ずる始末となりかたがた新國家滿洲國の成立と共に滿洲に踏止まつた舊同僚の何れもが新國家の要職に就いたのを見て羨望の心を起し學良の監視を免れて密に北平を脱出歸滿する者多く一説には既に數百名が相次いで奉天其他に歸還してゐるといはれてゐる、其中主なる顏觸れば前東北財政廳長張振鷺、同委員邢士廉等が奉天の自宅に歸つてゐることは確で、其他有名無名の要人で歸滿し乃至歸滿せんと熱望してゐるもの頗る多いといふことである【奉天電話】

高清和も八日來連

滿洲國の建設完成と共に舊東北政權における少壯家並に理想派の一部には滿洲國の建設を是と認めこれに對し學良一派と離れ滿洲國の爲に盡さんとするものが續出して居るが八日入港天洋丸では元東北政府交涉處長高淸和氏が突然數名の部下と共に來連ひそかに奉天へ向つた、用件に關しては全然口を緘して答へないが一時は外交通として鳴らした高氏の來滿は注目に値する

中央銀行銀券二千萬元發行

七日より事務を開始した中央銀行では第一期計畫として銀券二千萬元を發行することに内定した模樣であるが銀券の補助策として官帖六百帖を以て銀券一元に對する基準換算率と定めるものの如くでこれは一に吉林官帖の相場維持策と解されてゐる【長春電話】

加奈陀政府增税

【オタワ六日發】カナダ政府は今年度豫算案を發表したこれによると輸入消費税三分會社税一分販賣税六分をそれぞれ增税し從來無税なりし外國保險會社に對する保險料に課税し所得税控除額二割を減じた上五千弗以上所得には五分の附加税を課する事になつてゐる

首藤、木村兩理事も辭任

【東京八日發】東京に在る首藤滿鐵理事、木村同理事は八日朝、前者は東京支社を經て拓務省に、後者は支社を經て内田總裁宛夫々辭表を提出した

人事

▲栗本勇之助氏（大阪工業會滿蒙經濟視察團代表）七日本社を來訪視察團を代表して挨拶するところあつた

▲原田猪八郎氏（同代表代理）同上

▲本田美義氏（營口驛店民政署庶務課長）轉任挨拶のため七日市内各方面を歷訪

▲稻谷好太郎氏（滿鐵營業課鐵道係主任）七日九時發急行で奧地へ約一週間に亘つて洮昂、齊克線特產出廻を視察の害

▲塚本寛氏（大連驛四平驛喉科）渡滿挨拶のため七日市内各方面を歷訪

▲田代猛平氏（聯合艦隊副官）八日艦隊出港の爲め七日各方面訪挨拶

▲長谷川吉次氏（三菱大連支店長）八日入港はいかる丸で歸連

民業壓迫
出願生投

◇二、三年前のこと某外人が金儲けならと警察で禁止するやうなことをやるに限るゝ教へて呉れた そして山縣通りのダンスホールの素晴らしい儲け方を例にしてゐた。

◇許可を要する職業にダンスホールや麻雀俱樂部等がある。

◇そのどれもが許可主義に隱れてかなつてゐないのはどういふものだらう。次ぎに願ひ出たが最後半歳一年たつても許可しないばかりか願書の受付けを拒み、何とかの方針と稱して受理しやうともせぬ。

◇許可になるまでに調査といひながら二月、三月はまだしも一年もの長日月をほうり出しておく 從らにイエス、ノーを遲つて出願者を共倒で驅逐する手段もとつたりする。

◇風俗を亂しまた賭博行爲があるから——と一方既設許可のものを脅かしつゝ、その實新規出願者を驅逐する手でもあるのだ。

◇失業洪水時代だ。何故ごしごし許可せぬのだらう。良質は惡質を驅逐するといふことがある。何軒でも許可して違反者の營業を差止める手段を何故とらぬのだ。

◇かくのごとき政策を續けては結局民業の壓迫に終るのみであらう。

市況（八日）

株式

内地株保合 當市强含み

内地株保合を入れしも當市强含み商狀を呈す

◇定期 後場（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	一三	二〇四
	引	—	二〇四
鈔	寄	—	—
	引	—	—
五品	寄	一三	一六
	中	二	一六
	引	四四	一六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三〇	三三三	三三〇	三三三
新豆	三一〇	三一〇	三一〇	三一〇
鈔	一八六	二〇〇	一八六	二〇〇
東新	一五六〇	一五六〇	一五六〇	一五六〇
鐘新	—	—	—	—

特產

銀安を眺め大豆昂騰

後場の定期は銀安を眺めて大豆は昂騰を辿り豆粕、豆油、高粱はそれぞれ强調を呈した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四八〇	四八五〇	四八一〇	四八四〇
五月末	四八七〇	四九一〇	四八七〇	四九〇〇
六月末	四九一〇	四九六〇	四九一〇	四九六〇
七月末	五〇〇〇	五〇一〇	五〇〇〇	五〇一〇

出來高 百四十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六四〇	一六四〇	一六四〇	一六五〇
五月限	一六五〇	一六六〇	一六五〇	一六六〇
六月限	一六六五	一六六五	一六六五	一六六五

出來高 七萬一千枚

▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一二二〇	一二三〇	一二二〇	一二三〇
五月限	一二三〇	一二四〇	一二三〇	一二四〇
六月限	一二五〇	一二五〇	一二五〇	一二五〇

出來高 二千五百箱

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三一九〇	三二一〇	三一九〇	三二一〇
五月末	三二九〇	三三〇〇	三二九〇	三三〇〇
六月末	三三二〇	三三三〇	三三二〇	三三三〇
七月末	三三五〇	三三六〇	三三五〇	三三六〇

出來高 四十四車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（後込）	四八〇〇	四八六〇
出來高 百車		
普通大豆（袋物・裸物）	四七七〇	四八一〇
出來高 三十車		
豆粕	一六四〇	一六六〇
出來高 三萬枚		
豆油	一二五〇	一二六六
出來高 一千箱		
高粱	三〇八〇	三〇八〇
出來高 二車		
包米 出來不申		

錢鈔

日米軟弱 當市保合

日米第五回八分の一安を入れしも當市保合つて變らず

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	六六三〇	六六九五	六六三〇	六六八〇
遠期	六六七〇	六六九五	六六六〇	六六九五

出來高 近期九十五萬圓　遠期三百六十八萬圓

◇現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六六八五	一八〇五	一七二五
二時半	六六四五	一八〇五	一七二四五
三時半	—	一八〇〇	—

出來高 銀對金四萬圓　銀對洋六千圓

奧地市況

▲哈爾濱大豆

限月		
四月	八一〇〇	八一〇〇
五月	八四〇〇	八四〇〇
六月	八七〇〇	八七五〇

▲同小麥

限月		
四月	一、六六五〇	一、六六五〇
五月	一、七一五〇	一、七一二五
六月	一、七三〇〇	一、七二〇五

▲奉天票

現物		八九〇〇

▲奉天大洋

現物	六七、四〇〇	六七、一〇〇
先限	一四七、三〇〇	一四七、六〇〇
先限	一四、七三〇〇	一四、七六〇〇

▲開原大洋

現物	六七、五〇	六七、四〇
先限	—	—

市場電報

▲安東鎮平銀

當限	九六三	九六〇
先限	九六二	九六六

▲哈爾濱大洋

現物	五二二〇	五二二〇

神戸特產

品目	
大豆現物	四五五
先物	三九〇
豆粕現物	一三〇
先物	二七〇
滿洲小麥	四四〇
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一五六〇〇	一五六一〇
東新	一五七一〇	一五六九〇
五品新	二二一〇〇	二二三〇〇
中	二一九〇〇	二一七〇〇
先	二二〇〇〇	二二〇〇〇
豆信	不申	不申
豆新	二〇七〇〇	二〇六〇〇
中	二〇九〇〇	二〇八〇〇
先	二〇八〇〇	二〇六〇〇

東京株式（短期）

銘柄	東新	鐘紡新	滿鐵新
寄値	一五六三〇	二〇五〇〇	九〇〇〇
引値	一五六三〇	二〇一〇〇	九〇〇〇
高値	一五六六〇	二〇一〇〇	九〇五〇
安値	一五五六〇	二〇四〇〇	八九六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七六三〇	七六三〇
大新	六八八〇	六九三〇
鐘紡	二〇一九〇	二〇二九〇
鐘新	九一三〇	九一九〇
東株	不申	不申
東新	一五六七〇	一五七二〇
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	—	—
日糖	不申	不申
郵船	—	—

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	一三二〇〇	一三二四〇
五月	一三五〇〇	一三四八〇
六月	一三六四〇	一三六〇〇
七月	一三八三〇	一三七七〇
八月	一三九二〇	一三八八〇
九月	一三九一〇	一三八八〇
十月	一三八七〇	一三八八〇

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
四月	五四七〇	五四八〇
五月	五五一〇	五五二〇
六月	五五八〇	五五九〇
七月	五五五〇	五五六〇
八月	五九二〇	五九六〇
九月	五九五〇	五九五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二三五九	二三五九
五月	二四一一	二四〇九
六月	二四七一	二四六九

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	二三六五	二三六六
五月	二四二九	二四二六
六月	二四八九	二四八九

家庭

子供も大喜び　ピクニックに相應しい　色とりどりな美しい　サンドウヰッチの拵へ方

ピクニックに相應しい季節になりました。日曜日には室内に閉ぢこもらないでお子さん方をつれて是非郊外へ出ませう、お辨當もすぐ出來るサンドウヰッチ位にして……赤、青、黄、色とりどりのサンドウヰッチは子達にも大へん喜ばれるものです、拵へ方は一日位經過したパンを選び二分位の厚さに切つて順々に重ねておきその上から濡布巾をかけておきます

▲ハムサンドウヰッチ　ハムを茹で、五厘位の厚さに切りバタを塗つたパンの上に平に並べ別の一枚を合はせます

▲挽肉のサンドウヰッチ　材料は挽肉五十匁、玉葱の刻んだもの挽肉の五分の一、メリケン粉食匙一杯、湯少量、鹽、胡椒、バタ、フライパンにバタを溶かして挽肉を入れホンノリといためて、一旦皿に取り出しその後の汁に刻んだ玉葱を入れ軟かにいためて挽肉を混ぜ、メリケン粉を加へて狐色に焦がし、少量の湯を入れてトロリとする加減にして鹽と胡椒で調味しパンに一分位の厚さに塗り他の一片を合はせます、又牛肉をローストにして冷めてから五分位の厚さに切つて挾みましてもよいのです

▲鷄卵のサンドウヰッチ　卵を固く茹で、水にとり、皮をむいて一分位の輪切りにしてパンの上に並べて他の一片と合はせます

又鷄卵を茹でゝ卵白卵黄共に裏漉にかけてそれにバタと卵の量の十分ノ一位のバタを混ぜて煉り合はせ鹽で味をつけて一分位の厚さに塗り合はせます

▲車海老のサンドウヰッチ　車海老の背腸を抜き、沸騰した湯の中に鹽を入れて茹で、茹だりましたら、皮頭尾を除り、薄身に切つてパンに挾みます

▲菠薐草のサンドウヰッチ　材料を綺麗に洗ひ、茹でて水に取り固く絞り、細かに刻んでマヨネーズで和へ、パンに挾みます、又菠薐草を茹でてよい加減に刻み摺鉢ですり、裏漉して十分の一位のバタを混ぜ一寸火にかけて煉り鹽味をつけ一分位の厚さにパンに塗り合はせます

▲青豆のサンドウヰッチ　罐詰物でしたら、洗つて裏漉にかけてバタ、牛乳を少量加へて適度の固さに煉り鹽で味をつけ一分位の厚さに塗り合はせます

▲林檎のサンドウヰッチ　皮をむき、たてに幾つかに切つて心を除き、瀬戸物の鍋に入れて極少量の水を加へて砂糖を林檎の三分の一位入れて煮軟かになつたら匙でつぶして挾みます

何れもパンを合はせて了ひましたらパンの端は體裁よく切りとり食のよ加減に切りますい

冬服の始末　よく汚塵、黴を除く事　保存法は斯うなさい

厚ぼつたい冬服から輕快な春服への衣替への季節がまゐりました。洋服はその保存法が惡いとどんな高價な品も一年經たぬ間に虫に喰はれたり色が變つたりして臺なしになりますが、手入さへ行屆けばいつも瀟洒たる型を整へ氣持よくいつまでも着られますから

大變經濟　です。洋服でもあまり垢じみたものはドライクリーニングに出すのが安全ですが、それほどでもないものはそれぞれ御家庭で御手入れの上保存されても結構でせう、先づ第一はよく汚塵を除くことです、毛織物は素質が粗く出來てゐますから塵埃をよく吸收しますが、この埃の中には馬糞、唾の乾いたもの其他いろいろな不潔物や無數の細菌が充滿してゐますからこれをその儘放つてたけば衛生上非常に危險であるばかりでなく、服地に對しても致命的な損害を與へます、服地の色のさめるのを一般には日光のためだと考へられてゐますがこれも日光より塵埃に起因する方が多いのです。で先づ塵埃をとるのですが洋服を充分乾燥さしてからハタキ樣のもので輕く全部をたゝいて埃を出し

ブラシで　浮き出した埃をすつかり拂ひます、次に袖口や襟など垢じみてる部分を揮發油で丁寧に拭き取ります、この手當を怠りますと垢のために生地に化學的變化を生じてその部分が黄色になつてしまひます、若し洋服が薄色でしたら揮發油で拭いた後を細かい霧を吹きかけて布でよく拭き去つて置かないと揮發油で拭いたあとが汚點になつてなかなかとれません、も一つ恐ろしいのは黴です。かびは塵埃や垢から生れますが放つて置くと色素を害し又は害蟲を生じて入梅の季節など特に甚だしい損害を與へます、若し黴が出來ましたら下に脱脂綿をしいて硼酸液を局部につけて

輕く叩き　これを二、三回繰返して清水でよくふきとります

若し不幸にして一度洋服に害蟲がつきますと恰度人間が肺結核に罹つたのと同樣なかなか生やさしく驅除が出來ません、しかも虫は纖紙の中に巣を造つてなかなか見つかりません上にその繁殖力は非常なものですから徹底的に驅除する必要があります、害蟲のついた品は全部一まとめにして揮發油をブラシで全體に撒布し箱に入れて密閉し二三時間置きますと大がい死んでしまひますその上空氣に曝し

揮發油の　臭氣を去つて充分乾燥させてしまふのです、その他にいろんな汚點がありましたその汚點の性質に應じてそれぞれ手當をします、さて保存法としては洋服箪笥があればハンガーに掛けて厚い西洋紙で造つた袋を肩からかぶせて害蟲豫防藥固形フォルマリンなどのポケットにも二三個づゝ入れて箪笥の中に吊りなるべく扉を開けて空氣の流通をよくします、歐米の家庭では男女の洋服は箪笥に入れて仕舞ふ人はありませんが我が國では建築樣式がちがひますから押入や戸棚を利用されるもよいでせういづれにしても空氣の流通をよくする事が肝要ですが

入梅頃の　濕氣はさければなりません、蟲害のおそれの多いセルやメリンス地などでしたらフオルマリンを紙に包んで箪笥の四隅に入れてしまへば比較的安全です、總じて服地は西陽のあたる所においてはよくありません【寶ドライクリーニング店主談】

ヤンキー娘にも　この高踏的趣味

フラッパー・ブレイ・ガールをヤンキー・ガールの別名の如くに心得て居る我々を驚かすのがこの寫眞です彼女等にもこの高踏的趣味がある、しかもモデルが有名なタルラア・ハンキードです、錦繍の白朱を用ひ袖口に黑貂の皮を配して益々高踏化せしめてゐます

少年よみもの　父と子（六）　政本いさむ

親方は玉明が夢の間も忘れたことのないお父さんの李明であつたのであります。

「おゝ、玉明か。」

お父さんは、さういはふとしましたが、自分が馬賊であるといふことがお父さんの言葉をぐつと押へてしまひました。

×　×

李明は家を出て後、何とかしてもその李家にとり返さねばならぬと思ひました。何とかしてお父さんの讎をうつてやらうと考へました一萬五千元！

そんな大金を、それはあたりまへの仕事をしたのでは、とてもとても得られよう筈がありません。幾百の手下を引連れて横行してゐる馬賊を敵とせねばならぬといふことは、とてもとてもかなはぬ願ひでありました。李明は毎日考へつゞけながら歩きました。かうした望みをかなへるために最もよい職業は軍人か馬賊より外はなかつたのであります。中でも馬賊になることが一番早道でありました。

馬賊といふ名前が李明をどれ程苦しめたかわかりませんが、結局馬賊になるより外に方法がなかつたのです。

やつと五、六人の仲間を得て形ばかりの小さい馬賊が生れました。何とかしてお父さんを襲つた馬賊を探してやらうと苦心しながら、それでもいつの間にか四五年の月日を過ごしました。そのうちにやつとそれらしい馬賊を見付けることが出來たのです。いろいろ調べて見ましたが全くさうなんです。李明の心は再び燃え上りました。早く強大な馬賊になつて、お父さんの讎をとつてやらう。只それ丈が李明の願ひの全部でありましたそのためには最早手段を選ぶなどといふことも出來なかつたのです強大になるためには小さい馬賊を攻めてその家來をとることです。その財貨を奪ふことです。

二年三年又夢のうちに過ぎて李明は百人ばかりの手下を持つ馬賊の頭になつてゐました。

「もう大丈夫だ。」

すきをねらつてさうさう讎されらう馬賊を襲撃してその頭を殺して俄に大馬賊の頭になりました。李明はその手下共を合せて無慮無數に貯へられてゐた寶物がそのまゝ李明のものになりました。李明は年來の望みが最早達せられたのであります。

頭々と崇められるにつけて李明は何だか一國の王にでもなつたやうな氣持でした。

然し李明の心には十年前の故郷が思ひ出されて來ました。もう十年の年月が過ぎた。一萬五千元はおろかその何倍といふ財貨が貯へられた。最早歸る日が近づいたんだ李明はさう思ひました。

春へかけての家庭衛生（8）　白歯とムシ歯　その消長は健康に影響

齒科專門醫　川越己之助氏談

★…皆さんは六歳臼齒といふのを御存じでせう、六歳臼齒といふのは六歳前後に生える大臼齒で第一大臼齒ともいひます、これは永久齒中最初に生えるもので、いはゞ大黑柱ともいふべき齒のうちの王位をしめるもので、この齒の消長は實に齒ばかりでなく一身の健康にまで大きな影響を及ぼすものであります、この中心となる六歳臼齒がわるくなると隣り合つた兩方の齒も惡影響を受け、向ひ合つた對合齒もまた重大な影響を蒙りますからこの齒の衛生は特に注意せねばなりません

★…殊に大切なのはその生える時期で、この齒は前にもいつた通り滿六歳前後即ち小學校に入學する前後に生えるのですが、この時期は御承知の通り乳齒の齲齒の多い時代ではあり、未だ口腔衛生の何であるかもわきまへぬ時代で、親も可愛いまゝにキヤラメルやチョコレートなど無暗に與へ勝ちですから、この周圍の齒にまぢつて生える第一大臼齒は生え出る間隙から危險に曝されてゐるわけで、從つてこの齒の齲齒にかゝる率も多いのです

★…齲齒の恐ろしいことは何も第一大臼齒に限つた事ではありませんが、永久齒の生え出る前から充分齒の衛生に注意して大切な永久齒を齲齒にかゝらぬやう豫防することは健康上何よりも大切な事であります、今小學校入學期にあるお子さんをお持ちの家庭ではこの入學を機會に、四つ五つのお子さんをおもちの方もよく注意して朝起きた時、寢床に就く前必ずハブラシをかけることを忘れぬやう習慣づけたいものです、この小さいお子たちのためには、なるべく手輕に齒の掃除が出來るやうな設備を家庭や學校や幼稚園で心がけて下すつたらもつと子供たちも樂に齒の衛生を心がけるやうになりませう

★…一體に人工の食物は齒をわるくし易いからおやつなどにはなるべく自然の果物類などであまり甘味のつよくないものを與へて欲しいものです

春のフィギュアー（3）

★……河野ひさし……★

沖に漁火の眞紅な夜など瀬で夜釣の竿がさゝやいてゐる

滿日各地版

高粱粥でもすゝれたら我々は喜んで働く
樺太から渡滿した邦人の群れ　九分通り早や生活苦

【奉天】凡有る阻止に拘らず滿洲に流れ入つて來る邦人の數は益々殖える許りであるが半月前樺太から來滿した群は一千名此うち九分通りは家財道具を叩き賣つて三百圓乃至三千圓足らずの小金を虎の子の樣にして持參した、新開地の景氣の良い夢を描いて來た彼等は來てみればたゞ徒らに土地の旅館を肥やすばかりで家族を抱えて忽ち進退谷る赤裸だ、奉天にも一團の約三百名はゐるが一週間前困窮の揚句之等連中は寄々協議し就職依頼の歎願をしやうと相談してゐるところを忽ち奉天署高等から叱つけた刑事からきつい、お叱りを受けた、彼等の一人は語る

滿洲の景氣が良いか惡いかより樺太にゐては食へないのです、私共は百姓するつもりで來ました、土地さへ貸して下されば石に噛りついても出來る決心はあります、新聞でゑらい博士さんが「滿洲の百姓は高粱飯を喰つて激しい勞働をするのだから日本の移民は駄目だ」と云つて居られますが、高粱粥でも食へたら樺太通りの百姓は喜んで働きます、樺太では我々は高粱ところかひえのかゆを食べて漸く生きてゐたのです、皆食へないから後から澤山來るでせうが皆家をたゝんで來るのですから歸るにも歸へれません

征戰、七箇月凱旋部隊を迎へ
鞍山市民の歡迎會

【鞍山】昨秋事變突發と同時に征途に上つた鞍山守備第六大隊は以來七ケ月四洮、洮昂、東支南線の第一線警備に酷寒を征服し兇暴なる兵匪と闘ひ亦この度は皇軍未踏の敦化以北海林間の大森林地帶に惡戰苦闘多大の犠牲を拂ひ漸く七日朝鞍山に晴の凱旋をなした武勳高きこの地元部隊を迎へた喜びの鞍山市民は擧つて將士の勞を犒ふ一大歡迎會を催すべく計畫し隊の都合を問合せ中のところ愈々十日（日曜）午前十一時より運動場に於て擧行する事に確定した、當日は在鞍軍人全部を招待、模擬店を開き餘興として柳町美形連を始め滿鐵側及び市中側より各種の催し物を演じ守備隊側よりもそれぞれ珍趣向が出る筈にて市民各方面の有志は七日正午實業協會堂に會合

第一艦隊軍樂隊
九日旅順で演奏會を

【旅順】第一艦隊所屬軍樂隊演奏は九日午後六時三十分から第一小學校講堂に於て公開されるが當夜のプログラムは

▲行進曲「光榮は何處へ」▲序曲「マレナレテ」▲圓舞曲「風鈴草」▲綜合曲「曉の夢」▲歌劇「カルメンの前奏と衛兵の行進」▲シロホン獨奏「ウイリアムテル」岩田軍樂兵曹長獨奏▲但曲「ヤンキアナ」（イ）行進曲（ロ）小夜曲（ハ）描寫曲▲軍艦行進曲

なほ指揮者は軍樂長岸本勇之進氏である

艦隊便乘の感激
惠まれた旅順の官民

◇―本年の第二艦隊便乘者は平素餘程精進？が好かつたのか例年に無い幸福と歡喜に滿ちた日和、感激と興奮に充ちた機會を獲得した

◇―前日の荒天を想ひ差控へた連中は翌日、その日の好サを聞き一層惜む事が甚だしい、一方艦では多少豫期してゐた風もなければ用意の厚着もどうやら苦になる位の暖かさ――

◇―上甲板から中甲板――至る處りノリユーム敷と云ふ素張らしい瀟洒な艦上、世界驚異の新鋭を誇る然も輕快颯爽たる凱旋艦に乘つてホントに穩かな春の海を滑る

◇―朝風に弄られ海波に映ずる視界は遠く水平線上迄さどく晴朗我が海軍軍艦旗、喇叭と響く軍樂隊の演奏、春空を翔ける飛行機の爆音便乘者一同はモー感激と昂奮の胸の高鳴り……

◇―午前九時、感激の間もなく戰闘準備の號音に連れ俄に活動する我が海のつはもの底知れぬ心強さを感じてゐる內航側數間の海面には怪物潜水艦だ三隻急速潜水の實演で「沈んだ／＼」七分間の間便乘者は一齊に潜望鏡の發見に努める、ポックリ現はると又一騒ぎ「浮いた／＼」

◇―ヤツと我れに歸る、と突如殷々たる砲聲、巨砲は盛に回轉し初める、二番艦那智、三番、四番艦羽黑、足柄を見ると右舷一齊に九十度の急回轉を見せ遙か殿艦の潜水母艦「長鯨」も艦首を東方に向けてゐる、壯觀は言語に絶するので女性の一團「マアー／＼」他の言葉が出ないのだ

◇―その內に敵驅逐艦が本艦隊を挾撃して來る、左右兩側に展げられる煙幕、炸裂する彼我の十字砲火で漸く撃退したと思ふ間もなく今度は飛行機の來襲だ、五機編隊の物凄い唸り急降下の凄さに女性連遂に抱合ひ初めヴアーの奇聲が爆發する

◇―退艦に際し帝國海軍の萬歳三唱は心からの眞の叫びであつた行き合ふ水兵さん滿載の通船が來ると互に帽子ハンカチを振つて交歡する狀は知らず熱淚が頬を下る乘艦中に兵員室を開放し茶菓を供して呉れた艦隊側の厚意は便乘者の最も感謝した一つ……

◇―事の終始には必ず遺憾の點が一つ位は發見されるが今回の便乘見學位終始感激と滿足で有終の美を納めた事は特は艦隊側にお傳へしたい……

歸順した三勝ら三頭目再び匪賊に還元
部下一千名を糾合す

【鞍山】事變最中有力なる匪賊の頭目として其の名をさつた黑維三勝はその後歸順し遼中縣遊擊大隊長に任ぜられ縣下の治安維持に努めてゐたが七日劉二堡公安分局より鞍山署に達せる情報に依れば彼の根據たる遼中縣第七日が酬勞金を未納したとて再び本性を現し匪賊に豹變し同じく遼陽縣大沙嶺に頑張つて居た一旦歸順後變返つた王金一及びこれも賊仲間で一方の頭目紅勝の兩名を語らひ部下一千名に號令し六日午後〇時頃遼中縣柳林子より小北河一帶に部下を集中し三頭目指揮の下にこれを二團に編成し同日午後二時頃同縣大門項（鞍山西方）部落自衛團を襲擊し團員二名を射殺し步器二十餘挺を強奪し同所より王金一、紅勝の部隊六百名は遼陽縣第十五區管內小月河方面に移動せるが內王の部隊は同區黃泥窪部落にて劉二堡公安分局長の指揮する公安隊と交戰敗退し折柄第七區に移つた三勝にこれが復讐を乞ふたので三頭目合同し近く劉二堡襲撃を計畫しつゝある模樣にて公安局にては附近自衛團と連絡を保ち極力警戒中であると

委員長小野寺時局委員會長、設備係土建組合支部、會場係消防隊、庶務、會計係、實業協會、接待係時局委員全部、餘興係、新聞社各支局（野尻）次の分擔を定め大車輪をかけて準備を進めて居るので當日は各將士も七ケ月の勞苦を洗ひ流す大盛況を呈するであらう

大石橋守備隊の盛大なる除隊式
七日練兵場にて擧行

【大石橋】大石橋守備第三大隊に於ては七日午後二時より同隊練兵場に於て九日除隊する本年度滿期兵約百五十名同歸休除隊を命ぜられたる二十名に對し盛大且莊嚴なる除隊式が擧行された折柄の烈風黃塵を卷く中に嚴然たる容格に何處となく喜色滿面に輝く兵士の隊列が敷くや岩田大隊長以下各幹部各々部署に就き營口地方事務所長、本橋地方事務所長、山下在鄉軍人分會長、赤倉地方委員議長代理岩木大石橋警察署長代理及び官市民代表着席し式を開始大隊長除隊命令並に勅諭奉讀訓示あり終りて平尾大石橋地方事務所長及營口地方事務所長各々市民を代表し鄭重にして然も熱誠肺腑を絞る挨拶並に時局以來東奔西走克く皇軍の威武を發揚せる御禮を述べ最後に松井第四中隊長の指揮下に最後の分列式を行つた

因みに左記の如く夫れ夫れ任官並に表彰を受けたり

一、陸軍步兵上等兵石井高好以下二十三名
二、陸軍步兵伍長に任ず
三、陸軍步兵上等兵小金宇太郎陸軍三等蹄鐵工長に任ず
四、陸軍步兵一等兵堀內義政以下二十八名陸軍步兵上等兵を命ず
五、陸軍步兵上等兵川野邊茂勝以下二十六名步兵科下士適任證書を附與す
六、陸軍步兵上等兵初鹿國男銃工長適任證書を附與す
陸軍步兵上等兵門西顯獸醫部下士官適任證書を附與す
七、陸軍步兵伍長小林龜雄以下百三十三名善行證書を附與す
八、陸軍步兵伍長古屋眞弓以下六名滿洲事變間における行動一般の儀表たるものあり仍つて守備隊司令官より表彰狀を附與せらる
九、陸軍步兵伍長秋田智一郎以下七名滿洲事變間における行動の一般の儀表たるものあり仍て表彰狀を附與す
一〇、陸軍步兵軍曹亦尾茂以下二十五名射擊徽章を附與す

大石橋守備隊の除隊式

大石橋守備隊に記念品贈呈

【營口】大石橋獨立守備第三大隊の除隊兵は九日歸還することゝなつたので當地時局委員會では時局突發以來當地の守備に任ぜられた勞苦に酬ゆる爲記念品を贈呈することゝなり門間地方事務所長記念品を携帶大石橋に赴き贈呈した

勇士の慰安について各所屬長地方委員東西兩區長其他關係者地方事務所に會合し協議を練つた結果大連で人氣を集めたキングレビウ團座長澤マリヤ一行十七名を招聘し四月六七日の兩日に亘り午後六時半より滿鐵俱樂部に於て瓦房店守備隊凱旋勇士を招き最も高尚優雅近代味ある娛樂機關としての社交ダンス外廿八のプログラムを全部踊りつくし仲々の壯觀だつた

歸鮮警官隊代表から謝電

【安東】三日より五日にかけて夫れ／＼原任地に歸還した新鮮警官隊代表濱田警部は六日安東地方事務所宛左記の感謝電を寄越した

只今歸任す、應援中官民御一同の熱誠なる御同情と歡迎を深謝す、貴地方事務所を通じよろしく御傳達を乞ふ

刈萱の歡迎會

【營口】第二遣外艦隊驅逐艦刈萱は十四日當港へ入港の豫定につき當地の歡迎方法として小學校生徒一般市民が同時刻に埠頭に出迎へることゝし准士官以上は同日午後六時から公會堂に於て招宴をなし下士兵に對しては煙草、菓子等を贈呈し滿鐵社員俱樂部に休憩所を設け茶菓を供へ浴場は無料解放することゝし歡迎の意を表することゝした

奉天守備隊の除隊兵けふ出發
大連經由歸還の途へ　盛大な送別會開催

【奉天】既報奉天獨立守備步兵第二大隊は滿洲警備の重大任務を果し九日愈々奉天に名殘を告げ大連經由で歸還の途に着くが、右守備隊除隊兵のため去る五日驛台町內會、居留民會、奉天事務所、在鄉軍人分會、商工會議所、聯合婦人會、修養團支部共同主催の下に加茂小學校に於て送別會が開かれ席上少女の舞踊、天勝の奇術、筑前琵琶等の面白い餘興あり多大の慰安を與へ散會した、是等主催者に對し島本大隊長は左の如き感謝狀を寄せた

前略御一同益々御清榮の段大慶に存候陳者五日夜は御繁忙中にも不拘特に當隊除隊兵のために盛大なる送別會を催され御懇篤にて一同積日の勞を慰し申候御厚意の程誠に有り難く深く感謝仕候先は右不取敢御禮申上度如斯に御座候

瓦房店の凱旋部隊歡迎會

【瓦房店】瓦房店守備隊松井大尉以下五十八名が四月二日市民の熱誠溢るゝ出迎へを受け目出度凱旋することは既報の通りなるが此の

安中入學式

【安東】安東中學校では六日午前十時から同校講堂で今年度第一學年生徒AB兩組九十八名の入學式を擧行したが、新中學生は何れも喜色に溢れ各自保護者に伴はれて登校した、伊東校長の訓示及び安中の綱領、生徒としての心得など熱心に聽き擔任教諭の挨拶を終へて上級生と初對面の禮を行ひ午前十一時閉式した

沿線往來

▲田中前駐滿大使　六日來奉
▲新城京大總長　七日十三時安奉線急行にて來奉ヤマトホテル
▲江藤代議士　同上
▲三重野勝氏（滿洲醫大幹事）　七日長春より着任
▲山之內寅雄氏（奉天取引所主事）今回長春取引所に榮轉することになり本月中旬赴任の筈
▲日下關東廳內務局長　七日來奉

凱旋した鞍山上田部隊（上）は歡迎の鞍山市民（下）は上田部隊幹部（向つて左から二人目上田中佐）

近ごろ感心な少年
奉天春日校の門平君
貧しい一家に集まる同情

【奉天】同級生が貧しい級長を慰める美談……奉天春日小學校四年生林門平君は春日幼稚園を卒へ小學校へ入學以來常に主席を占めてゐるが勤業公司に勤めてゐた父親盛三郎が一昨年失職してから收入の途なき一家は其の日の生活に追はれてゐる上母親は永い間肋膜を病んで病床に臥してゐる、製糖會社内の舊社宅から毎日學校に通つてゐる門平君は朝五時に起き二年生の妹と赤ん坊の世話から御飯たき洗濯を終へて登校する、晝食を持たぬ事も多く何時も元氣で勉強を續けてゐる門平君に級友の同情は集り級友の一人白瀧和夫君はお辨當の握り飯を分けて仲良く食べてゐるのには受持の日高先生も泣かされてゐる、勉強が出來人望のある門平君を級友は慰めながら何時も級長に選擧してゐるが病床の母親は學資のない門平君の事を心配して學用品代、月謝も納められず先生達の同情が集つて學用品費父兄會費を免除した、これを聞いた父兄會では毎月五圓の補助をする事に決めた、幼稚園主任の迫田先生はこれに同情してせめてもと同園先生一同が此の貧しい門平君の家庭へ米一俵を送る事となつたが受持ちの日高先生は本當に感心な子供ですと冒頭しながら語る

林君を受持つてから始終目をつけてゐましたが頭が良く感情が細かで家庭でも一家の世話を一人でしてゐます貧困を現すことは子供も家庭も好まぬらしいのでだまつてゐますが朝早くから歸宅後も家事を一人で切廻してゐて學校の成績は常に首席です私の長い教育生活には一寸珍しい頭のよい子供で何とかして先々延ばしてやり度いと思つてゐます

立場から廣く世に訴へんとするもの、人類學、地理學など學術的のみでなく常識的な興味ある講演として各地で歡迎されて來たと

日本少女歌劇
奉天で軍隊慰問

【奉天】日本少女歌劇の一團は七日朝華々しく奉天に乘り込み直に街廻りをなし正午から軍隊慰問の幕を開けたが同夜より前人氣で盛況裡に愈々開幕した

旅順

兩警部補の卒業

昨年四月一日東京の警察官講習所正科生として入所した關東廳警務課勤務平川秀記警部補及び奉天署勤務島田平次郎警部補兩氏は今回滿一ケ年の講習を了へ卒業したが右兩氏はいづれ成績拔群優等賞を贏ち得關東廳警察界の爲め萬丈の氣を吐いた

海軍講演と映畫の夕

十日午後六時半から開催される「海軍講演と映畫の夕べ」は演題「上海事件と我海軍の活躍」と題し軍艦那珂艦長山本弘毅大佐が講話される事となり映畫は同八時からで「上海のまもり」「神戸沖觀艦式」「海の怪物潛水艦」等で午後九時頃閉會の豫定である

水師營行バス引下げ

滿電旅順營業所では豫て水師營、乃木町間の料金低減方につき申請中の處六日許可となつたがそれによると從來の片道賃金大人十五錢が十錢となり隨つて小供は五錢に半減された

兎耳驚目

◇旅順公議會では六日を以て正副會長の任期滿了に就き改選の結果會長には潘修海氏重任、副會長には九票を以て劉慧生氏新任した

◇新任旅順警察署翻譯生西義胤氏は六日來旅各方面へ着任挨拶を述ぶ

◇旅順第二小學校長外池平氏は七日各所を訪問新任挨拶を述べた

傳染病發生

松村町二三 坂本俊美(四)六日猩紅熱と診斷

鞍山獨立守備隊の
悲しき追悼式
二十一の英靈を迎へて

【鞍山】七日鞍山原駐地に凱旋した獨立守備歩兵第六大隊は去る三月四日四洮線三江口にて名譽の戰死を遂げた三中隊河口伍長を始め去る十九日より敦化出發海林を經てハルビンに至る王徳林軍との大小幾多の戰鬪に奈良曹長以下二十名の戰死者を出し英靈二十一體の遺骨は本隊歸還に先だち鞍山に送られ守備隊貴賓室に安置されて居たが在通遼の狗山支隊一部を除く外本部を始め殆ど凱旋したので告別式を九日午後三時から同隊練兵場に於て大隊葬にて執行される事に決した第六大隊にては最初の告別式であり又一時に二十一勇士の英靈を祀るので最も莊嚴に且盛大に行ふ筈である

歸順した徐文海
匪賊討伐の行動開始

【安東】五日歸順した徐文海は鳳城守備隊に出頭したので曾我部守備隊長は松津大隊長の指示に基き今後の匪賊討伐に就き大堡、黄嶺子、石頭城を連ねた線以南の地區は絶對に行動せぬこと、一部を以て鳳凰山城東方地區の祭文耀を、主力は黄馬集の黄品三を討伐することを等を要求し、徐文海は七日原駐地に歸り行動を開始する事となつた尚徐は隊員の俸給三ケ月分一萬二千元及び被服帽子、被服、靴、徽章、腕章各四百箇を受領し又た安東滿洲側有志一同は徐文海外五十七名に對し來安の勞を犒ふ意味で二百八十五元(一人當り五元)を與へた

襲撃の匪賊團を撃退

【安東】六日午前三時半頃大東溝警官派出所に向ひ頭目不詳の匪賊約二十名發砲しつゝ襲撃し來つたが、同地警官一同は協力約二十分に亙る交戰の結果難なく撃退した我方に被害なし

今井田政務總監に陳情

【安東】十日午後九時來安の豫定であつた朝鮮總督府今井田政務總監は急遽豫定を變更して六日夜來安、ホーム樓上に少憩後直に自動車で新義州ステーションホテルに入つたが、七日午前九時から道廳に於て石川平北知事より管内狀況を聽取し十時から會議室で各官署長者及び公職者を引見もしたうへ……情したが更に陳情書を提出することに決定した

一、多獅島築港問題(臨江線鐵道を含む)
二、昭和製鋼所設置問題
三、拓殖鐵道問題
四、女子高等普通學校設置問題
五、精錬所設置問題
六、新義州停車場設備擴張問題

オロッコ族青年講演行脚

【安東】亡び行く民族の叫びを聞けと樺太地方土人代表オロッコ族のプロコピウイッチ君(日本名井上峰月)が日本、朝鮮各地を視察々々講演して六日來安、同日午後一時三十分から大和小學校で講演したが地方事務所では一般の爲めの講演會を開催すべく斡旋中である、同君は國語に巧で、同胞愛の

讀者慰安映畫會

滿鐵々道部撮影
一、遼西の掃匪　五卷
滿日撮影
二、兵匪　上　一卷
同
三、滿洲國建國式　上　三卷
同
四、滿洲國の産業側面　二卷

▲十日午後七時から
遼陽小學校講堂にて

主催　遼陽支局　猿渡販賣店　北川販賣店

各地日割　十一日鞍山、十二日大石橋、十三日瓦房店

追悼

▲朝日町陸官B二六　小林倍太郎氏(四〇)三日死亡
▲敷町陸官一〇號　青木勇一氏長女田美子(二)五日死亡

おめでた

▲高千穂町一　橋本清七氏母堂シケ(八三)同上
▲伊知地町四　新谷卯二氏長女昌子　三日出生

第二の反抗 (196)

三宅やす子　阿部金剛畫

冷たき心臓 (八)

二人が元の部屋に戻つた時、喜美はしよんぼりと、悲しさうな顔をして、手巾をいぢつて居た。

「そろそろ出やうぢやないか」

亮が云ひ出した。

「少し外をブラついて見やうか」

「さうね」

佐枝子が考へて居ると、寮一は

「僕はこれで失敬しやう」と云つた。

喜美が反射的に、失望の色を見せる。佐枝子は時計をのぞいて

「もうわりに遅いのよ、あたし、陽子が待つてるから——」

「ぢや、みんなこれで歸らう、車を呼んで貰つて——」

「みなさんはまだいゝでしよ」

「兎も角、出やう」

佐枝子は拂ひをすませて一人あとから玄關に出ると、お靜と喜美もコートに袖を通して居た。

「有り難う御座います。またどうぞ」

女中たちに送られ敷石をふんで門の方に歩く。五人の上氣した頬に風が冷たくさはる。

新宿の驛まで來ると、佐枝子は

「あたし、こゝで降りるから、兄様この方たちを送つて——」

佐枝子は扉の外に立つて

「ぢや、さよなら」と云つた。

二人の女が丁寧に禮を云つた。

寮一は「僕も降りる」と云ひたくなつて、ぐつと默つた。亮と彼の婚約者にそれはあまりに禮を失する。

「明日、何時にお立ち?」

二時と答へて、佐枝子は歩き出した。

車が走つてゆく。佐枝子はもう一度振返つた。

改札口を出る彼女の胸に涙が一ぱいだつた。

……だけでは語りつくせない。

只、其後の經過をかいつまんで記せば、亮はお靜と式を擧げて、兩親の近くに新居をかまへた。男姑は、思ひの外、素直なお靜が氣に入りで、やがて、お靜の懷妊と同時に、家が廣過ぎて寂しいから、といふ理由で、若夫婦達を一緒に住まはせるやうになつた。

佐枝子の其後の活動は眼ざましく、事毎に因襲にとらへられた村人の驚嘆であつた。貧困にあえぎ乍ら、習慣で見榮をはつて居た村人は、橋本の奥様を見ならへ、と云ひ合せたやうにさゝやかな生活の中に、根をはつた虚榮をさりさつた。

村の公共事業は、今までのやうに型ばかりのものでなくなつて、動き出した。

然を張つて、自分たちの生活を固守しやうとした他の地主たちが少しづゝ非を改めて來た。さうして——書き出せばきりがない。佐枝子の裏に燃える熱情は、一總愛に固定して執着する代りに、大勢の「いのち」多くのなやんで居る血と汗もの、眞向からの闘ひに、一緒になつて呼吸をした。

そこにも、こゝにも、人生の滊がある。佐枝子はそれを逃避せず眞正面から見つめて居る。

寮一は——

健在で、たえず佐枝子を激勵した。

——そんな感慨をわきに、二人は、よき理解者であつた。

時々東京の玩具を送つてよこす陽子の玩具も、ガラガラから進歩して、可愛らしい人形が今夢、小包で佐枝子の許に屆いた。

「——陽子さんのお氣に入りますかどうか、こんどは、おまゝごとの玩具をお送りすると申して居ます」

小包の表紙には喜美と記されてあつた。(完)

FIN

聯合艦隊の萬歳三唱
七日大連官民代表を招き 金剛でアットホーム

聯合艦隊司令長官小林中將は七日午後一時より旗艦金剛に内田滿鐵總裁、竹内民政署長、森本地方法院長、小川市長、大内市會議長以下大連の官民三百名を招待しアットホームを開催した、この日天氣晴朗、仰げば檣頭高く長官旗翻り春光は燦々と上甲板に降り注ぐ、三々伍々組を成し將校の案内で先づ艦内を巡覽し引續き餘興の角力や軍樂演奏映畫等に打興じたが待つ程もなく同二時左舷甲板に設けられた宴會場は開かれて一同これに着席した小林司令長官は

わが聯合艦隊の同航に際し大連官民の熱誠こもつた歡迎を受けた事を有難く感謝する、御承知の通り内地同胞は滿洲に活動されてゐる諸君に對し多大の敬意を表しその健康と御奮闘を祈つてゐる、滿洲問題もこれからが本舞臺で幾多困難な問題も起つて來やう、われ／＼軍人も微力ながらお力添へをする心算であるから何卒自重自愛して皇國のため御盡力あられん事を希望する

と挨拶するや、これに對し竹内民政署長は一同を代表し

この度聯合艦隊が威風堂々入港したに際しわれ等市民は誠意を披瀝して御歡迎申上げた心算であるが充分行き屆かなかつた事もあり衷心よりお詫びする、今回の上海事變に際しては赫々たる偉勳を顯した聯合艦隊、この聯合艦隊を目のあたりに見、且つその聯合艦隊に御招待に預り誠に光榮とする處であり感謝に堪えない次第である、只今は司令長官より適切懇篤なる激勵のお言葉を頂戴したがわれ等市民は誓つてそのお言葉の如く皇國のため奮勵する覺悟である

と謝辭を述べ大内市會議長の發聲で聯合艦隊の「萬歳」を三唱互に盃を擧げ健康を祝し和氣藹々裡に散會、同三時忽ち起る惜別の軍樂に送られて一同海の浮城金剛を辭した

旅順に上陸の 小林司令長官

…た見學旅順に着くや引續き航空母艦並に潜水母艦を見學、一旦水交社に少憩後再び大連に歸りヤマトホテルに投宿した

小林司令長官は幕僚を從へ八日午後二時上陸長官々邸、要塞司令部、市役所を訪問、一應歸艦午後四時再び上陸白玉山に參拜の後、午後六時半から關東長官邸において催される山岡長官の歡迎宴に各部職員と共に列席した

多門○團 哈市に歸還 反吉林軍討伐も一段落

【ハルビン八日發】方正依蘭方面の反吉軍を徹底的に殲滅し再起不可能ならしめた多門○團は今後飛行隊の活動に委せ九日午後四時ハルビン着の若松騎兵○隊を先發とし逐次ハルビンに歸還する、これで反吉林軍討伐も一段落を告げ北滿の治安は全く維持されるに至つた

艦★隊★ス★ナ★ッ★プ

七日は二つのアットホームが殆ど同じ時刻に行はれた、一つは聯合艦隊旗艦金剛で、今一つは大阪商船の定期船うすりい丸で共に市中知名士が顔を見せたが、うすりい丸でおでんの立食ひをし乍ら「こちらは色氣澤山だなア」とすつかりメートルをあげてゐる、なるほどうすりい丸は大檢の美妓連の赤前垂れが色つぽい

☆　☆

市中で散見のスナップ、某喫茶店春陽がさしてブラジルコーヒーの芳香がウットリさせる、その喫茶店にドカ／＼と入つたのが一等水兵五名許りキヨロ／＼場所を探してゐたが母親連れの美しい娘さんを見つけると、肘でグイ／＼合圖をして「美しいれ、綺麗だれ」と連發、いやみのない無邪氣な空氣をはらませるそのうち入つて來たのが背廣の青年紳士、すると今までハニかんでゐた鈴懸急にソワ／＼し出したので水兵連「やあ敗戰」

滿洲國要人 艦隊便乘

滿洲國軍政部次長王靜修氏並に滿洲國海軍江防艦隊司令官尹祚乾氏ほか七名は久保田海軍駐在武官に案內せられ八日朝八時大連着直に旗艦金剛に便乘し恰もわが社主催の…便乘團と共に…艦內

滿洲館で第二艦隊招待宴

滿鐵では目下大連碇泊中の末次第二艦隊司令長官以下各艦長幕僚幹部等十九名を七日正午滿洲館に招待滿鐵側から内田總裁、伍堂、山西、大森各理事、山崎、市川、武部各次長、林本秘書役等出席のうへ招待晩餐會を開いたが午後六時半から先づ映畫、滿洲戰記第二篇「嫩江を越へて」を撮影し一同直に食堂に入つた、席定まるや内田總裁滿鐵を代表して歡迎の挨拶を述べ末次長官これに答へかくて歡談に時を移すうち…散會…

休業中の損害 賠償請求か
取消抗告を提起中の 注目さる熊井洋行の假差押

差押へ處分に附せられ目下休業中の市内伊勢町五四番地旅行用具店熊井洋行に絡る訴訟手續上の違法が發見され今度は反對に熊井側から原告の社團法人ジャパン、ツーリスト、ビユーローを相手取り、休業期間中に生じた損害賠償の請求訴訟を起さんと準備してゐる即ち熊井洋行主熊井元吉氏は家屋賣渡擔保十七萬圓の債務のため去る二月中旬社團法人ジャパン、ツーリスト、ビユーロー理事村上義一氏の代理人寺島(旧)辯護士から債權請求訴訟を起され、次いで假差押へ處分の決定を與へられて休業の止むなきに至つたものである、然るに熊井側代理人五泉辯護士は債權請求訴訟の原告名義は「社團法人ジヤパン、ツーリストビユーロー理事村上義一」であるに假差押執行申請に際して村上理事の寺島代理人に宛た委任狀には單に「ジャパン、ツーリスト、ビユーロー理事村上義一」であり、これを以つて地方法廷に申請、假差押の決定が與へられてゐる即ち昭和二年までのジャパン、ツーリスト、ビユーローの組織は單に同名義を借受けて殆んど個人經營の形態を有してゐたものが、同年七月九日から社團法人と改組されたもので、熊井は大正十五年個人經營のツーリスト、ビユーローとの間に家屋賣渡しの假契約を結び、昭和二年十二月一日本契約を結ぶに至つたもので、社團法人のツーリスト、ビユーローとは何等の契約もなさず無關係である、よつて社團法人たるツーリスト、ビユーローが債務の請求訴訟を提起する資格がないといふ理由のもとに目下旅順高等法院に假差押へ取消抗告を行つてゐるが高等法院に於て取消決定を與へられた場合は休業期間中損害…

漸く發見された愛國五號機

…（左）と清田少尉（右）

燒捨てられた 愛國五號機を發見
きのふ方正北方の松花江沿岸で 搭乘者を極力搜査

【ハルビン特電八日發】去月三十一日朝ハルビン飛行場を出發したまゝ消息を絶つた愛國第五號機についてはハルビン飛行隊で全力をあげ搜査に當つてゐたが、八日朝十時山口少尉操縱の偵察機は方正の北方松花江の沿岸において愛國第五號機の燒き捨てゝあるを發見した、目下地上部隊と協力機體收容ならびに搭乘者岡谷中尉清田少尉の安否について極力搜査につとめてゐる

第七號機の 命名式 あす上海で擧行

【上海八日發】群馬縣の寄附に成る愛國第七號飛行機は去る五日上海着、陸軍飛行隊で組立中だつたが昨日組立を終り今朝九時四十分より約一時間小田曹長操縱試驗飛行を爲したが成績は極めて良好である、十日午前十時陸軍飛行隊において同機の命名式を擧行正式の處女飛行を爲し同時に陸軍でもこれを擁して歡迎の一大空中分列式を行ふ豫定である、在留民殊に群馬縣人會等は今更この新銳機愛國號の壯觀を偲びその日の來るを待ちに待つて居る

伊澤滿鐵上海 事務所長上京

過般來々連中であつた滿鐵上海事務所長伊澤道雄氏は八日出帆のうすりい丸で上京したが出帆に先立ち語る

今回來滿の目的は新國家に對する滿鐵上海事務所としての仕事上の打合せで、この用件も大體かたづいたので、内地方面とも打合せしたいことがあるので一應上京の後直接上海に歸任する豫定である、新國家に對する上海事務所の仕事等と云ふと如何にも大きさようだが、結局滿洲國と云ふものを充分認識して仕事をすると云ふことに外ならない國際都市上海ではこの點が最も必要であり、最もむづかしい點だ、自分は今度來滿して痛切に…

春・滿洲運動界の魁 「フル・マラソン」
全滿斯界の選手を網羅 來る廿四日擧行
本社主催

滿洲長距離界の一大權威として毎年各方面より大なる視聽を集めてゐる本社主社の本社前—蔡大嶺間往復フル・マラソンは既報の如く春のスポーツの魁として愈よく來る二十四日午後一時を期して本社前を發着點として擧行することゝなつた、すでに大連選手は猛練習をなしつゝあり本大會の前哨戰とも見做すべき過般擧行の大連アスレチツク倶樂部主催本社後援のクロスカントリーレースに…

旅大一流選手に更に奉天鐵嶺等より參加の見込で未曾有の盛觀を採り…るであらう、又滿洲體育協會では本大會を以て今夏明治神宮外苑に於て開催される世界オリムピツク大會日本豫選兼全日本陸上競技會の滿洲豫選會となし優秀なる成績を收めたる選手を銓衡の上滿洲代表選手として推薦同大會に派遣することに內定した、因に大會參加規定は左の如くである

コース

通り—大廣場左廻り一周半—西廣場左廻り半周—常盤橋伏見臺を旅大道路へ—蔡大嶺切通しにて引き返へす

復路 蔡大嶺—星ヶ浦伏見臺常盤橋西廣場左廻り半周—大廣場左廻り半周—本社前決勝點

競走規定

各自の到着順位により一着より二十着までを入賞者となす

申込方法

住所、氏名、職業、年齢を明記して四月十九日までに到着する…本社…

除隊兵歸國 十日御用船宇品丸で

滿洲事變以來赤い夕陽を浴び乍ら極寒と戰ひ兇暴な敵軍を向に廻し各所に轉戰赫々たる偉勳を樹てた獨立守備隊並に旅順重砲兵大隊の滿期兵約八百六十名は除隊延期中のところ今回目出度く除隊されることゝなつて…

方正の皇軍は 哈市引揚げ
工兵全部裸となつて 流氷の石頭河で作業

【ハルビン特電七日發】方正に入城した我軍は同方面の守備を李文炳麾下の吉林軍に任せ皇軍は全部ハルビンに凱旋する豫定で○團司令部は既に烏吉密河に到着した方正方面の各河川はこゝ兩三日の暖かさで全部解氷し氷の破片を混じえた濁流が流れてゐるので皇軍の引揚げにそなへるため工兵中隊は石頭河の架橋工事に着手し兵員全部全裸となつて胸を沒する水中に入り決死的作業に從事してゐる濁流に押し流されてくる氷の破片は兵士の身體にあたつて負傷するものあり人間業とはいはれない難工事である、なほ反吉林軍は三姓方面に向け七日もまだ退却を續けてゐるが我軍は追擊せず我飛行隊援護の下に吉林軍が追擊してゐる

在留邦人に 引揚命令 ハルビンへ

【ハルビン特電七日發】東支東部線橫道河子の吉林軍に對して王德林と連絡して東部線各地を荒し廻つてゐる元二十二旅劉萬魁の率ゆる反吉林軍が同地の明け渡しを要求し來り交涉決裂の結果反吉軍は七日同地より北方三道河子に主力を集中し二時間の行程の地點まで迫つたので吉林軍は七日午前十一時橫道河子を捨てた、同地には露人多く居住し本部線第一の人口多き町で在留邦人十六名あり石橋民會長は危險を感じて急をハルビン總領事館に報じて來たので總領事館からは特區警察に保護方を求めると共に在留民全部に七日發列車でハルビンに引揚げよと命じた

農安の殘匪 討伐繼續 西北方に移動

日滿聯合軍の猛擊にもろくも匪賊團は敗走し農安城は全く事なきを得たがその後農安よりの情報によれば長農街道はもとより農安城を中心とする四十餘支里以內には全く賊影を見ないがこれより遠距離にある地方にはまだ千餘名の匪賊が蝟集してゐるので吉林守備第三團はこれが討伐のため出動徹底的掃蕩を敢行しつゝあるので匪賊は漸次西北方に向け移動しつゝある【長春電話】

三道溝附近も 匪賊團が橫行

【齊島特電八日發】七日わが派遣軍は主力を以て新興…方面の反亂軍に當り大殲滅に於て三百の賊團…

松樹嶺附近で 匪賊と衝突 鳳凰城守備隊兵

鷄冠山より八日午前十時四十五分安東守備隊本部への入電に依れば七日夜鳳凰城東南方二里の地點舍屯に匪賊團現れたの情報に接し鳳凰城守備隊長曾我部大尉以下○○名は八日午前三時出動し同八時過ぎ舍屯南方六キロの松樹嶺附近で吳田心の率ゆる百二十名の匪賊と衝突し目下猛烈に交戰中であると【安東電話】

…賊頭目、吳國璧はピストル自殺の際、誤つて自殺したと傳へられてゐたが、或確なる方面の調査によれば吳は七日朝東煙臺の區長を訪問し日本軍は自分を討伐せぬ筈なりしに拘らず再三、攻擊するとは甚だその意を得ずと語りたる後、文官屯方面に向つたとのことである【遼陽電話】

自殺を傳へられた吳國璧 東煙臺に現はる

鴨綠江下流の 我駐在所を襲ふ 匪賊團約五十名が

八日午前一時半及び同三時半の二回に亘り鴨綠江下流三道灣頭の我が警官駐在所に匪賊約五十名襲來したが共にこれを擊退した、報告に接し安東警察署より庄司警部補以下二十名は十時半トラツクで出動匪賊討伐に向つた【安東電話】

鴨江下流の匪 賊徹底的討伐

鴨綠江下流地方に最近匪賊の出沒頻々たるに鑑み安東警察署では近く松警部を富分の間駐在せしめ附近の我が警官駐在所を監督せしめ匪賊討伐の徹底を期することゝなつた【安東電話】

敎化に臨時 辦事處設置

二月敎化における匪賊襲擊の際身を案して逃走或は避難し全く有名無實であつた敎化縣總務會は今回わが軍の出動によつて治安の復活を見たので縣內における紳民有志等の協議の結果新たに臨時辦事處を設置することゝなり元農務會跡で四月一日より事務開始することゝなりこれが代表者としては…氏を推薦することとなつた【長春電話】

除隊兵を歡待 市から記念品

滿洲事變以來各地に轉戰して偉勳を建てた獨立守備隊ならびに旅順重砲兵大隊の除隊兵約八百六十名は十日午後二時乙埠頭より宇品丸に乘船、同三時出帆內地へ歸還するが大連市ではこの武勳赫々たる凱旋除隊兵に對し記念品を贈呈しその勞を犒ふほか市內の各活動常設館、浴場、電氣遊園を無料開放し電車を無賃とし且電氣遊園休憩所および市役所前休憩所に於て茶菓の饗應をなし大いに接待することになつた

無許可で寄 附金を募る

最近小崗子方面で濱江貧民救濟會なる名を以つて寄附金を募つてゐる不審者があるのを小崗子署高等係り員が發見七日朝引致取調べた結果この男は最近河北省撫寧縣より來連した劉益三(三九)と言ひ無許可のまゝ既に六、七十圓の寄附金を募集してゐるが悉く遊興費に費消してゐる餘罪ある見込で引續き取調べ中

執政溥儀氏に カルピス獻納

東京カルピス製造株式會社海外部主任小島自助氏は過般來、滿洲國視察の途にあつたが、七日ハルビンより來長、午後二時より執政府に伺候滋强飲料カルピス四打入一箱目錄を添へて執政溥儀氏に獻納の榮に浴した、なほ國務總理鄭孝胥氏にも同様四打入一…

安樂椅子

「內田總裁が辭表を出すかも知れない」この噂が總務部を中心にして滿鐵中に起ると給仕までが心配さうにヒソヒソ話をはじめて四時を過ぎても歸らうとはしない「好い人だのになあ」これが異口同音の評だ

……◇……

そしてこの噂を知るか知らぬか內田總裁は七日午後三時記者團と會見、その時はまだ政府から何等の通知のない時であつたが記者團の「けふの總裁は非常に晴やかに見えますが」とのぶしつけな質問に答へ「俺はいつも同じだが君達の見る眼が變つてゐるからだよ」と輕く笑ひ乍らしかも言葉を次いで

……◇……

「さうや海はよい全く天空快闊だ、これで光風霽月と來れば占めたものだよ」と大笑したが記者連一同はその言葉になぜか胸は…

曙の鐘 (250)

倉田潮　河野想多畫

裁きの日（五）

門外に流れ出して來た傍聽人を物色してゐると、その中にたえ子がゐたので、よもぎは走りよつて

「たえ子さん、何うなりましたの結果は」

と聲をかけた。良子とマリアもその側に走りよつた。たえ子は眼を泣きはらして、白薔薇のやうに美しい顔に悲しみをたゝへてゐたが、

「有罪です」

と顫へ聲で云つた。

「まあ」

三人はひさしくさう叫んで、暫く默り込んでしまつたが、良子が沈默を破つて

「それで刑期は……」

「駒太郎さんが十年、春木が無期ですつて……」

「まあ」

三人はまた驚いた。が、中にもよもぎは危ふく倒れさうになつてマリアに抱きとめられた。たえ子は涙を流しながらも、悲しみをこらへて、顫へながらハンケチをかみしめてゐた。良子は見されたやうに其の横顔を眺めてゐたが。

「何う云ふ理由なんですの」

「駒太郎さんが春木と共謀して、金を強奪する目的で、一人は正式に玄關から案内を乞ひ、一人は壁の穴から家の中に押しこんで行つたと云ふのよ。駒太郎さんは純粹に金をとる目的だつたが、春木は戀のうらみも金の慾に手傳つてゐたと云ふ斷定なのよ。で、二人はかれてしめし合せておいた通り、駒太郎さんが直接金を出せと剛太郎にかけ合つてゐる間に、春木は私を助け出さうとして五階へあがつた。そこへ剛太郎が歸つて來てつひに爭ひになつて、さう〳〵春木が剛太郎を殺したと云ふぢやないの。私、殺したか殺さないか知らないけれど、殺したにしても春木は金や女の爲にそんな犯罪を犯すやうな人間ではないわ。あのたにか蛆虫のやうな剛太郎を社會に代つて此の世から取りのけてやらうと思つて殺したのだと思ふわ。だつて春木はおそらく人を殺すやうなことはしないでせうけれども」

四人がかたまつて話し合つてゐると、その前をながし眼に見ながら、あけみが悠々と通りかかつたが、たえ子やよもぎを見ると、彼女は輕蔑的の丁寧さをもつて鳥渡首をさげた。たえ子と良子はそれに答禮しなかつたが、マリアとよもぎはかすかに會釋した。あけみが通り過ぎてしまふと良子は眼を光らせて、

「何と云ふ思ひあがつた馬鹿女だらう。親の眞似をして淫賣婦にでもなればいゝに」

と聞えよがしに云つた。あんなことを云つて明日は平氣で大山の會社へ務めに出て行くのか——とマリアは不思議さうに良子を見た。

「たえ子さん」と其の時あけみの姿を見送つてゐたよもぎが云つた。

「たえ子さん、それで、駒太郎は服罪したの」

「いゝえ、二人とも不服で、控訴したわ」

「さうでせうれ」とよもぎは答へたが、控訴に希望をつないでゐるのか、かすかに安堵の色を浮べて

「もう家に歸つても御飯をたべるのは遲いから、何處かこの近くで食べて行きませう」

と云つた。そして、止めるのもきかずに良子だけ歸つた後で、三人は正門通りのバアに這入つた。マリアは食事の來るのを待つてゐる間に、先程のたえ子の言葉が腑に落ちないので、

「たえ子さん、あなた、春木さんが殺したと思つてゐるの」

と訊いて見た。たえ子は一人考へこんでゐたが、

「いゝえ、確にさう思つてゐる譯ではないのよ。しかも、近頃は春木以外に犯人があると思はれて仕方がないのよ」

と暫し言葉をきつたが、

「私、身をすてて其の犯人をつきとめてやらうかしら。春木にはすまないが」

「あなたが身をすてれば其の犯人は判りますの」

「ええ、貞操をすてれば解るのよ」

とたえ子は唇をかみしめた。

新刊紹介

▲日本魂（四月號）定價三十五錢　東京市京橋區南八丁堀一ノ九日本魂社發行

▲海外（四月號）南米移植民根本策、滿蒙移植民の研究（定價四十錢、東京市外落合町文化村海外社發行）

▲ブラジル（四月號）移植民と貿易對伯事業の展望號（定價三十五錢、神戸市神戸區海岸通一丁目日伯協會發行）

▲つはもの（第三三六號）定價四錢東京市牛込區原町三ノ八つはもの社發行

大連 JQAK

四月九日（艦隊歡迎の夕）

▲午前六時三十分ラヂオ體操

▲午後六時五十分ニユース

▲浪花節「寒村悲劇」桃中軒芳雲

▲浪花節「島田左近」前席桃中軒如雲

▲浪花節「島田左近」桃中軒如雲

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

▲ニユース

東京 JOAK

四月九日午後六時三十分

▲講演「貨幣金融に現れたる國際主義と國民主義」（名古屋より）名古屋高等商業學校教授高島佐一郎▲臺灣音樂（臺北放送局發大阪放送局中繼）（一）揚琴獨奏（南管）南詞天官、黄章曲、金鑾、伴奏江阿悌（二）臺灣音樂（北管）三國誌、七音連彈（七檳猛德）臺北稻垣檢當▲澤（一）葉櫻（二）色氣ないとて（三）月夜鳥、唄澤芝蘭壽香、三味線同芝米▲ピアノと管絃樂、ピアノ競奏曲、イ短調グリーグ作、ピアノフローレンス、ヒユブナー梶山夫人、日本放送交響樂團、指揮近衛秀麿

第二回　滿日特選碁戰

先先先先番　橋本宇太郎（四段）　渡邊英夫（三段）

—【6】—

一〇一ト十八　一〇二ハ十七　一〇三ロ十五　一〇四ニ十六　一〇五テ十六　一〇六カ十五　一〇七ヘ十九　一〇八ロ十八　一〇九ニ七　一一〇ホ七　一一一ニ十九　一一二ホ九　一一三ニ十六　一一四カ十六　一一五ト六　一一六ト五　一一七ヘ六　一一八ホ六　一一九ヘ五　一二〇ヘ四

對局者の感想

白曰く　一〇六は早計でした（への八）に付て打つたのでした黒から一〇九、一一一と打たれるのは非常に大きな手です

白曰く　一一四は尚一一五に打つて居るべきでした一一五と先手に打たれるのは堪へられぬ所です

白曰く　一一五と打つたので[illegible]角解り易くなりました

けふ第一艦隊の艨艟 大連から旅順へ廻航 金剛を殿に堂々出港

三日入港在泊六日間、陸では講演會に、觀艦會に、歡迎會に海ではアットホームに軍艦拜觀に午餐會に、完全にこの間に海軍の滲透化せしめその堂々たる編成ぶりで日本海軍の精華を市民に知らした金剛を旗艦とする第一艦隊は八日午前思ひ出多い大連の街から左様ならをして旅順に廻航する事となつた、先づ午前七時十分特務艦間宮鵜見が先頭を切り次いで第一潜水艦隊、驅逐艦峰月澤風沖風矢風灰にすゝみ、八時四十分迅鯨加賀、風翔さつゞき第三戰隊那須阿武隈由良の後を追ひ伊勢日向、霧島の順で拔錨最後を旗艦金剛が悠々と殿ぐもりのうちを旅順に向つた、早朝から左様ならを告げる飛機のプロペラの音が春空をさゞろかせてゐた

壯烈な演習を見學し 便乘者は感激感謝 第一艦隊便乘記

けふ八日は待ちに待つた旅順廻航第一艦隊便乘の日だ、朝來曇つてはゐたが、かへつて軍艦氣分を味ふにふさはしい日和だ、午前六時頃より甲埠頭一帶には續々便乘者が集合し來つてさしもに廣い構內も忽ち滿員となつてしまつた、この日集合した便乘者は二千餘名、中には遠山國よりわざ〳〵來連した小學生二十九名も混じつてゐる六時半頃、先づ大連丸によつて學生團から連絡

輸送 が開始され、順次一般團體が大連丸、圓島丸、鰐島丸等の小蒸汽に依つて沖の軍艦へと運ばれる、出るランチも出るランチも熱心な便乘希望の男女で鈴なりだ、午前七時半までには全員海の浮城の人となつたが、便乘を許されたのは旗艦金剛を始め霧島、日向、伊勢の四艦で、金剛には在滿軍人、關東廳側、公使等二百七十六名、霧島は滿鐵社員、婦人團その他一般團體約五百名、日向、伊勢は男女學生團各六百餘名づゝであつたが、金剛には特別便乘者として內田滿鐵總裁夫妻、山崎元幹氏、竹內大連民政署長、並に滿洲國軍政部次長王靜修氏以下數名の滿洲國

要人 が乘り込む、午前八時前先づ港內停泊中であつた軍艦那珂がアンカーを揚げ本隊に合すべく出港する、この時曇天なほ晴やらず、風さへ少し加はつたが、陽春の海はいづこまでも澄わたつて海上らしい壯重さが漂ふ、各艦に乘り込んだ便乘者のため洗ひ清められた軍艦の甲板には春の裝ひをこらした、婦人の衣裳は春陽を浴びて茲にも春の情景を描く、午前八時嚠喨たるラッパの音に連れ一同起立のうちに軍艦旗は揭揚される、オ、嚴粛！莊重！幾多の靉をこめて春風にはためく午前九時

信號 一下出港準備整ひ勇壯なる軍樂隊の吹奏する軍艦マーチに心を躍らせる間に何時か發航して旗艦金剛を先頭として霧島、日向、伊勢、第一戰隊、第三戰隊第一航空戰隊と舳艫相啣んで漸く水暖かむ黄海の白浪を蹴つて旅順へ向ふ、この間われ等は各士官の案內により整備された艦內を隅なく見學する、總ては驚異である、その整備と秩序の整然たる軍規の下にわれ等は敬意を表せざるを得ない、驚て同九時半突如として

艦側 に潛水艦の潛水襲擊を受く、信號ラッパは鳴り各兵は部署について合戰準備を整へ三十六吋の巨砲は廻轉し海を壓する砲擊は殷々たる內に航空母艦々上戰鬪機、攻擊機は艦上に飛來し空襲を開始するに艦隊からは射出す砲煙に交へて煙幕を展げ爆擊に應戰する、續いて艦載機射特殊飛行さ壯、壯絕なる演習行はる、實戰になれた海のつはもの、鮮捷果敢な行動に對してはしばしわれ等は注視すると共に昔の

戰鬪 もかくやと護國の海の勇士に今更ながら感謝の念は湧くのであつた、午前十一時戰鬪教練は終り白玉山の記念塔を前方に見る旅順だ！われ等は今海の浮城により仰ぎ日露の役の追憶の新たなる旅順港に入る、大なる感謝と感激に滿ちて、時正に正午、われ等はこの半日を雄々しくも勇ましい將兵と共に有意義に過ごし得た喜びに滿足して喊聲をあげ名殘り惜い別れを告げた、次いで一同ランチにより殿島町海岸に上陸再び鐵路恙なく大連への歸途についた

けさ二道溝に 匪賊團來襲 警察分署の安否不明 救援のわが兵途中で負傷

【間島特電八日發】八日午前七時半二道溝は遂に數百の匪賊團に襲擊されたが、電線を切斷され同地のわが警察分署員の安否不明である、わが軍および飛行機の急行を見たが、途中匪賊の不意打ちに會ひわが兵〇名負傷した

皇太后陛下 麻布聯隊に行啓 林聯隊長、肉彈三勇士の遺留品を御台覽

【東京八日發】皇太后陛下には麻布步兵三聯隊に御勤務中の秩父宮殿下の御起居狀況並に在隊將兵の勤務狀況及び上海、滿洲兩事件の鹵獲品を御巡覽のため春雨けぶる八日同聯隊に行啓、前後約五時間營內を御巡覽遊ばされた、折柄營內の練兵場で皇太后陛下には午前九時五十分山下聯隊長以下千二百名の將士の奉迎裡に着御、三階の殿下御室に入御御先着の秩父宮妃殿下を初め荒木陸相、林第一師團長、山崎第二旅團長、山下第三聯隊長、各大隊長等に拜謁を賜ひ營內御巡覽あつた後正午の御晝食は殿下の御室で三方御揃ひで御食事召され午後一時より秩父宮が中隊長で居らせられる六中隊の中隊教練を御覽あつた、斯くて悲壯な戰死を遂げた林聯隊長遺品の鐵兜、肉彈三勇士の遺留品を御覽あり午後三時御還啓あらせられた

寫眞說明

【上圖】けさ甲埠頭に集つた第一艦隊便乘者【下圖】旗艦金剛に便乘した滿洲國軍政部次長王靜修氏

空に飛行機 海には第一艦隊 けふ波浪高き旅順港

第二艦隊を送つた旅順市民は八日午前十一時三十分さらに第一艦隊金剛以下二十二隻を迎へた、この日夜來の西南風十二米餘を示し港の內外波浪高くこれより先十時半航空母艦加賀、鳳翔を離艦した飛行機十二機は三機編隊をもつて旅順上空に現はれ市民歡呼のうちに白玉山を一周再び港外に機影を沒し十一時さらに一機遙く五家房上空より水師營方面に飛翔した、十一時二十五分には旗艦金剛以下主力艦は港外第二區約二浬沖において一齊に投錨を行つた、金剛港外着と共に古澤丸は大谷要港司令官、米永山市長、山村重砲兵大隊長、森內山民政署長、大塚在鄉軍人分會長をはじめ關東廳より御影總務、森本庶務課長は金剛にいたり小林司令長官に對し歡迎の辭を述べた

第二艦隊軍樂隊 明夜演奏會開催

＝午後七時から協和會館 入場券は社員倶樂部へ＝

聯合艦隊に對する大連市民の熱誠はいやが上に高調し、去る六日の聯合艦隊主催の「演奏と映畫の夕」昨夜の海務協會、海軍協會、滿鐵及本社主催の「海軍講話」共に協和會館のレコードを破る超滿員の盛況だつたが、艦隊側では市民のこの誠意に酬ゆるため最初より今回は公開演奏をせぬ豫定であつた第二艦隊軍樂隊も繰合せをつけて九日午後七時より協和會館に於て今一度演奏會を開くことになつた前回の「演奏と映畫の夕」では招待券七百枚を關係の向へ贈呈し、殘り五百枚を一般市民に配付したが今回は成る可く前回に洩れた人々を招待する目的を以て、招待券千三百枚を發行し、之を全部一般市民に配付することゝし、九日午前九時より滿鐵社員倶樂部に於て一人一枚宛先着順によることになつたが、前回は五百枚の招待券が僅々十五分間で出揃つた例から見ても、今回も希望者殺到するものと豫想される、なほ當夜のプログラム左の如し

指揮者　夏目軍樂長

一、行進曲　前衞隊　スミス作
二、序樂　ダイヤモンドの王冠　オーベル作
三、圓舞曲　怒り給ふな　ツエール作
四、歌劇　コルネビユの鐘　プランケット作
五、交響樂　アンダンテ　チャイコフスキー作
六、描寫曲　狩の光景　バカロシー作
七、接續曲　音樂人の片影　三田編曲
八、組曲　埃及舞踊　ルイヂニ作

ばいかる丸から

【上圖】內地見學旅行から元氣で歸連した神明高女生【中圖】大阪市會議員視察團一行【下圖】山口縣實業滿蒙視察團一行

視察團を乘せて ばいかる丸大賑ひ 神明、松林の兩見學團も歸る

春の旅行シーズンに加へて新興滿洲國の成立で內地における滿洲熱は想像も及ばないものがあるが定期船入港毎に視察團を幾組か常に運んでくる、八日入港のばいかる丸も大阪市會議員滿蒙視察團、山口縣主催滿蒙實業視察團の二つを運び、しかも內地見學旅行中だつた神明高女生、並びに松林小學校兒童も打連れて歸連小旗を振つて岸壁まで出迎の父兄や姉妹連と盛んにうれしげに挨拶を交し美しい情景を點出してゐた

元氣な大阪市議 市民のために明け放して 滿蒙進出を勸誘する

大阪市會議員一行十九名よりなる滿蒙視察團は八日入港ばいかる丸で來連したが團長南方熊次郎氏は語る

色んな顔ぶれです、おでんやさんもあれば鐵材屋もある雜貨商もあれば地主もあり何れも大阪市會議員としてこの際大阪と滿蒙を結びつけ樣と云ふ意氣に燃えた人達許りです！益々密接な關係にならうと云ふ今日大阪からは商工會議所の人達も來た事があるがとかく商賣上秘密にしたがる點もあるので自分達は市民に公開し滿蒙進出を勸誘するつもりなんです、大連に一泊奉天、吉林、ハルビンを廻り朝鮮經由で歸ります、大阪は今失業の渦を卷き智識階級、勞働階級とも大變な有樣で昨年からこちら專門學校卒業生の失業がウヨウヨしてゐる始末なんです從つて今度は何をすべきかどんな事業を興すべきかを考察した上僅かでも例へ燒石に水でもこの失業群から幾人かを救ふ必要があると思ふのです、自分は滿蒙は棉花の栽培がどうかと云ふ點について研究したいと思つてゐます、單なる自分の商賣上許りでなく年五億圓から輸入の棉花がこちらで出來たとしたらもう經濟封鎖なんて問題じやありませんからね

歸つたら 懇談會 山口縣視察團

地理的に滿蒙と最も密接な關係にある山口縣では滿蒙進出に縣上下を通じ懸命であるが八日入港ばいかる丸で滿蒙實業視察團一行二十二名が來連した一行中縣の商工水産課長福島貞雄氏は語る

「こんな大掛りで各方面を網羅した團體は全く始めてです縣が地理的に惠まれてゐるので縣下到るところ新國家に對し注意が喚起されてゐます各々專門々々についてよく調査研究し四月の二十九日に歸り、十日迄に各自調査の結果を報告した上十三日縣として滿洲への對抗策を決定する懇談會を開く豫定になつてます、大連から旅順、奉天、四平街、洮南を廻り打通線からチチハル ハルビンを廻つて朝鮮經由の上歸るつもりです

滿洲の話で 大持て 松林見學團

內地、內地、子供等にとつて內地といふ言葉がどれ丈魅力のあるものか、約三週間に亘り日本各地を旅行見學中であつた市內松林小學校男女兒童二十七名は藤枝先生外三名の教師に連れられて八日入港ばいかる丸でそれぞれ滿足し切つて天晴內地通になつて歸連し家族に出迎へられたが藤枝教師は語る 宮島に上陸し京都、奈良、伊勢、箱根、東京と廻つて歸つたんですが一番子供等にとつて感銘深かつたものは矢張り伊勢大廟、明治神宮のあの崇嚴な氣持でこれは千萬言を費す私達の言葉より深く強く感じたらしい、それにどこに行つても滿洲からの旅行團と云ふので歡迎され列車の中などでもわざ〳〵席を立つて子供等に話掛け滿洲の話を聞きたがつてゐました、一行は全く日本が始めての子が多く意義深い旅行でした、一人の病人も出さず元氣で歸れた事を喜んでゐます

市で銀杯贈呈

八日旅順入港の第一艦隊に對し永山旅順市長は市民を代表して純銀杯一對を、また旅順高女および家政女學校の生徒はおのおの生花および造花の盛花一對を贈つた

春・外出の時は 戶締りを嚴重に 空巣狙ひが跳梁する

厚ッぼたい着物から輕やかな衣更へ、ストーブも取り除けられて戶外は野に山に春の色彩が明るく躍る、この頃から毎年空巣覘ひが跳梁し犯罪件數も一年中のレコードを作るが本年は三月に入つてから素晴らしく窃盜事件が增加し殊に艦隊入港の四月にかけては毎日十件近くの被害屆が大連署に舞込んで來る、試みに三月中の大連署司法係の犯罪件數を見ると三百十八件、うち檢擧數二百十八件で昨年に比し九十五件の增加であり、一月以降通算は八百九十四件であるこのうち窃盜事件は實に六百三十三件といふ大部分を占めてゐる狀態で、當局では空巣狙防法として外出時の用心を一入嚴重にするやう注意を喚起してゐる

上海戰死者 遺骨來る 埠頭で慰靈祭

悲しき凱旋、八日入港ばいかる丸で上海事變に步兵第廿四聯隊附として征出、吳淞鎭において名譽の戰死を遂げた步兵曹長樋口賢氏の遺骨が門司から轉送され實家營口新市街樋口親藏氏宅に送らるゝ事となつたがこれに先だち、岩井大連在鄉軍人會長、岡野市助役、三澤水上署長、森本運輸所長等その他多數列席の上埠頭待合所において慰靈祭を行つた、香煙縷々と立こめて在りし日の故人を偲んだ

各方面で 歡待さる 神明見學團

神明高女第十一回母國見學團一行は前田、大平、高宮、伊藤の四教諭に引率され八日入港ばいかる丸で歸連したが、何がさて滿洲の女學生と云ふので各方面で引ッ張だこされすこぶり歡待されたが、四教諭は交々語る

滿洲に對する日本內地の人達の興味は最高潮に達し少しでも聞きたがらうとする傾向が見えました、たまたま私達滿洲の女學生と云ふのでいたるところ歡待され殊に東京では朝香宮家に伺候し茶菓を賜り感激しました、一同は我等の陸軍と云ふ歌を合唱しましたが、そんなわけで各方面で非常に優待されました、幸ひに人もなく歸つた事を喜びます

懲役七月求刑 麻醉分離公判

ベンゾイリン事件と分離された元商品信託專務田邊三郎氏に係る麻醉劑取締規則違反事件の公判は七日午後五時から大連地方法院長島裁判長係開廷、審理の結果松內一派のベンゾイリン密輸資金として商品の社金を融通した點をアッサリと認めて終結、池內檢察官は被告田邊に對し懲役を求刑閉廷した判決言ひ渡しは來る十四日であるが、松內一派が無罪となつた以上一審では當然無罪の判決あるものと見られてゐる

大山通朝火事

市內大山通四六番地雜貨商揚樹山方より午前四時二十分發火し煉瓦建物二階並に商品約五圓を燒失して同三十五分鎮火した原因は机の抽斗しにあつた硫黃マッチを鼠が嚙じつたゝめ發火したものと判明なほ二階に就寢して逃場を失つてゐた男二人を消防隊の活動により梯子をかけて救出した

●●●●馬車に忘れ物●●●●　六日の本社艦隊乘組將士慰安演藝會に出演すべく午後一時頃帝國館前より馬車に乘つた帝國館音樂部員が同馬車にモヨギの袋に入れた笛五本、太鼓のバチ四本を置き忘れたが、右發見お知らせの方には薄謝を呈すると

大連測候所　九日　南風　曇　時々晴

各地溫度

	八日午前十一時	昨日最低
大連	一三、六	五、六
旅順	一一、四	四、五
營口	一三、一	三、一
奉天	一四、八	零下〇、九
長春	五、八	同 五、七

けふの小洋相場（十一時）　金百圓は一六八圓七五錢

武門血笑記 (109)

下村悅夫作　布施長春挿畫

地下の密謀（二）

善衛門は、先に立つて、梯子段を下りると、手燭の明りを洋風の卓の上にあるランプに移した、さばつと明るくなつたその光りに照らされた地下室――それは四方を頑丈な石で疊んだ明取りの窓一つない罐のやうな部屋で、壁際に細長い罐包をぎつしり積み重ねてゐる外には、一脚の卓と、七八脚の椅子があるきりである。

皆んなが默つて席に附くと、選介は、二人の武士と、作樂の方を交互に見て、

「では、御引合せしやう、こちらは兼れて御話しの四州脱藩の白井氏に、綾小路家の中前照枝殿、またそれにゐられるは薩藩の伊牟田氏、江戸浪士の久保氏でござる」

と、四人の男女を互に引合せ置いて、

「頃て、先日照枝殿及び白井氏の手を煩はして、届けられた友山殿る仕事、その一役を、御兩人に引受けて頂きたいのでござる、尤もその委しい事に就いてはその都度委細相談申上げる事に致すが」

「よく解りました」

と、作樂と照枝の二人は、選介の饒舌に魅せられたやうに頭を下げた。

「で、伊牟田氏、貴殿方は一意討幕の立場、拙者は藩公の關係上、表面公武同體の立場をとつてはゐるが、裏面は同じ事、また、久保氏は江戸浪人組の肝入として、事ある場合、いろいろな立場にあるその大勢の人數を東西相呼應して貰はねばならぬ、つまり、これを小にして云へば我々三人の立場を白井氏と、照枝殿で連絡して貰うと云ふわけでござる。如何でござる、御兩君の御意見は」

と、選介は、伊牟田と久保の顔を見た。

伊牟田は西郷の意をうけて、三田藩邸屋敷に來てゐる人物、久保は表面には出ないが、江戸に散在してゐる勤王浪士の元締と云つた風の匿れたる中心人物であつた。

「いや、御高見のほど將平つくづく感心仕つた、我等は多年一本氣に討幕を志して來たが、天下の事は抑々表裏のある事、事を大成するにはそれ等の事も多分に必要な事と存ずる」

と、伊牟田將平、薩摩人らしく率直な口調で答へた。

「はつはつ……これも實は、貴藩の西郷氏の受賣りでござるて」

選介は笑ひながら、ふと備前屋善衛門の方を見て

「時に、備前屋殿例の品は」

と、仔細ありげな樣子で云つた。

を始め關西同志一同の密書に就いては、これに居られる伊牟田、久保の兩氏もよく御存じの通り、各方面の同志に、その謀計を傳へて居るが、尙この上とも、事を迅速に、秘密に、然も廣い範圍に渉つて運ばせればならぬ、それに就いて白井氏にも照枝殿にも、今一度一骨折つて頂きたい儀がござるので、これなる伊牟田、久保兩氏及び備前屋殿にも御立會を願つて談合の上、御願ひしたいと存じ參つたのであるが」

と、その巧な饒舌の口を閉ぢて作樂と照枝の方を見る。

「不肖の身に叶ふ事ならば」

「妾とても同じ事」

と、作樂と照枝の二人は聲を合せて云つた。

「早速の御承引、忝けない、で御二人ともよく御存知の事であるが、話の順序として申上げれば第一案、即ち表面案としての公武合體案の聯絡には、今の場合、藩の者が中心になるわけに行かぬ、が、第二案即ち裏面案たる討幕案は何と云つても藩長の提携を中心として進めて行かればならぬ、この表裏二面の運動を巧に連絡させ

◇◇錦西の血陣古賀聯隊◇◇ 東活撮影隊が事變後直ちに錦西に決死的ロケーションをして製作した滿洲事變映畫中の傑作篇で南光明（古賀聯隊長）主演で（大連大日活上映）

錦西の血陣『古賀聯隊』封切

東活が決死的ロケーション　軍事映畫中の白眉篇

皇軍の錦州入城直後、去る一月九日に錦西にて三千餘の兇暴極まる匪賊と惡戰苦鬪し死山血河の中に聯隊旗を死守し遂に聯隊長以下六十騎の勇士が悲壯な戰死を遂げたる武勳を東活撮影隊が實戰映畫として血戰直後、錦西の凍原英靈眠る血跡に決死のロケーションをなし羅南騎兵第〇〇聯隊、同步兵第〇〇聯隊、錦西駐屯輸送監視隊及び古賀聯隊生存將校の特別出場を得て、關東軍司令部後援の下に當時の戰友が涙しつゝ銃を握り劍をとり壯烈なる當時の激戰その儘を世に知らさんとして撮影された軍事記錄映畫で今回の事變映畫中の最大の傑作として推賞され陸軍省推薦、文部省認定となつた東活現代劇特作品關東軍司令部立案井手鐵之助脚色監督本多成一郎撮影南光明藤間林太郎主演の「錦西の大血陣古賀聯隊」は在滿邦人必見の軍事映畫として期待されてゐたが、いよいよ來る十一日から大日活にて封切上映されることになつた、同映畫の梗概は左の如くである

昭和六年九月十八日奉天郊外北大營附近に勃發した日支衝突事件は遂ひに滿鐵沿線三百里に亘る激戰を生み皇軍幾多の尊き血を流すに至つた、越えて七年正月世界の注視と關心を外に吾が皇軍は破竹の勢で錦州に入城したが間もなく錦州一圓の暴虐極りなき匪賊討伐を決行するに至るや嘗て日露の役に勇名を馳せた古賀騎兵中佐は羅南騎兵第廿七聯隊長として錦州を去る十三里の地點錦西一帶の匪賊討伐の命をうけ直ちに進軍したこの地方の匪賊は熱河馬賊と稱し世界的強暴なものでその上周圍は山岱にとりかこまれその討伐は並大抵の苦勞ではなかつた、然し惡戰苦鬪錦西に入城した古賀聯隊長は森下少尉外十四名に軍旗を托し、再び周圍に雲集する匪賊を討つべく進擊したが衆寡敵せずその上錦西に殘した聯隊旗危しの報に接し軍旗を守護すべく群る雜兵を蹴散して錦西城外六十米近く迄引かへした、この時城壁にある望樓から射出す敵彈は霰の如く遂に聯隊長はたほれ驅けつけた米井副官は上原上等兵も續いて倒れた、古賀聯隊長は悲痛な聲を絞り「俺はかまわぬ、前へ進め羅南聯隊の名譽の爲だ、軍旗を！軍旗を！」と叫び續けた、この悲壯な有樣を眺めた野口中尉は手兵二名をつれ望樓に驅けより高粱を積み火を放つて望樓を燒き味方を城內に誘導し得たが中尉も又敵彈に倒れた、軍旗守護の大任を託された森下少尉は高粱に石油をかけ危期せまらば火を放ち軍旗と命を共にする覺悟であつたが城內に驅け入つた吾殘兵十數名の奮戰により軍旗は難をまぬがれた、古賀聯隊長は苦悶の中にあり乍らも尙も「當番、軍旗は？どうした」と問ひ、その無事なることを聞くとき、「む」と答へ莞爾として瞑目した、かくて戰ひは終へた、鬼神に等しい吾兵士等はたゞ軍旗を守りおほせた喜びと戰友を過半失つた悲しみの淚にむせぶのであつた

本社特選 新棋戰【其二】

角落　八段△花田長太郎　四段▲樋口義雄

【圖は四四步迄の局面】

▲樋口氏「持駒」ナシ

△花田氏「持駒」ナシ

△二六步　▲三四步
△二五步　▲三三角
△四八銀　▲三二銀
△五六步　▲五四步
△四六步　▲四四步
△三八金　▲四三銀
△五七銀　▲五二飛
△六八銀上

【土居八段總評】▲大駒落ちの戰ひは必勝の局面とは言へ無理に攻めても攻め切れるものではない、樋口君が五二飛と中飛車を用ひたのは急戰準備であらうも更に味なく第一自己の駒組に支障を及ぼす故拙策である、此處は三二銀と轉じ而して自玉の防備を嚴重にし始めて攻擊準備を圖る處である。

【荻原六段解說】角落戰は下手は位負けをせぬ樣に注意して陣形を整備してから徐ろに戰ふのが得策である、この意味を以て花田氏の五六步に對して樋口氏は五四步、四四步と受けたのである樋口氏の四三銀は此處で五二金右と指すと樋口になるのである、樋口氏の五二飛は力指しとなつて面白くない四三銀と上つた以上はこの手で三二飛と廻り定石に據るべきである、この五二飛廻りは上手四六步、下手四四步が突いてない樣な場合に五五の位置は下手の飛角が利く事はなるから五二飛と力指しにする場合も決して損ではないが譜の如く四六步、四四步の形では好んで五二飛と指すべきではなく三二飛と指す方が有利である。

滿洲の林區伐採は充分採算が取れる
來奉した調査員語る

拓務省の小野理事官、岩月技手は滿洲國林業調査のため三日來奉し關係方面と打合せの上近く吉、黑兩省の林區調査に赴く筈であるが從來舊軍閥時代少數官人の私利のため伐採を禁止若くは制限せられてゐた此等豐富なる林區は滿洲國の成立に伴つて當然公正なる條件の下に内外人に開放さるべく、且つ一年三千萬石の米材を輸入しつゝある我國の林業政策にも多大の影響を及ぼすべく一行の調査の結果は大いに注目されてゐるが岩月技手は調査に先立つて語る

丹牡江流域、鏡泊湖の周圍には殆んど無限といつてもいゝ程の大密林があり、その内紅松、落葉松などは米材に劣らぬ良質なものが極めて豐富に伐採を待つてゐる、しかし運賃その他の關係で今直ぐは採算が取れぬだらうが將來吉會線が開通した曉は十分採算が立つと思ふ、殊に米材は既にシアトルの奥三十哩を伐盡してゐるから今後は運賃が高くなるし自然値段も高くなるから之との競爭は有利である、製紙事業も鏡泊湖の水力を利用すれば非常に有望だらう【奉天電話】

	七	一三
鮮		
合計	六〇、〇九〇	四六、六八八
▲高粱		
日本	四〇、四〇四	三〇、〇三一
洲	八、一〇〇	八、六八八
國	一	九
洋	一	一
歐	三三、六九八	一〇、〇四七
米	一、六八八	一三
南	一	一
中		
朝		
鮮計		
合計	一一一、一六五	四八、四三三

六年度上半期の大連特産輸出高
環境の惡化にも拘らず前年に比し何れも增加

滿洲重要物產組合調查＝昨年十月より今年三月に至る昭和六年度上半期間に於る大連特產輸出特產物中大豆は七十一萬五千四百九十九噸豆粕は五十萬三千百一噸・豆油六萬二千七十一噸、高粱は十一萬一千百九十五噸にして、前年度同期に比し大豆は十五萬二百九十二噸增、豆粕は十萬八千五百二十三噸增、豆油は一萬五千四百三噸增、高粱六萬二千七百九十二噸增と何れも增加を示してゐる、世界的一般財界の不況、殊にイギリスの金本位停止による爲替の激落並に内地財界の不安、銀價昂騰による產地相場の割高、上海事變による南支向取引の不安、内地農村の窮乏等々、環境の惡化による取引の不振が傳へられたに拘らず、實際上の輸出高は前記の如くそれぐ增加を示してゐるが、就中南支向輸出の激增は留意すべきものがあり、先年の大水災による長江筋一帶に於ける必然的需要を喚起したことは云ふ迄もない、豆粕の日本向けは約十萬噸の激增であるが、これは大養景氣の出現を豫想しての買過ぎと思はれ、高粱の日本向、歐洲向輸出の增加は家畜飼料としての需要をみたものである、今各仕向地別に前年度同期と比較對照せば左の如し（單位噸）

▲大豆

	自昨年十月至本年三月	前年度同期
日本	一六六、一五五	一四〇、一四〇
洲	三一八、一四〇	三一一、八八八
國	一三	一四八
洋	四八、七二三	四〇、九五五
歐	三一四、三五三	三一三、四七八
米	一	一
南		
中		
朝		
鮮計	七一五、四九九	五六五、二〇七
合計		

▲豆粕

日本	三〇三、四〇七	一九八、三八八
洲	一九、三一八	三一三、三三三
國	二、三六八	二、六三一
洋	一一四四	一一一
歐	八九、四〇三	一〇六、四九五
米	三、一九一	一、一八三
南		
中		
鮮計	五〇三、一〇一	三九四、五七八
合計		

▲豆油

日本	三三	一三
洲	二六、四一三	二四、四六六
國	二〇九	二、一六八
洋	一	一
歐	三三、四〇六	九、九六六
米		
南		
中		

四ケ國經濟會議意見一致を見ず
更に十ケ國會議か

【ロンドン七日發】ダニユーヴ河畔諸國の財政救濟に關する英、佛、獨、伊の四國會議の專門家委員會は七日午前十一時より英外務省に開會マック委員長、英外相チエンバーレン、イタリー外相グランヂ、佛藏相フランダン、獨逸外務次官フオンビユーロー氏等出席救濟の具體案に關する意見の懸隔を調和するため討議を行ひ更に午後も續行したが、結局意見の一致を見るに至らずその結果本會議に對し一時會議を休會するやう勸告するに決した、右勸告は八日の本會議に提出されるはずである、確聞する所に今日の委員會に於ては獨、伊兩國は佛國の提案せるチエッコ、オーストリア、ハンガリー、ルーマニア、ユーゴースラビヤのダニユーヴ河畔五ケ國のみの會議を開くことに反對し、これに英、佛、獨、伊を加へた九ケ國會議若くはこれにブルガリアを加へ十ケ國會議を開くべしと主張し結局明日の委員會は會議再開の場合更に數ケ國に會議參加の招請狀を發することに決定したと

金融對策の決定を要望

【東京八日發】政友會の久原、山口兩氏は七日夜高橋藏相を訪問、「政府は金融對策に就き速かに決定し國民に安心を與へられたい」と要望したに對し藏相は「金融對策に就き二つの案即ち

一、通貨制度を改正し現行保證準備發行額一億二千萬圓を十億圓に擴張する案

二、勸業銀行法を改正し不動產の資金化を圖る事

に就き具體案の作成を急がせ遂に立案に着手した」と答へたが兩氏は更に至急之を決定して國民不安を一掃されたいと希望し辭去した

住友財團でも滿洲に融資
數百萬圓程度を交渉

【東京八日發】住友財團も三井、三菱に倣ひ數百萬圓を滿洲に融通すべく考慮中である

【東京八日發】三井、三菱兩財團では曩に滿洲政府に對して二千萬圓の借款に應じたが住友財團でも之に倣ひ政府に對し數百萬圓の資本を無條件で融通し滿洲國關係に流用されるやう目下交渉中との事であるが政府でも正式に申出ある時は適當の方法を以て斡旋するものと觀られてゐる、而して資金提供の時期に關しては滿洲國政府の都合に依つて或は適當なる時期まで延期される模樣である

新中央銀行發券準備

【長春七日發】滿洲國中央銀行の開店は五月始めとなる模樣で目下鋭意開店準備中だが兌換準備に三千五百萬元準備し百元、十元、一元等の各券を發行する發券限度を一億元とし必要に應じ發行する筈である

綿糸布界の轉向
現實悲觀から理想樂觀へ
（四）需給關係は如何

日本内地の實需に現在餘り多くの期待をかけ難いとなると海外輸出はどうか。目を轉じて東洋諸國に於ける綿糸布の需給狀態を見るに、印度は世界第一の綿布消費國で、一個年の消費高三十五億乃至四十億ヤードと註ぜられて居る、隨つて國内における生產額だけでは到底自給自足が出來ないで、年額二十億ヤードを外國より輸入に仰いで居る。今最近五ケ年間に於ける印度輸入數量をその主要供給國たる日、英兩國品別に比較對照して示すと左の如くである（單位百萬平方碼）

年次	日本品	英國品
一九三〇	五六二	一、二三六
一九二九	三五七	一、四四三
一九二八	三二三	一、五三〇
一九二七	二四四	一、四五七
一九二六	二一七	一、二七五

一九一四年には日本綿製品の輸入高が總額の僅か〇・三パーセントに過ぎなかつたものが、十五年後には殆ど三十パーセントに垂んとする有樣にて、その進出振りは特に注目に値するものがある。

◇支那も亦自給自足を得ずして、綿糸布の輸入高は年々夥だしい數量に上つて居る。而して綿糸の輸入は國内における紡織業の發達に伴ひ、年を逐ふて減退しつゝあるも、綿製品の消費量は年々歲々增進して居る。試みに支那に於ける日、英、支の紡織業を掲げると左の如くである（昭和六年六月末現在）

	支那	日本	英國
工場數	八一	四五	三
紡機錘數 単位千錘	二、四〇七	一、六〇〇	一七〇
織機臺數 単位千臺	一七、〇〇〇	一四、一〇〇	二、三〇〇
綿糸產額 単位千梱	一、六九九	八〇四	七三
綿布生產 単位千匹	六、八四一	七、五六八	一、七〇六

斯うした國内生產を以てしては四億五千萬の大衆の需要を充たすに足らないので毎年多量の輸入を行つて居る譯である。その綿布類の主要供給國は日本と英國であつて、兩國からの輸入は總額の九割を占めて居る。上海時局以來長江方面に對する輸入は杜絶して居るが、山東、河北、河南、直隷等北支那地方一帶並に滿洲方面に於ては旺に日本品が輸入されてゐる。今昨年二月より本年二月に至る我國綿布輸出高を滿洲向、天津向、上海向に分つて比較を示すと左の如し（單位千平方碼）

月別	滿洲向	天津向	上海向
六年二月	二、九六	五、三五	一七、〇八一
三月	一〇、一二四	四、一〇三	一四、〇一〇
四月	四、九一〇	四、九六六	九、〇八七
五月	七、六五一	四、六八	七、〇九一
六月	二、八七七	二、八六二	一一、〇六四
七月	五、三五九	五、三〇一	一天、九八一
八月	六、二五五	六、七一五	一七、四四七
九月	五、六〇〇	五、九二三	九、九三〇
十月	二、二四	五、〇六五	八六四
十一月	五、〇八八	三、〇四五	三三八
十二月	三、六六七	六三四	八七
七年一月	四、三九九	二、一二〇二	八〇
二月	七、七四三	七、三八八	三

◇蘭領印度、近東諸國等に對する日本品の進出振りも近來特に目覺ましきものがある。殊に最近ポンド貨の急騰を見たことは、その當然の歸結として英國品を日本品よりも著るしく割高なものとして仕舞つた昨年英國が金兌換停止を行つた當時狀態とは反對に、日本品は英國品に比較して爲替關係上非常に有利なる地位に置かれるやうになつた。隨ってこのことは今後東洋諸國及び近東諸國に於て日本品が益々英國品の地盤を蠶食して行くべき可能性をより大ならしめるものと言はなければならない。

◇支那に於ては排日運動に伴ひ印度に於ては關稅の障壁を高うされるなど、種々な障害あるにも拘らず、漸次に英國品の地盤を蠶食しつゝある我綿製品の進出振りこそ將來益々注目に値するもので なければならない。左に最近一ケ年間に於ける我國綿糸布輸出狀態を示さんに（單位綿糸は梱、綿布は平方碼）

月別	綿糸輸出	綿布輸出
六年二月	一、七〇〇五	一三三、四三三、三八
三月	二、〇九一五	一三六、八九九、〇四三
四月	一、九〇九五	九八、一三六、六九
五月	二、一五九五	一一八、八六〇、三五二
六月	二、〇〇一〇	一一二、七八、六六八
七月	二、〇七〇五	一三七、七〇、二八〇
八月	二、六九一〇	一四〇、八六一、三五一
九月	三、〇八四〇	一三、七〇、一〇八
十月	三、〇四〇五	一一三、九六、〇五〇
十一月	三、五八〇	九六、三二三、九五〇
十二月	三、六九一五	八九、三八五、六六
七年一月	三、一〇〇〇	八八、一六、八八〇
二月	四、九六八五	一〇三、三六八、一九九

紐育定期銀暴落
本年の新安値現出

【ニユーヨーク七日發】ニユーヨークナシヨナル金物取引所に於ける定期銀塊相場は本日更に六十ポイント乃至八十一ポイント方崩落し本年の新安値となつたのは昨日の下落の後を受けて賣り物が更に續出したためである賣買出來高は百五口（百六十二萬五千オンス）の多きに達した、下落の原因はロンドン及びニユーヨークの現物安財界の不安等にも依るが然し主因はプールが思惑的に買ひ付けた多額の手持品の手仕舞を行つたゝめである

金融調査會官制改正

【東京八日發】日本銀行の發案に係る金融制度調查會の官制改正案を附議すべき金融制度調査會の官制改正は目下立案中であるが、現在の三十名以上に及ぶ委員を廢し有能な專門家十名以内に一英才である

大連三月の卸賣物價

關東廳文書課調査＝大連に於ける三月分の卸賣物價を重要商品五十種に付調査するに、その概要は

一、前月に比し五分八厘騰貴

一、前年同月に比し一割一分一厘騰貴

一、昭和五年一月に比し指數八六

騰貴　石油（三割六厘）瓦（二割七分八厘）生鷄（二割五分）白砂糖（二割九分三厘）ガソリン（一割八分五厘）味噌（一割六分七厘）丸鐵白米無檢查一等（一割四分三厘）醬油大印（一割三分九厘）仙角紅松（同上）煉瓦手抽キ（同上）白米檢查一等（一割三分三厘）麥粉鶴印（一割三分二厘）生石灰（一割二分五厘）麥粉寶船印（一割一分八厘）麻袋織筋（九分三厘）醬油龜甲萬（七分五厘）木炭（七分四厘）鶏印（七分一厘）燐寸（五分二厘）洋釘（四分二厘）洋紙（三分八厘）豚肉（三分一厘）角砂糖（二分九厘）氷砂糖（二分四厘）晒木綿（一分二厘）亞鉛引波板（一分五厘）金巾（一分三厘）

下落　澤庵滿洲物（八分三厘）モスリン（四分二厘）

なほこれが類別による指數を示せば左の如くである（Aは前月を、Bは前年同月をCは昭和五年一月を夫々一〇〇とす）

鳥鐵局長更迭
後任はソ氏

【ハルビン特電八日發】公式の發表は行はれてゐないが豫て噂の烏鐵局長チエトヴエルコフ氏は退任し新たにソロニチン氏が局長に任命せられたと、なほソ氏はさきにソウエート交通委員會員であつた

大藏省、法制局、内閣の官吏若干を加へ小規模の有力な委員會として來週中に改正官制を決定二十日頃委員會を開く豫定である

東京卸賣物價

	A	B	C
食糧品	一〇八、六	一三六、七	八二、三
調味料	一〇七、六	一〇六、〇	八三、六
飮料及嗜好品	一〇〇、〇	九六、三	九二、四
衣料品	九九、九	一〇一、六	七七、八
建築材料	一〇七、〇	一一一、五	九〇、五
雜品	一〇三、五	一〇三、〇	八九、一
總平均	一〇五、八	一一一、一	八六、一

【東京八日發】日本銀行調査＝東京卸賣物價指數は昨年十一月より四ケ月間續騰し九分九厘暴騰したが本年三月は一五八・五で前月に比較二・九（一分八厘）安となつた

大連金組業績

大連金融組合の三月中に於ける業績を見るに二月末現在組合員三百四十三名、出資口數二千二百八十五口に對し同月中の加入十五名口數百十口、同月中の脱退二名、十口で結局本月末現在組合員三百五十六名、出資口數二千三百八十五口となつてゐるが、同月中の預り金、貸出の概況は左の如くである

▲預り金

前月末現在	五三、三二一九、八一
本月中受入	一四、二八九、二〇
本月中拂戻	二六、三二四九、七二
本月末現在	四一、三五九、二九

▲貸出金

前月末現在	一九八、一六三、六五
本月中貸出	一〇六、〇七五、一〇
本月中回收	九四、四七三、一八
本月末現在	二〇九、七六五、五七

三越長谷川支店長歸任

三越大連支店長長谷川吉次郎氏は先月廿二日本店において開催された定例の總會に出席したもので別に變つた話はないが新國家の成立に刺戟されて一般實業家は滿蒙に目をつけ初めたことは事實だ、しかしまだ内地は不景氣でどうしても格安品で競爭をしなければいかん丸にて歸連船中語る

朝鮮郵船の配船變更

【京城八日發】朝鮮郵船にては沿岸命令航路の廢止により七百噸型の維基、新義州、忠清丸の三隻がフリーボートとなるため過般來これが配船に就いて調査研究中の處此程次の如く内定するに至つた、即ち長崎、大連間の命令航路の博多寄港が不許可の場合右三艘の内一艘を釜山を中心とする南朝鮮と博多若松を中心とする北九州との連絡航路を開始して博多發朝鮮向雜貨の積取りを爲さしめる外若松發釜山向石炭の運搬を爲さしめ他の一艘は南朝鮮殘る一艘は北朝鮮に配船する

逢に去つた大汽の安田氏
仕事をする割合に好感を抱かれぬ人

◇…總會の決議もものかは、斷じて退任せずと頑張り通してゐた前大汽社長の安田柾氏も、退任の登記は完了され所有株の名義書換も行はれて大汽との絶縁を鮮明にされるや遂に我を折つて潔よく辭任することになつた、然し彼氏の口吻によれば「自分は辭任したのではない、最初から滿鐵から放逐されたものであるが適當の後任者なき以上は業務上の責任があるから毎日出社したものだ、今最も信頼する川村常務が歸連して社務をみることになつたので一先づ社に頑張ることをも止めただけの話だ」そうである、さはいへ心中の不快は否むべからず、すぐにも上京して鬱を散ぜんとするらしい

◇…頑固筋肉の硬直した安田氏の風貌に接する時は先づ誰しもが一すぢ繩では行かぬ厄介な人物であることを感知するであらう氏は一口に言へば仕事をする割に餘り好感を抱かれぬ人だ、かつては日本郵船の專務として中央の財界に重きをなした海運界の古强者であり、昭和三年七月時の山本滿鐵總裁に懇望されて大汽社長に就任するや、先づ給與規定の改正を斷行して事業經營上に生氣を注入したり、五萬噸の增船計畫を樹立しては内地の海運界にセンセイシヨンを捲き起したり、資本金を一千萬圓より一躍二千五百萬圓に增資しては本邦屈指の汽船會社とするに等しく三ケ月を出でなかつたものだ

◇…而も「これしきのことに三ケ月を要するとは僕の腕も鈍つたものさ、一ケ月あれば澤山だ」と豪語するし、矢張り早の新計畫には相當敬意を拂ふべきものが多かつた、先年來滿洲船渠を合併し三十萬圓餘を投じた四階建の新社屋は來る五月に完成する筈であり、一般海運界の悲況の際社内保留金の如きも三百五十萬圓に達し、あはよくば内地定期船を開きて商船を脅かさんとする等大汽としては準備時代より飛躍時代に這入つたものである

◇…而も安田氏に對する風評は概して芳しくない、氏は決して一見するが如き傲岸不屈の痴漢ではない、寧ろ細心小膽な正直の人であらう、只その表現が餘りに粉飾なく率直なために往々にして甚だ滑かならず時に不快の念をさへ催さしめるのだ、さまれかくまれ氏も近く大連を離れて東上するがよし假令イケ好かない感じはあつたにしても愈々大連財界から姿を消すとなれば又一種の寂寥を感ぜざるを得ない

甘い座

◇…昨夜ヤマトホテルで開催の大阪工業會總業關係者及五品の座談會における大阪丸紅專務伊藤竹之助氏及び奥田東棉支店長の意見には傾聽すべきものが多かつた。

◇…第一に「關東州と滿洲國との關係を如何にすることが大連のため又母國のため最もいゝかといふことについて大連人士の意見が承はりたい」といふのが質問の第一矢だつた。

◇…この問題は内地企業家として先づ第一に知りたい根本問題に違ひない。

◇…この問題の解決如何は内地企業家が州内で事業を起すか州外でやるかを決する上に多大の關聯を有つものだ。

◇…當夜の出席者の解答はこれを綜合すると現狀維持如何によりの有利な企業條件を具備せしめるかに就いて頻りに具體的方策の講究中だと言ふにあつた。

◇…この問題は一般大連人士にとつて重大な根本問題であつて特に深甚の考慮と眞劍な研究が必要である。

◇…今後斯うした質疑は内地有力者によつて屢々發せられるものと思考するからこの際これに關する輿論を問ひたい。

新刊「立直るかアメリカの景氣」新聞聯合社では最近「立直るかアメリカの景氣」と題する小册子を發行したが同書は米國不況の現狀と景氣挽回への努力を同社經濟局で調べ解說したもので資本主義の代表國アメリカの景氣如何が世界をリードする今日江湖にすゝめ得るに足る好書である（申込所新聞聯合社電六一四四番）

市況（八日）

特產
北滿筋賣惜み　大豆强調

今朝の定期は大豆は北滿筋の賣惜しみで强調を辿り豆粕は邦商の買氣で强調豆油は區々保合を示し高粱は强保合を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四七〇	四七〇	四六五	四七〇
五月末	四八三	四八〇	四八〇	四八〇
六月末	四八三	四八〇	四八〇	四八〇
七月末	四九〇	四九〇	四九〇	四九〇

出來高　百七十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（小堅）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六二五	一六二〇	一六二五	一六二五
五月限	一六二五	一六二〇	一六二〇	一六二〇
六月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇

出來高　六萬五千枚

▲豆油（區々保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一二三〇	一二三〇	一二三〇	一二三〇
五月限	一二四五	一二四五	一二四五	一二四五
六月限	一二五〇	一二五〇	一二五〇	一二五〇
七月限	一二五〇	一二五〇	一二五〇	一二五〇

出來高　七千箱

▲高粱（强保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
五月末	三一〇	三一〇	三一〇	三一〇
六月末	三一〇	三一〇	三一〇	三一〇
七月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇

出來高　三十九車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）（埠頭物）	四七八〇	四八〇〇
出來高	百六十車	
普通大豆（袋物）（埠頭）	四七二〇	四七四〇
出來高	四十車	
豆粕	一六二五	一六三〇
出來高	三萬八千枚	
豆油	一二四〇	一二四〇
出來高	八千五百箱	
高粱	三〇五〇	三〇四〇
出來高	十五車	
包米	三〇〇〇	二九五〇
出來高	三車	

定期喰合高（七日）

		前日對比
大豆	五七五三車	五車
高粱	一七〇六車	△六車
豆粕	三九四七千枚	△九千枚
豆油	三一九〇百箱	△二〇百箱
豆粕生產高（八日）	一〇四、〇〇〇枚	三四軒

錢鈔
惡材料乍ら當市小一圓安

今朝海外銀塊は倫敦十六分の三安紐育八分の三安、孟買一留比八分の一安と昨日に引續き急落を入れ日米も第一第二回同事のち第三回三十三弗八分の一と八分の一高、米日も六仙高の三十三弗十二仙を報じたが當市は下げ渋り小一圓内外の軟調振りであつた、滿申寄り滿申七十二兩四七五、滿煙六十九兩八二五、大洋九十八圓七十錢

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物前場

株式
株

けさ北濱定期は鐘紡の二圓高を首め諸株共小緩りに寄り▲東京短期の東新も引つ張り保合であつたが引際三圓揚高の五圓臺に反撥し▲當市定期の五品は一圓高延の地場株はいづれも一二十錢高の强保合であつた▲内地市場も政府が思ひ切つた人事政策を特銀其他に及ぼし緊縮な通貨膨脹策を實行せんとする模樣があるのでこれを氣にして東新に對し賣方の利喰が出たらしい▲未だ徧狽するには及ぶまいゆつくり政府の御手並を拜見してから利喰ひするのも遲くはあるまい

糸

米棉情報は買ひ物が皆無なのと株安によ り市況軟弱であつたが引際空賣りの買ひ戻しで幾分緩りこあり▲現物五ポイント安先一三安を示し米日爲替も小緩りであつたが大阪三品は各限二三圓高と反撥を入れ▲當市はマバラの投げと輸入商筋は追撃賣で相當下げたが一三圓の内が彈んだ▲三品も故まで突込んだ相場だから多少の戻しはあつて然るべき處であるがこれを底入れとみるは四圍の環境からして尙早であらう

滿鐵株

▲東短前場		
滿鐵新株	二十七圓二十錢	
▲大阪現物		
滿鐵舊株	五十七圓三十錢	

◇鈔取引

▲代行　一八八

株式出來高（七日）

定期	一、〇二〇枚
延取	二、五四〇枚
合計	三、五六〇枚
早渡手形	一、〇七〇枚
金額	二八、三五〇圓

商品
麻袋弱保合　綿糸反撥

麻袋　產地市況はますく軟落歩調を辿り遂に邦筋二分の一安爲替一留比安を入れ當市は弱保合商狀にて氣乘薄く見送つた

綿糸　米棉現物五ポイント安先一二三安米日爲替六ポイント高大阪三品は當限二圓高中限二圓三十錢高先二圓高を入れ當市はマバラの投げと輸入屋の追撃賣りで相當手合せがあつた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	六月限	一六三〇	一〇〇
同	七月限	一三七九	一〇〇
同	八月限	一三八五	一〇〇
同	同	一三八七	一〇〇

貨物在庫頭埠

3月31日（單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	344,756.5	313,858.5
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	10,738.1	8,334.2
大豆 青豆	2,549.1	1,181.3
大豆 合計	358,043.7	318,374.0
小豆	9,800.1	13,938.2
吉豆	2,254.1	2,042.2
高粱	89,862.4	22,724.1
包米	8,184.4	3,507.3
大米	2,968.6	1,466.5
小米	1,146.8	1,157.5
麥子	25.9	
蘇麻子	1,179.8	1,255.3
大麻子	424.0	33.0
小麻子	587.8	207.0
蘇子	3,186.8	216.8
落花生	7,377.5	6,086.9
雜穀	7,226.8	9,500.8
豆粕	2,014.7	2,675.7
雜粕	102,771.5	19,057.7
獸骨	1,499.2	749.9
豆油	465.2	203.7
其他ノ油類	1,939.8	4,144.3
麥粉		
燒酎	5,131.2	9,137.7
セメント	1,087.1	491.1
鐵子	3,256.5	4,962.4